

第 4 編 機械設備工事

第 1 章 新営工事

本章は、建築物等の新築及び増築に係る機械設備工事の積算に適用する。

第 1 節 共通工事

1 配管工事

1－1 一般事項

- （１）表M1－1－1～表M1－1－5 1の細目工種は、標準歩掛りを適用する。
- （２）本節に定める標準歩掛りにおける仕様は、公共建築工事標準仕様書による。
- （３）本節の定めによりがたい場合の単価及び価格の算定については、「第 1 編 総則」に基づき適切に算定する。

1－2 標準歩掛り

- （１）適用条件及び留意事項
 - イ．配管工事に適用する。
 - ロ．労務には、すみ出し、インサート取付け、小運搬、支持金物取付け、吊込み及び満水、通気、通水又は耐圧試験を含むものとする。
 - ハ．地中配管の歩掛りには、土工事を含まない。
 - ニ．形鋼振れ止め支持が必要な場合は支持材として、対象となる配管工事の工事費（材料費、労務費及びその他を含んだ費用をいう。以下同じ）の 3 %を別途に計上する。
 - ホ．冷水管、冷温水管及びブライン管に使用する合成樹脂製支持受の材料費は、別途に数量を算出して計上する。
 - ヘ．配管類のためのスリーブ費は、配管工事の工事費に対し、次の率にて別途に計上する。
 - ・鉄筋コンクリート造の空気調和設備工事は 9 %
 - ・鉄筋コンクリート造の給排水衛生設備工事（ガス設備工事を含む）は 1 0 %
 - ・鉄骨鉄筋コンクリート造の空気調和設備工事は 6 %
 - ・鉄骨鉄筋コンクリート造の給排水衛生設備工事（ガス設備工事を含む）は 7 %
 - ト．デッキプレートの開口切断費は、配管工事の工事費に対し、次の率にて別途に計上する。
 - ・空気調和設備工事は 2 %
 - ・給排水衛生設備工事（ガス設備工事を含む）は 4 %

（２）細目工種

表M1-1-1

水道用ポリエチレン粉体ライニング鋼管（SGP-PA） （給水・冷却水）ねじ接合（管端防食継手）									
摘 要		単位	材 料				配管工 [人]	はつり補修	その他
施 工 箇 所	呼び径		管 [m]	継 手	接合材等	支持金物			
屋内一般配管	15	m	1.10	1式 (管単価× 0.75)	1式 (管単価× 0.05)	1式 (管単価× 0.15)	0.089	1式 (労務費× 0.08)	1式
	20						0.100		
	25						0.123		
	32						0.151		
	40						0.166		
	50						0.208		
	65						0.271		
	80						0.307		
	100		1.05				0.401		
機械室・便所配管	15	m	1.10	1式 (管単価× 1.10)	1式 (管単価× 0.05)	1式 (管単価× 0.15)	0.107	1式 (労務費× 0.08)	1式
	20						0.120		
	25						0.148		
	32						0.181		
	40						0.199		
	50						0.250		
	65						0.325		
	80						0.368		
	100		1.05				0.481		
屋 外 配 管 (架空・暗渠内・共同溝内)	15	m	1.05	1式 (管単価× 0.55)	1式 (管単価× 0.05)	1式 (管単価× 0.15)	0.080	—	1式
	20						0.090		
	25						0.111		
	32						0.136		
	40						0.149		
	50						0.187		
	65						0.244		
	80						0.276		
	100						0.361		
地 中 配 管	15	m	1.05	1式 (管単価× 0.40)	1式 (管単価× 0.05)	—	0.062	—	1式
	20						0.070		
	25						0.086		
	32						0.106		
	40						0.116		
	50						0.146		
	65						0.190		
	80						0.215		
	100						0.281		

(注) 1. 「その他」の率対象は、配管工及びはつり補修とする。

表M1-1-2

水道用ポリエチレン粉体ライニング鋼管（SGP-PB） （給水・冷却水）ねじ接合（管端防食継手）									
摘 要		単位	材 料				配管工 [人]	はつり補修	その他
施 工 箇 所	呼び径		管 [m]	継 手	接合材等	支持金物			
屋内一般配管	15	m	1.10	1式 (管単価× 0.65)	1式 (管単価× 0.05)	1式 (管単価× 0.15)	0.089	1式 (労務費× 0.08)	1式
	20						0.100		
	25						0.123		
	32						0.151		
	40						0.166		
	50						0.208		
	65						0.271		
	80						0.307		
	100		1.05				0.401		
機械室・便所配管	15	m	1.10	1式 (管単価× 0.90)	1式 (管単価× 0.05)	1式 (管単価× 0.15)	0.107	1式 (労務費× 0.08)	1式
	20						0.120		
	25						0.148		
	32						0.181		
	40						0.199		
	50						0.250		
	65						0.325		
	80						0.368		
	100		1.05				0.481		
屋 外 配 管 (架空・暗渠内・共同溝内)	15	m	1.05	1式 (管単価× 0.45)	1式 (管単価× 0.05)	1式 (管単価× 0.15)	0.080	—	1式
	20						0.090		
	25						0.111		
	32						0.136		
	40						0.149		
	50						0.187		
	65						0.244		
	80						0.276		
	100						0.361		
地 中 配 管	15	m	1.05	1式 (管単価× 0.35)	1式 (管単価× 0.05)	—	0.062	—	1式
	20						0.070		
	25						0.086		
	32						0.106		
	40						0.116		
	50						0.146		
	65						0.190		
	80						0.215		
	100						0.281		

(注) 1. 「その他」の率対象は、配管工及びはつり補修とする。

表M1-1-3

水道用ポリエチレン粉体ライニング鋼管（SGP-PD） （給水・冷却水）ねじ接合（管端防食継手）									
摘 要		単位	材 料				配管工 [人]	はつり補修	その他
施 工 箇 所	呼び径		管 [m]	継 手	接合材等	支持金物			
地 中 配 管	15	m	1.05	1式 (管単価× 0.55)	1式 (管単価× 0.18)	—	0.067	—	1式
	20						0.076		
	25						0.093		
	32						0.114		
	40						0.125		
	50						0.157		
	65						0.205		
	80						0.232		
	100						0.303		

（注） 1. 「その他」の率対象は、配管工とする。

表M1-1-4

フランジ付ポリエチレン粉体ライニング鋼管（SGP-FPA） （給水・冷却水） フランジ接合									
摘 要		単位	材 料				配管工 [人]	はつり補修	その他
施 工 箇 所	呼び径		管 [m]	継 手	接合材等	支持金物			
屋内一般配管	65	m	1.00	1式 (管単価× 1.05)	1式 (管単価× 0.03)	1式 (管単価× 0.10)	0.214	1式 (労務費× 0.08)	1式
	80						0.246		
	100						0.317		
	125						0.377		
	150						0.480		
	200						0.681		
	250						0.917		
	300						1.104		
機械室・便所配管	65	m	1.00	1式 (管単価× 1.50)	1式 (管単価× 0.03)	1式 (管単価× 0.10)	0.257	1式 (労務費× 0.08)	1式
	80						0.295		
	100						0.380		
	125						0.452		
	150						0.576		
	200						0.817		
	250						1.100		
	300						1.325		
屋 外 配 管 (架空・暗渠内・共同溝内)	65	m	1.00	1式 (管単価× 0.90)	1式 (管単価× 0.03)	1式 (管単価× 0.10)	0.193	—	1式
	80						0.221		
	100						0.285		
	125						0.339		
	150						0.432		
	200						0.613		
	250						0.825		
	300						0.994		
地 中 配 管	65	m	1.00	1式 (管単価× 0.90)	1式 (管単価× 0.03)	—	0.150	—	1式
	80						0.172		
	100						0.222		
	125						0.264		
	150						0.336		
	200						0.477		
	250						0.642		
	300						0.773		

(注) 1. 「その他」の率対象は、配管工及びはつり補修とする。

表M1-1-5

フランジ付ポリエチレン粉体ライニング鋼管（SGP-FPB） （給水・冷却水） フランジ接合									
摘 要		単位	材 料				配管工 [人]	はつり補修	その他
施 工 箇 所	呼び径		管 [m]	継 手	接合材等	支持金物			
屋内一般配管	65	m	1.00	1式 (管単価× 1.05)	1式 (管単価× 0.03)	1式 (管単価× 0.10)	0.214	1式 (労務費× 0.08)	1式
	80						0.246		
	100						0.317		
	125						0.377		
	150						0.480		
	200						0.681		
	250						0.917		
	300						1.104		
機械室・便所配管	65	m	1.00	1式 (管単価× 1.50)	1式 (管単価× 0.03)	1式 (管単価× 0.10)	0.257	1式 (労務費× 0.08)	1式
	80						0.295		
	100						0.380		
	125						0.452		
	150						0.576		
	200						0.817		
	250						1.100		
	300						1.325		
屋 外 配 管 (架空・暗渠内・共同溝内)	65	m	1.00	1式 (管単価× 0.90)	1式 (管単価× 0.03)	1式 (管単価× 0.10)	0.193	—	1式
	80						0.221		
	100						0.285		
	125						0.339		
	150						0.432		
	200						0.613		
	250						0.825		
	300						0.994		
地 中 配 管	65	m	1.00	1式 (管単価× 0.90)	1式 (管単価× 0.03)	—	0.150	—	1式
	80						0.172		
	100						0.222		
	125						0.264		
	150						0.336		
	200						0.477		
	250						0.642		
	300						0.773		

(注) 1. 「その他」の率対象は、配管工及びはつり補修とする。

表M1-1-6

フランジ付ポリエチレン粉体ライニング鋼管（SGP-FPD） （給水・冷却水） フランジ接合									
摘 要		単位	材 料				配管工 [人]	はつり補修	その他
施 工 箇 所	呼び径		管 [m]	継 手	接合材等	支持金物			
地 中 配 管	65	m	1.00	1式 (管単価× 0.90)	1式 (管単価× 0.03)	—	0.150	—	1式
	80						0.172		
	100						0.222		
	125						0.264		
	150						0.336		
	200						0.477		
	250						0.642		
	300						0.773		

（注） 1. 「その他」の率対象は、配管工とする。

表M1-1-7

水道用硬質塩化ビニルライニング鋼管（SGP-VA）

（給水・冷却水）ねじ接合（管端防食継手）

摘 要		単位	材 料				配管工 [人]	はつり補修	その他
施 工 箇 所	呼び径		管 [m]	継 手	接合材等	支持金物			
屋内一般配管	15	m	1.10	1式 (管単価× 0.60)	1式 (管単価× 0.05)	1式 (管単価× 0.10)	0.089	1式 (労務費× 0.08)	1式
	20						0.100		
	25						0.123		
	32						0.151		
	40						0.166		
	50						0.208		
	65						0.271		
	80						0.307		
	100		0.401						
	125		0.474						
	150		0.577						
	機械室・便所配管		15				m		
20		0.120							
25		0.148							
32		0.181							
40		0.199							
50		0.250							
65		0.325							
80		0.368							
100		0.481							
125		0.569							
150		0.692							
屋 外 配 管 (架空・暗渠内・共同溝内)		15	m	1.05	1式 (管単価× 0.45)	1式 (管単価× 0.05)		1式 (管単価× 0.10)	0.080
	20	0.090							
	25	0.111							
	32	0.136							
	40	0.149							
	50	0.187							
	65	0.244							
	80	0.276							
	100	0.361							
	125	0.427							
	150	0.519							
	地 中 配 管	15					m		1.05
20		0.070							
25		0.086							
32		0.106							
40		0.116							
50		0.146							
65		0.190							
80		0.215							
100		0.281							
125		0.332							
150		0.404							

(注) 1. 「その他」の率対象は、配管工及びはつり補修とする。

表M1-1-8

水道用硬質塩化ビニルライニング鋼管（SGP-VB） （給水・冷却水）ねじ接合（管端防食継手）									
摘 要		単位	材 料				配管工 [人]	はつり補修	その他
施 工 箇 所	呼び径		管 [m]	継 手	接合材等	支持金物			
屋内一般配管	15	m	1.10	1式 (管単価× 0.50)	1式 (管単価× 0.05)	1式 (管単価× 0.10)	0.089	1式 (労務費× 0.08)	1式
	20						0.100		
	25						0.123		
	32						0.151		
	40						0.166		
	50						0.208		
	65						0.271		
	80						0.307		
	100						0.401		
	125						0.474		
	150						0.577		
			1.05						
機械室・便所配管	15	m	1.10	1式 (管単価× 0.75)	1式 (管単価× 0.05)	1式 (管単価× 0.10)	0.107	1式 (労務費× 0.08)	1式
	20						0.120		
	25						0.148		
	32						0.181		
	40						0.199		
	50						0.250		
	65						0.325		
	80						0.368		
	100						0.481		
	125						0.569		
	150						0.692		
			1.05						
屋 外 配 管 (架空・暗渠内・共同溝内)	15	m	1.05	1式 (管単価× 0.40)	1式 (管単価× 0.05)	1式 (管単価× 0.10)	0.080	—	1式
	20						0.090		
	25						0.111		
	32						0.136		
	40						0.149		
	50						0.187		
	65						0.244		
	80						0.276		
	100						0.361		
	125						0.427		
	150						0.519		
地 中 配 管	15	m	1.05	1式 (管単価× 0.30)	1式 (管単価× 0.05)	—	0.062	—	1式
	20						0.070		
	25						0.086		
	32						0.106		
	40						0.116		
	50						0.146		
	65						0.190		
	80						0.215		
	100						0.281		
	125						0.332		
	150						0.404		

（注）1. 「その他」の率対象は、配管工及びはつり補修とする。

表M 1－1－9

水道用硬質塩化ビニルライニング鋼管（SGP-VD） （給水・冷却水）ねじ接合（管端防食継手）									
摘 要		単位	材 料				配管工 [人]	はつり補修	その他
施 工 箇 所	呼び径		管 [m]	継 手	接合材等	支持金物			
地 中 配 管	15	m	1.05	1式 (管単価× 0.35)	1式 (管単価× 0.20)	—	0.067	—	1式
	20						0.076		
	25						0.093		
	32						0.114		
	40						0.125		
	50						0.157		
	65						0.205		
	80						0.232		
	100						0.303		
	125						0.359		
	150						0.436		

（注） 1. 「その他」の率対象は、配管工とする。

表M1-1-10

フランジ付硬質塩化ビニルライニング鋼管（SGP-FVA） （給水・冷却水） フランジ接合									
摘 要		単位	材 料				配管工 [人]	はつり補修	その他
施 工 箇 所	呼び径		管 [m]	継 手	接合材等	支持金物			
屋内一般配管	65	m	1.00	1式 (管単価× 1.20)	1式 (管単価× 0.03)	1式 (管単価× 0.10)	0.214	1式 (労務費× 0.08)	1式
	80						0.246		
	100						0.317		
	125						0.377		
	150						0.480		
	200						0.681		
	250						0.917		
	300						1.104		
機械室・便所配管	65	m	1.00	1式 (管単価× 1.70)	1式 (管単価× 0.03)	1式 (管単価× 0.10)	0.257	1式 (労務費× 0.08)	1式
	80						0.295		
	100						0.380		
	125						0.452		
	150						0.576		
	200						0.817		
	250						1.100		
	300						1.325		
屋 外 配 管 (架空・暗渠内・共同溝内)	65	m	1.00	1式 (管単価× 1.00)	1式 (管単価× 0.03)	1式 (管単価× 0.10)	0.193	—	1式
	80						0.221		
	100						0.285		
	125						0.339		
	150						0.432		
	200						0.613		
	250						0.825		
	300						0.994		
地 中 配 管	65	m	1.00	1式 (管単価× 1.00)	1式 (管単価× 0.03)	—	0.150	—	1式
	80						0.172		
	100						0.222		
	125						0.264		
	150						0.336		
	200						0.477		
	250						0.642		
	300						0.773		

(注) 1. 「その他」の率対象は、配管工及びはつり補修とする。

表M1-1-11

フランジ付硬質塩化ビニルライニング鋼管（SGP-FVB） （給水・冷却水） フランジ接合									
摘 要		単位	材 料				配管工 [人]	はつり補修	その他
施 工 箇 所	呼び径		管 [m]	継 手	接合材等	支持金物			
屋内一般配管	65	m	1.00	1式 (管単価× 1.20)	1式 (管単価× 0.03)	1式 (管単価× 0.10)	0.214	1式 (労務費× 0.08)	1式
	80						0.246		
	100						0.317		
	125						0.377		
	150						0.480		
	200						0.681		
	250						0.917		
	300						1.104		
機械室・便所配管	65	m	1.00	1式 (管単価× 1.70)	1式 (管単価× 0.03)	1式 (管単価× 0.10)	0.257	1式 (労務費× 0.08)	1式
	80						0.295		
	100						0.380		
	125						0.452		
	150						0.576		
	200						0.817		
	250						1.100		
	300						1.325		
屋 外 配 管 (架空・暗渠内・共同溝内)	65	m	1.00	1式 (管単価× 1.00)	1式 (管単価× 0.03)	1式 (管単価× 0.10)	0.193	—	1式
	80						0.221		
	100						0.285		
	125						0.339		
	150						0.432		
	200						0.613		
	250						0.825		
	300						0.994		
地 中 配 管	65	m	1.00	1式 (管単価× 1.00)	1式 (管単価× 0.03)	—	0.150	—	1式
	80						0.172		
	100						0.222		
	125						0.264		
	150						0.336		
	200						0.477		
	250						0.642		
	300						0.773		

(注) 1. 「その他」の率対象は、配管工及びはつり補修とする。

表M1-1-12

フランジ付硬質塩化ビニルライニング鋼管（SGP-FVD） （給水・冷却水） フランジ接合									
摘 要		単位	材 料				配管工 [人]	はつり補修	その他
施 工 箇 所	呼び径		管 [m]	継 手	接合材等	支持金物			
地 中 配 管	65	m	1.00	1式 (管単価× 1.00)	1式 (管単価× 0.03)	—	0.150	—	1式
	80						0.172		
	100						0.222		
	125						0.264		
	150						0.336		
	200						0.477		

（注） 1. 「その他」の率対象は、配管工とする。

表M1-1-13

水道用耐熱性硬質塩化ビニルライニング鋼管（SGP-HVA） （給湯・冷温水）ねじ接合（管端防食継手）									
摘 要		単位	材 料				配管工 [人]	はつり補修	その他
施 工 箇 所	呼び径		管 [m]	継 手	接合材等	支持金物			
屋内一般配管	15	m	1.10	1式 (管単価× 0.55)	1式 (管単価× 0.05)	1式 (管単価× 0.10)	0.089	1式 (労務費× 0.08)	1式
	20						0.100		
	25						0.123		
	32						0.151		
	40						0.166		
	50						0.208		
	65						0.271		
	80						0.307		
	100		1.05				0.401		
機械室・便所配管	15	m	1.10	1式 (管単価× 0.85)	1式 (管単価× 0.05)	1式 (管単価× 0.10)	0.107	1式 (労務費× 0.08)	1式
	20						0.120		
	25						0.148		
	32						0.181		
	40						0.199		
	50						0.250		
	65						0.325		
	80						0.368		
	100		1.05				0.481		
屋 外 配 管 (架空・暗渠内・共同溝内)	15	m	1.05	1式 (管単価× 0.40)	1式 (管単価× 0.05)	1式 (管単価× 0.10)	0.080	—	1式
	20						0.090		
	25						0.111		
	32						0.136		
	40						0.149		
	50						0.187		
	65						0.244		
	80						0.276		
	100						0.361		

(注) 1. 「その他」の率対象は、配管工及びはつり補修とする。

表M1-1-14

消火用硬質塩化ビニル外面被覆鋼管（SGP-VS）

ねじ接合

摘 要		単位	材 料				配管工 [人]	はつり補修	その他
施 工 箇 所	呼び径		管 [m]	継 手	接合材等	支持金物			
地 中 配 管	50	m	1.05	1式 (管単価× 0.45)	1式 (管単価× 0.18)	—	0.157	—	1式
	65						0.205		
	80						0.232		
	100						0.303		

(注) 1. 「その他」の率対象は、配管工とする。

表M1-1-15

消火用硬質塩化ビニル外面被覆鋼管（STPG 370 VS）

ねじ接合

摘 要		単位	材 料				配管工 [人]	はつり補修	その他
施 工 箇 所	呼び径		管 [m]	継 手	接合材等	支持金物			
地 中 配 管	50	m	1.05	1式 (管単価× 0.90)	1式 (管単価× 0.18)	—	0.157	—	1式
	65						0.205		
	80						0.232		
	100						0.303		

(注) 1. 「その他」の率対象は、配管工とする。

表M1-1-16

圧力配管用炭素鋼鋼管（白） （冷温水）ねじ接合									
摘 要		単位	材 料				配管工 [人]	はつり補修	その他
施 工 箇 所	呼び径		管 [m]	継 手	接合材等	支持金物			
屋内一般配管	15	m	1.10	1式 (管単価× 1.30)	1式 (管単価× 0.05)	1式 (管単価× 0.15)	0.089	1式 (労務費× 0.08)	1式
	20						0.100		
	25						0.123		
	32						0.151		
	40						0.166		
	50						0.208		
	65						0.271		
	80						0.307		
	100		1.05				0.401		
機械室・便所配管	15	m	1.10	1式 (管単価× 1.50)	1式 (管単価× 0.05)	1式 (管単価× 0.15)	0.107	1式 (労務費× 0.08)	1式
	20						0.120		
	25						0.148		
	32						0.181		
	40						0.199		
	50						0.250		
	65						0.325		
	80						0.368		
	100		1.05				0.481		
屋 外 配 管 (架空・暗渠内・共同溝内)	15	m	1.05	1式 (管単価× 0.80)	1式 (管単価× 0.05)	1式 (管単価× 0.15)	0.080	—	1式
	20						0.090		
	25						0.111		
	32						0.136		
	40						0.149		
	50						0.187		
	65						0.244		
	80						0.276		
	100						0.361		

(注) 1. 「その他」の率対象は、配管工及びはつり補修とする。

表M1-1-17

圧力配管用炭素鋼管（白） （消火）　ねじ接合									
摘　　要		単位	材　　　　　料				配管工 〔人〕	はつり補修	その他
施　工　箇　所	呼び径		管〔m〕	継　手	接合材等	支持金物			
屋内一般配管	15	m	1.10	1式 (管単価× 1.10)	1式 (管単価× 0.05)	1式 (管単価× 0.15)	0.089	1式 (労務費× 0.08)	1式
	20						0.100		
	25						0.123		
	32						0.151		
	40						0.166		
	50						0.208		
	65						0.271		
	80						0.307		
	100						0.401		
	125		1.05				0.474		
	150						0.577		
機械室・便所配管	15	m	1.10	1式 (管単価× 1.50)	1式 (管単価× 0.05)	1式 (管単価× 0.15)	0.107	1式 (労務費× 0.08)	1式
	20						0.120		
	25						0.148		
	32						0.181		
	40						0.199		
	50						0.250		
	65						0.325		
	80						0.368		
	100						0.481		
	125		1.05				0.569		
	150						0.692		
屋　外　配　管 (架空・暗渠内・共同溝内)	15	m	1.05	1式 (管単価× 0.80)	1式 (管単価× 0.05)	1式 (管単価× 0.15)	0.080	－	1式
	20						0.090		
	25						0.111		
	32						0.136		
	40						0.149		
	50						0.187		
	65						0.244		
	80						0.276		
	100						0.361		
	125						0.427		
	150						0.519		
地　中　配　管	15	m	1.05	1式 (管単価× 0.70)	1式 (管単価× 0.05)	－	0.062	－	1式
	20						0.070		
	25						0.086		
	32						0.106		
	40						0.116		
	50						0.146		
	65						0.190		
	80						0.215		
	100						0.281		
	125						0.332		
	150						0.404		

（注）1. 「その他」の率対象は、配管工及びはつり補修とする。

表M1-1-18

圧力配管用炭素鋼管（白） （冷却水）　ねじ接合									
摘　　要		単位	材　　　　　料				配管工 〔人〕	はつり補修	その他
施　工　箇　所	呼び径		管〔m〕	継　手	接合材等	支持金物			
屋内一般配管	15	m	1.10	1式 (管単価× 1.10)	1式 (管単価× 0.05)	1式 (管単価× 0.15)	0.089	1式 (労務費× 0.08)	1式
	20						0.100		
	25						0.123		
	32						0.151		
	40						0.166		
	50						0.208		
	65						0.271		
	80						0.307		
	100						0.401		
	125		1.05				0.474		
	150						0.577		
機械室・便所配管	15	m	1.10	1式 (管単価× 1.50)	1式 (管単価× 0.05)	1式 (管単価× 0.15)	0.107	1式 (労務費× 0.08)	1式
	20						0.120		
	25						0.148		
	32						0.181		
	40						0.199		
	50						0.250		
	65						0.325		
	80						0.368		
	100						0.481		
	125		1.05				0.569		
	150						0.692		
屋　外　配　管 (架空・暗渠内・共同溝内)	15	m	1.05	1式 (管単価× 0.80)	1式 (管単価× 0.05)	1式 (管単価× 0.15)	0.080	－	1式
	20						0.090		
	25						0.111		
	32						0.136		
	40						0.149		
	50						0.187		
	65						0.244		
	80						0.276		
	100						0.361		
	125						0.427		
	150						0.519		
地　中　配　管	15	m	1.05	1式 (管単価× 0.70)	1式 (管単価× 0.05)	－	0.062	－	1式
	20						0.070		
	25						0.086		
	32						0.106		
	40						0.116		
	50						0.146		
	65						0.190		
	80						0.215		
	100						0.281		
	125						0.332		
	150						0.404		

（注）1. 「その他」の率対象は、配管工及びはつり補修とする。

表M1-1-19

圧力配管用炭素鋼鋼管（黒） （低圧蒸気用）ねじ接合									
摘 要		単位	材 料				配管工 [人]	はつり補修	その他
施 工 箇 所	呼び径		管 [m]	継 手	接合材等	支持金物			
屋内一般配管	15	m	1.10	1式 (管単価× 1.70)	1式 (管単価× 0.05)	1式 (管単価× 0.15)	0.089	1式 (労務費× 0.08)	1式
	20						0.100		
	25						0.123		
	32						0.151		
	40						0.166		
	50						0.208		
	65						0.271		
	80						0.307		
機械室・便所配管	15	m	1.10	1式 (管単価× 1.90)	1式 (管単価× 0.05)	1式 (管単価× 0.15)	0.107	1式 (労務費× 0.08)	1式
	20						0.120		
	25						0.148		
	32						0.181		
	40						0.199		
	50						0.250		
	65						0.325		
	80						0.368		
屋 外 配 管 (架空・暗渠内・共同溝内)	15	m	1.05	1式 (管単価× 1.00)	1式 (管単価× 0.05)	1式 (管単価× 0.15)	0.080	—	1式
	20						0.090		
	25						0.111		
	32						0.136		
	40						0.149		
	50						0.187		
	65						0.244		
	80						0.276		

(注) 1. 「その他」の率対象は、配管工及びはつり補修とする。

表M1-1-20

圧力配管用炭素鋼鋼管（白） （消火・冷却水・冷温水） 溶接接合（１／２）									
摘 要		単位	材 料				配管工 〔人〕	はつり補修	その他
施 工 箇 所	呼び径		管〔m〕	継 手	接合材等	支持金物			
屋内一般配管	15	m	1.10	1式 (管単価× 0.65)	1式 (管単価× 0.08)	1式 (管単価× 0.15)	0.112	1式 (労務費× 0.08)	1式
	20			0.121					
	25			0.141					
	32			0.166					
	40			0.179					
	50			0.215					
	65		1.05	1式 (管単価× 0.35)			0.270		
	80						0.304		
	100						0.389		
	125						0.459		
	150						0.576		
	200						0.819		
	250						1.097		
	300						1.324		
機械室・便所配管	15	m	1.10	1式 (管単価× 1.20)	1式 (管単価× 0.08)	1式 (管単価× 0.15)	0.134	1式 (労務費× 0.08)	1式
	20			0.145					
	25			0.169					
	32			0.199					
	40			0.215					
	50			0.258					
	65		1.05	1式 (管単価× 0.60)			0.324		
	80						0.365		
	100						0.467		
	125						0.551		
	150						0.691		
	200						0.983		
	250						1.316		
	300						1.589		
屋 外 配 管 (架空・暗渠内・共同溝内)	15	m	1.05	1式 (管単価× 0.60)	1式 (管単価× 0.08)	1式 (管単価× 0.15)	0.101	—	1式
	20			0.109					
	25			0.127					
	32			0.149					
	40			0.161					
	50			0.194					
	65			0.243					
	80			0.274					
	100			0.350					
	125			0.413					
	150			0.518					
	200			0.737					
	250			0.987					
	300			1.192					

(注) 1. 「その他」の率対象は、配管工及びはつり補修とする。

表M1-1-20

圧力配管用炭素鋼鋼管（白） （消火・冷却水・冷温水） 溶接接合（2／2）									
摘 要		単位	材 料				配管工 〔人〕	はつり補修	その他
施 工 箇 所	呼び径		管〔m〕	継 手	接合材等	支持金物			
地 中 配 管	15	m	1.05	1式 (管単価× 0.45)	1式 (管単価× 0.08)	—	0.078	—	1式
	20			0.085					
	25			0.099					
	32			0.116					
	40			0.125					
	50			0.151					
	65			0.189					
	80			0.213					
	100			0.272					
	125			0.321					
	150			0.403					
	200			0.573					
	250			0.768					
300	0.927								

（注） 1. 「その他」の率対象は、配管工とする。

表M1-1-21

圧力配管用炭素鋼鋼管（黒） （蒸気給気管・蒸気還管） 溶接接合（１／２）									
摘 要		単位	材 料				配管工 〔人〕	はつり補修	その他
施 工 箇 所	呼び径		管〔m〕	継 手	接合材等	支持金物			
屋内一般配管	15	m	1.10	1式 (管単価× 0.85)	1式 (管単価× 0.08)	1式 (管単価× 0.15)	0.112	1式 (労務費× 0.08)	1式
	20			0.121					
	25			0.141					
	32			0.166					
	40			0.179					
	50			0.215					
	65		0.270						
	80		0.304						
	100		0.389						
	125		0.459						
	150		0.576						
	200		0.819						
	250		1.097						
	300		1.324						
機械室・便所配管	15	m	1.10	1式 (管単価× 1.50)	1式 (管単価× 0.08)	1式 (管単価× 0.15)	0.134	1式 (労務費× 0.08)	1式
	20			0.145					
	25			0.169					
	32			0.199					
	40			0.215					
	50			0.258					
	65		0.324						
	80		0.365						
	100		0.467						
	125		0.551						
	150		0.691						
	200		0.983						
	250		1.316						
	300		1.589						
屋 外 配 管 (架空・暗渠内・共同溝内)	15	m	1.05	1式 (管単価× 0.80)	1式 (管単価× 0.08)	1式 (管単価× 0.15)	0.101	—	1式
	20			0.109					
	25			0.127					
	32			0.149					
	40			0.161					
	50			0.194					
	65			0.243					
	80			0.274					
	100			0.350					
	125			0.413					
	150			0.518					
	200			0.737					
	250			0.987					
	300			1.192					

(注) 1. 「その他」の率対象は、配管工及びはつり補修とする。

表M1-1-21

圧力配管用炭素鋼鋼管（黒） （蒸気給気管・蒸気還管） 溶接接合（2／2）									
摘 要		単位	材 料				配管工 〔人〕	はつり補修	その他
施 工 箇 所	呼び径		管〔m〕	継 手	接合材等	支持金物			
地 中 配 管	15	m	1.05	1式 (管単価× 0.60)	1式 (管単価× 0.08)	—	0.078	—	1式
	20			0.085					
	25			0.099					
	32			0.116					
	40			0.125					
	50			0.151					
	65			0.189					
	80			0.213					
	100			0.272					
	125			0.321					
	150			0.403					
	200			0.573					
	250			0.768					
	300			0.927					

（注） 1. 「その他」の率対象は、配管工とする。

表M1-1-22

配管用炭素鋼鋼管（白） （排水）　ねじ接合									
摘　　要		単位	材　　　　　料				配管工 〔人〕	はつり補修	その他
施　工　箇　所	呼び径		管〔m〕	継　手	接合材等	支持金物			
屋内一般配管	15	m	1.10	1式 (管単価× 0.65)	1式 (管単価× 0.05)	1式 (管単価× 0.15)	0.089	1式 (労務費× 0.08)	1式
	20						0.100		
	25						0.123		
	32						0.151		
	40						0.166		
	50						0.208		
	65						0.271		
	80						0.307		
	100						0.401		
	125		1.05				0.474		
	150						0.577		
機械室・便所配管	15	m	1.10	1式 (管単価× 0.85)	1式 (管単価× 0.05)	1式 (管単価× 0.15)	0.107	1式 (労務費× 0.08)	1式
	20						0.120		
	25						0.148		
	32						0.181		
	40						0.199		
	50						0.250		
	65						0.325		
	80						0.368		
	100						0.481		
	125		1.05				0.569		
	150						0.692		
屋　外　配　管 (架空・暗渠内・共同溝内)	15	m	1.05	1式 (管単価× 0.50)	1式 (管単価× 0.05)	1式 (管単価× 0.15)	0.080	－	1式
	20						0.090		
	25						0.111		
	32						0.136		
	40						0.149		
	50						0.187		
	65						0.244		
	80						0.276		
	100						0.361		
	125						0.427		
	150						0.519		
地　中　配　管	15	m	1.05	1式 (管単価× 0.45)	1式 (管単価× 0.05)	－	0.062	－	1式
	20						0.070		
	25						0.086		
	32						0.106		
	40						0.116		
	50						0.146		
	65						0.190		
	80						0.215		
	100						0.281		
	125						0.332		
	150						0.404		

（注）1. 「その他」の率対象は、配管工及びはつり補修とする。

表M1-1-23

配管用炭素鋼鋼管（白） （冷温水）ねじ接合									
摘 要		単位	材 料				配管工 [人]	はつり補修	その他
施 工 箇 所	呼び径		管 [m]	継 手	接合材等	支持金物			
屋内一般配管	15	m	1.10	1式 (管単価× 0.65)	1式 (管単価× 0.05)	1式 (管単価× 0.15)	0.089	1式 (労務費× 0.08)	1式
	20						0.100		
	25						0.123		
	32						0.151		
	40						0.166		
	50						0.208		
	65						0.271		
	80						0.307		
	100		1.05				0.401		
機械室・便所配管	15	m	1.10	1式 (管単価× 0.75)	1式 (管単価× 0.05)	1式 (管単価× 0.15)	0.107	1式 (労務費× 0.08)	1式
	20						0.120		
	25						0.148		
	32						0.181		
	40						0.199		
	50						0.250		
	65						0.325		
	80						0.368		
	100		1.05				0.481		
屋 外 配 管 (架空・暗渠内・共同溝内)	15	m	1.05	1式 (管単価× 0.40)	1式 (管単価× 0.05)	1式 (管単価× 0.15)	0.080	—	1式
	20						0.090		
	25						0.111		
	32						0.136		
	40						0.149		
	50						0.187		
	65						0.244		
	80						0.276		
	100						0.361		

(注) 1. 「その他」の率対象は、配管工及びはつり補修とする。

表M1-1-24

配管用炭素鋼鋼管（白） （通気・消火・プロパン） ねじ接合									
摘 要		単位	材 料				配管工 〔人〕	はつり補修	その他
施 工 箇 所	呼び径		管〔m〕	継 手	接合材等	支持金物			
屋内一般配管	15	m	1.10	1式 (管単価× 0.55)	1式 (管単価× 0.05)	1式 (管単価× 0.15)	0.089	1式 (労務費× 0.08)	1式
	20						0.100		
	25						0.123		
	32						0.151		
	40						0.166		
	50						0.208		
	65						0.271		
	80						0.307		
	100						0.401		
	125		1.05				0.474		
	150						0.577		
機械室・便所配管	15	m	1.10	1式 (管単価× 0.75)	1式 (管単価× 0.05)	1式 (管単価× 0.15)	0.107	1式 (労務費× 0.08)	1式
	20						0.120		
	25						0.148		
	32						0.181		
	40						0.199		
	50						0.250		
	65						0.325		
	80						0.368		
	100						0.481		
	125		1.05				0.569		
	150						0.692		
屋 外 配 管 (架空・暗渠内・共同溝内)	15	m	1.05	1式 (管単価× 0.40)	1式 (管単価× 0.05)	1式 (管単価× 0.15)	0.080	—	1式
	20						0.090		
	25						0.111		
	32						0.136		
	40						0.149		
	50						0.187		
	65						0.244		
	80						0.276		
	100						0.361		
	125						0.427		
	150						0.519		
地 中 配 管	15	m	1.05	1式 (管単価× 0.35)	1式 (管単価× 0.05)	—	0.062	—	1式
	20						0.070		
	25						0.086		
	32						0.106		
	40						0.116		
	50						0.146		
	65						0.190		
	80						0.215		
	100						0.281		
	125						0.332		
	150						0.404		

（注）1. 「その他」の率対象は、配管工及びはつり補修とする。

表M1-1-25

配管用炭素鋼管（白） （冷却水）　ねじ接合									
摘　　要		単位	材　　　　　料				配管工 〔人〕	はつり補修	その他
施　工　箇　所	呼び径		管〔m〕	継　手	接合材等	支持金物			
屋内一般配管	15	m	1.10	1式 (管単価× 0.55)	1式 (管単価× 0.05)	1式 (管単価× 0.15)	0.089	1式 (労務費× 0.08)	1式
	20						0.100		
	25						0.123		
	32						0.151		
	40						0.166		
	50						0.208		
	65						0.271		
	80						0.307		
	100						0.401		
	125		1.05				0.474		
	150						0.577		
機械室・便所配管	15	m	1.10	1式 (管単価× 0.75)	1式 (管単価× 0.05)	1式 (管単価× 0.15)	0.107	1式 (労務費× 0.08)	1式
	20						0.120		
	25						0.148		
	32						0.181		
	40						0.199		
	50						0.250		
	65						0.325		
	80						0.368		
	100						0.481		
	125		1.05				0.569		
	150						0.692		
屋　外　配　管 (架空・暗渠内・共同溝内)	15	m	1.05	1式 (管単価× 0.40)	1式 (管単価× 0.05)	1式 (管単価× 0.15)	0.080	－	1式
	20						0.090		
	25						0.111		
	32						0.136		
	40						0.149		
	50						0.187		
	65						0.244		
	80						0.276		
	100						0.361		
	125						0.427		
	150						0.519		
地　中　配　管	15	m	1.05	1式 (管単価× 0.35)	1式 (管単価× 0.05)	－	0.062	－	1式
	20						0.070		
	25						0.086		
	32						0.106		
	40						0.116		
	50						0.146		
	65						0.190		
	80						0.215		
	100						0.281		
	125						0.332		
	150						0.404		

（注）1. 「その他」の率対象は、配管工及びはつり補修とする。

表M1-1-26

配管用炭素鋼鋼管（白） （消火・プロパン・冷却水・冷温水） 溶接接合									
摘 要		単位	材 料				配管工 〔人〕	はつり補修	その他
施 工 箇 所	呼び径		管〔m〕	継 手	接合材等	支持金物			
屋内一般配管	65	m	1.10	1式 (管単価× 0.30)	1式 (管単価× 0.08)	1式 (管単価× 0.15)	0.270	1式 (労務費× 0.08)	1式
	80						0.304		
	100		1.05				0.389		
	125						0.459		
	150						0.576		
	200						0.819		
	250						1.097		
	300						1.324		
	機械室・便所配管						65		
80			0.365						
100		1.05	0.467						
125			0.551						
150			0.691						
200			0.983						
250			1.316						
300			1.589						
屋 外 配 管 (架空・暗渠内・共同溝内)			65	m	1.05	1式 (管単価× 0.25)	1式 (管単価× 0.08)	1式 (管単価× 0.15)	0.243
	80	0.274							
	100	0.350							
	125	0.413							
	150	0.518							
	200	0.737							
	250	0.987							
	300	1.192							
	地 中 配 管	65	m						1.05
80		0.213							
100		0.272							
125		0.321							
150		0.403							
200		0.573							
250		0.768							
300		0.927							

(注) 1. 「その他」の率対象は、配管工及びはつり補修とする。

表M1-1-27

配管用炭素鋼鋼管（白） （冷却水）　ハウジング形管継手									
摘　　要		単位	材　　　　　料				配管工 〔人〕	はつり補修	その他
施　工　箇　所	呼び径		管〔m〕	継　手	接合材等	支持金物			
屋内一般配管	50	m	1.10	1式 (管単価× 2.08)	－	1式 (管単価× 0.10)	0.106	1式 (労務費× 0.08)	1式
	65			0.133					
	80			0.173					
	100		1.05	1式 (管単価× 1.66)			0.256		
	125			0.302					
	150			0.368					
	200			0.485					
	250			0.653					
	300			1式 (管単価× 1.25)			0.787		
機械室・便所配管	50	m	1.10	1式 (管単価× 3.34)	－	1式 (管単価× 0.10)	0.127	1式 (労務費× 0.08)	1式
	65			0.159					
	80			0.207					
	100		1.05	1式 (管単価× 2.68)			0.307		
	125			0.363					
	150			0.441					
	200			0.582					
	250			0.784					
	300			1式 (管単価× 2.02)			0.944		
屋　外　配　管 (架空・暗渠内・共同溝内)	50	m	1.10	1式 (管単価× 1.74)	－	1式 (管単価× 0.10)	0.095	－	1式
	65			0.119					
	80			0.155					
	100		1.05	1式 (管単価× 1.38)			0.230		
	125			0.272					
	150			0.331					
	200			0.437					
	250			0.588					
	300			1式 (管単価× 1.02)			0.708		

(注) 1. 「その他」の率対象は、配管工及びはつり補修とする。

表M1-1-28

配管用炭素鋼鋼管（白） （冷温水）　ハウジング形管継手									
摘　　要		単位	材　　　　　料				配管工 〔人〕	はつり補修	その他
施　工　箇　所	呼び径		管〔m〕	継　手	接合材等	支持金物			
屋内一般配管	50	m	1.10	1式 (管単価× 2.44)	－	1式 (管単価× 0.10)	0.106	1式 (労務費× 0.08)	1式
	65						0.133		
	80						0.173		
	100		1.05	1式 (管単価× 1.95)			0.256		
	125						0.302		
	150						0.368		
	200						0.485		
	250						0.653		
	300						0.787		
機械室・便所配管	50	m	1.10	1式 (管単価× 3.34)	－	1式 (管単価× 0.10)	0.127	1式 (労務費× 0.08)	1式
	65						0.159		
	80						0.207		
	100		1.05	1式 (管単価× 2.68)			0.307		
	125						0.363		
	150						0.441		
	200						0.582		
	250						0.784		
	300						0.944		
屋　外　配　管 (架空・暗渠内・共同溝内)	50	m	1.10	1式 (管単価× 1.74)	－	1式 (管単価× 0.10)	0.095	－	1式
	65						0.119		
	80						0.155		
	100		1.05	1式 (管単価× 1.38)			0.230		
	125						0.272		
	150						0.331		
	200						0.437		
	250						0.588		
	300						0.708		

(注) 1. 「その他」の率対象は、配管工及びはつり補修とする。

表M1-1-29

配管用炭素鋼鋼管（白） （排水） MD継手									
摘 要		単位	材 料				配管工 [人]	はつり補修	その他
施 工 箇 所	呼び径		管 [m]	継 手	接合材等	支持金物			
屋内一般配管	32	m	1.10	1式 (管単価× 1.15)	—	1式 (管単価× 0.20)	0.135	1式 (労務費× 0.08)	1式
	40						0.145		
	50						0.172		
	65						0.214		
	80						0.239		
	100						0.306		
	125						0.361		
	150						0.457		
	200						0.666		
機械室・便所配管	32	m	1.10	1式 (管単価× 1.60)	—	1式 (管単価× 0.20)	0.162	1式 (労務費× 0.08)	1式
	40						0.174		
	50						0.206		
	65						0.257		
	80						0.287		
	100						0.367		
	125						0.433		
	150						0.548		
	200						0.799		

(注) 1. 「その他」の率対象は、配管工及びはつり補修とする。

表M1-1-30

配管用炭素鋼鋼管（白） （通気） MD継手									
摘 要		単位	材 料				配管工 [人]	はつり補修	その他
施 工 箇 所	呼び径		管 [m]	継 手	接合材等	支持金物			
屋内一般配管	32	m	1.10	1式 (管単価× 1.00)	—	1式 (管単価× 0.20)	0.135	1式 (労務費× 0.08)	1式
	40						0.145		
	50						0.172		
	65						0.214		
	80						0.239		
	100						0.306		
	125						0.361		
	150						0.457		
	200						0.666		
機械室・便所配管	32	m	1.10	1式 (管単価× 1.40)	—	1式 (管単価× 0.20)	0.162	1式 (労務費× 0.08)	1式
	40						0.174		
	50						0.206		
	65						0.257		
	80						0.287		
	100						0.367		
	125						0.433		
	150						0.548		
	200						0.799		

(注) 1. 「その他」の率対象は、配管工及びはつり補修とする。

表M1-1-31

配管用炭素鋼鋼管（黒） （ブライン）ねじ接合									
摘 要		単位	材 料				配管工 [人]	はつり補修	その他
施 工 箇 所	呼び径		管 [m]	継 手	接合材等	支持金物			
屋内一般配管	15	m	1.10	1式 (管単価× 0.65)	1式 (管単価× 0.05)	1式 (管単価× 0.15)	0.089	1式 (労務費× 0.08)	1式
	20						0.100		
	25						0.123		
	32						0.151		
	40						0.166		
	50						0.208		
	65						0.271		
	80						0.307		
	100		1.05				0.401		
機械室・便所配管	15	m	1.10	1式 (管単価× 0.75)	1式 (管単価× 0.05)	1式 (管単価× 0.15)	0.107	1式 (労務費× 0.08)	1式
	20						0.120		
	25						0.148		
	32						0.181		
	40						0.199		
	50						0.250		
	65						0.325		
	80						0.368		
	100		1.05				0.481		
屋 外 配 管 (架空・暗渠内・共同溝内)	15	m	1.05	1式 (管単価× 0.40)	1式 (管単価× 0.05)	1式 (管単価× 0.15)	0.080	—	1式
	20						0.090		
	25						0.111		
	32						0.136		
	40						0.149		
	50						0.187		
	65						0.244		
	80						0.276		
	100						0.361		

(注) 1. 「その他」の率対象は、配管工及びはつり補修とする。

表M1-1-32

配管用炭素鋼鋼管（黒） （ブライン） 溶接接合									
摘 要		単位	材 料				配管工 〔人〕	はつり補修	その他
施 工 箇 所	呼び径		管〔m〕	継 手	接合材等	支持金物			
屋内一般配管	65	m	1.10	1式 (管単価× 0.30)	1式 (管単価× 0.08)	1式 (管単価× 0.15)	0.270	1式 (労務費× 0.08)	1式
	80						0.304		
	100		1.05				0.389		
	125						0.459		
	150						0.576		
	200						0.819		
	250						1.097		
	300						1.324		
機械室・便所配管	65	m	1.10	1式 (管単価× 0.40)	1式 (管単価× 0.08)	1式 (管単価× 0.15)	0.324	1式 (労務費× 0.08)	1式
	80						0.365		
	100		1.05				0.467		
	125						0.551		
	150						0.691		
	200						0.983		
	250						1.316		
	300						1.589		
屋 外 配 管 (架空・暗渠内・共同溝内)	65	m	1.05	1式 (管単価× 0.25)	1式 (管単価× 0.08)	1式 (管単価× 0.15)	0.243	—	1式
	80						0.274		
	100						0.350		
	125						0.413		
	150						0.518		
	200						0.737		
	250						0.987		
	300						1.192		

(注) 1. 「その他」の率対象は、配管工及びはつり補修とする。

表M1-1-33

配管用炭素鋼鋼管（黒） （ブライン） フランジ接合									
摘 要		単位	材 料				配管工 [人]	はつり補修	その他
施 工 箇 所	呼び径		管 [m]	継 手	接合材等	支持金物			
屋内一般配管	65	m	1.00	1式 (管単価× 1.20)	1式 (管単価× 0.03)	1式 (管単価× 0.10)	0.212	1式 (労務費× 0.08)	1式
	80						0.244		
	100						0.314		
	125						0.374		
	150						0.477		
	200						0.677		
	250						0.913		
	300						1.100		
機械室・便所配管	65	m	1.00	1式 (管単価× 1.70)	1式 (管単価× 0.03)	1式 (管単価× 0.10)	0.255	1式 (労務費× 0.08)	1式
	80						0.293		
	100						0.377		
	125						0.449		
	150						0.573		
	200						0.813		
	250						1.096		
	300						1.321		
屋 外 配 管 (架空・暗渠内・共同溝内)	65	m	1.00	1式 (管単価× 1.00)	1式 (管単価× 0.03)	1式 (管単価× 0.10)	0.191	—	1式
	80						0.219		
	100						0.282		
	125						0.336		
	150						0.429		
	200						0.609		
	250						0.821		
	300						0.990		

（注） 1. 「その他」の率対象は、配管工及びはつり補修とする。

表M1-1-34

配管用炭素鋼鋼管（黒） （蒸気・油）　ねじ接合									
摘　　要		単位	材　　　　　料				配管工 〔人〕	はつり補修	その他
施　工　箇　所	呼び径		管〔m〕	継　手	接合材等	支持金物			
屋内一般配管	15	m	1.10	1式 (管単価× 0.85)	1式 (管単価× 0.05)	1式 (管単価× 0.15)	0.089	1式 (労務費× 0.08)	1式
	20						0.100		
	25						0.123		
	32						0.151		
	40						0.166		
	50						0.208		
	65						0.271		
	80						0.307		
	100						0.401		
	125		1.05				0.474		
	150						0.577		
機械室・便所配管	15	m	1.10	1式 (管単価× 0.95)	1式 (管単価× 0.05)	1式 (管単価× 0.15)	0.107	1式 (労務費× 0.08)	1式
	20						0.120		
	25						0.148		
	32						0.181		
	40						0.199		
	50						0.250		
	65						0.325		
	80						0.368		
	100						0.481		
	125		1.05				0.569		
	150						0.692		
屋　外　配　管 (架空・暗渠内・共同溝内)	15	m	1.05	1式 (管単価× 0.50)	1式 (管単価× 0.05)	1式 (管単価× 0.15)	0.080	—	1式
	20						0.090		
	25						0.111		
	32						0.136		
	40						0.149		
	50						0.187		
	65						0.244		
	80						0.276		
	100						0.361		
	125						0.427		
	150						0.519		
地　中　配　管	15	m	1.05	1式 (管単価× 0.45)	1式 (管単価× 0.05)	—	0.062	—	1式
	20						0.070		
	25						0.086		
	32						0.106		
	40						0.116		
	50						0.146		
	65						0.190		
	80						0.215		
	100						0.281		
	125						0.332		
	150						0.404		

（注）1. 「その他」の率対象は、配管工及びはつり補修とする。

表M1-1-35

配管用炭素鋼管（黒） （蒸気・油） 溶接接合（1／2）									
摘 要		単位	材 料				配管工 〔人〕	はつり補修	その他
施 工 箇 所	呼び径		管〔m〕	継 手	接合材等	支持金物			
屋内一般配管	15	m	1.10	1式 (管単価× 0.35)	1式 (管単価× 0.08)	1式 (管単価× 0.15)	0.112	1式 (労務費× 0.08)	1式
	20						0.121		
	25						0.141		
	32						0.166		
	40						0.179		
	50						0.215		
	65						0.270		
	80		0.304						
	100		0.389						
	125		0.459						
	150		0.576						
	200		0.819						
	250		1.097						
	300		1.324						
機械室・便所配管	15	m	1.10	1式 (管単価× 0.50)	1式 (管単価× 0.08)	1式 (管単価× 0.15)	0.134	1式 (労務費× 0.08)	1式
	20						0.145		
	25						0.169		
	32						0.199		
	40						0.215		
	50						0.258		
	65						0.324		
	80		0.365						
	100		0.467						
	125		0.551						
	150		0.691						
	200		0.983						
	250		1.316						
	300		1.589						
屋 外 配 管 (架空・暗渠内・共同溝内)	15	m	1.05	1式 (管単価× 0.30)	1式 (管単価× 0.08)	1式 (管単価× 0.15)	0.101	—	1式
	20						0.109		
	25						0.127		
	32						0.149		
	40						0.161		
	50						0.194		
	65						0.243		
	80						0.274		
	100						0.350		
	125						0.413		
	150						0.518		
	200						0.737		
	250						0.987		
	300						1.192		

(注) 1. 「その他」の率対象は、配管工及びはつり補修とする。

表M1-1-35

配管用炭素鋼鋼管（黒） （蒸気・油） 溶接接合（2／2）									
摘 要		単位	材 料				配管工 〔人〕	はつり補修	その他
施 工 箇 所	呼び径		管〔m〕	継 手	接合材等	支持金物			
地 中 配 管	15	m	1.05	1式 (管単価× 0.30)	1式 (管単価× 0.08)	—	0.078	—	1式
	20						0.085		
	25						0.099		
	32						0.116		
	40						0.125		
	50						0.151		
	65						0.189		
	80						0.213		
	100						0.272		
	125						0.321		
	150						0.403		
	200						0.573		
	250						0.768		
	300						0.927		

（注） 1. 「その他」の率対象は、配管工とする。

表M1-1-36

一般配管用ステンレス鋼鋼管

（給水・給湯） 圧縮、プレス接合

摘 要		単位	材 料				配管工 [人]	はつり補修	その他
施 工 箇 所	呼び径		管 [m]	継 手	接合材等	支持金物			
屋内一般配管	13	m	1.10	1式 (管単価× 1.45)	—	1式 (管単価× 0.10)	0.052	1式 (労務費× 0.08)	1式
	20						0.071		
	25						0.090		
	30						0.106		
	40						0.132		
	50						0.149		
	60						0.185		
機械室・便所配管	13	m	1.10	1式 (管単価× 2.30)	—	1式 (管単価× 0.10)	0.062	1式 (労務費× 0.08)	1式
	20						0.085		
	25						0.108		
	30						0.127		
	40						0.158		
	50						0.179		
	60						0.222		
屋 外 配 管 (架空・暗渠内・共同溝内)	13	m	1.05	1式 (管単価× 1.25)	—	1式 (管単価× 0.10)	0.047	—	1式
	20						0.064		
	25						0.081		
	30						0.095		
	40						0.119		
	50						0.134		
	60						0.167		
地 中 配 管	13	m	1.05	1式 (管単価× 0.90)	—	—	0.036	—	1式
	20						0.050		
	25						0.063		
	30						0.074		
	40						0.092		
	50						0.104		
	60						0.130		

(注) 1. 「その他」の率対象は、配管工及びはつり補修とする。

表M1-1-37

一般配管用ステンレス鋼鋼管
（給水・給湯） 拡管式接合

摘 要		単位	材 料				配管工 [人]	はつり補修	その他
施 工 箇 所	呼び径		管 [m]	継 手	接合材等	支持金物			
屋内一般配管	13	m	1.10	1式 (管単価× 1.60)	—	1式 (管単価× 0.10)	0.052	1式 (労務費× 0.08)	1式
	20						0.071		
	25						0.090		
	30						0.106		
	40						0.132		
	50						0.149		
	60						0.185		
機械室・便所配管	13	m	1.10	1式 (管単価× 4.27)	—	1式 (管単価× 0.10)	0.062	1式 (労務費× 0.08)	1式
	20						0.085		
	25						0.108		
	30						0.127		
	40						0.158		
	50						0.179		
	60						0.222		
屋 外 配 管 (架空・暗渠内・共同溝内)	13	m	1.05	1式 (管単価× 1.35)	—	1式 (管単価× 0.10)	0.047	—	1式
	20						0.064		
	25						0.081		
	30						0.095		
	40						0.119		
	50						0.134		
	60						0.167		
地 中 配 管	13	m	1.05	1式 (管単価× 1.00)	—	—	0.036	—	1式
	20						0.050		
	25						0.063		
	30						0.074		
	40						0.092		
	50						0.104		
	60						0.130		

(注) 1. 「その他」の率対象は、配管工及びはつり補修とする。

表M1-1-38

一般配管用ステンレス鋼鋼管

（冷温水・蒸気還管・給水・給湯・消火） 溶接接合（1／2）

摘 要		単位	材 料				配管工 〔人〕	はつり補修	その他
施 工 箇 所	呼び径		管〔m〕	継 手	接合材等	支持金物			
屋内一般配管	13	m	1.10	1式 (管単価× 0.75)	1式 (管単価× 0.20)	1式 (管単価× 0.10)	0.115	1式 (労務費× 0.08)	1式
	20						0.136		
	25						0.157		
	30						0.176		
	40						0.207		
	50						0.230		
	60		0.275						
	75		0.339						
	80		0.406						
	100		0.509						
	125		0.636						
	150		0.772						
	200		1.077						
	250		1.423						
	300		1.809						
機械室・便所配管	13	m	1.10	1式 (管単価× 1.10)	1式 (管単価× 0.30)	1式 (管単価× 0.10)	0.138	1式 (労務費× 0.08)	1式
	20						0.163		
	25						0.188		
	30						0.211		
	40						0.248		
	50						0.276		
	60		0.330						
	75		0.407						
	80		0.488						
	100		0.611						
	125		0.763						
	150		0.926						
	200		1.292						
	250		1.708						
	300		2.171						

(注) 1. 「その他」の率対象は、配管工及びはつり補修とする。

表M1-1-38

一般配管用ステンレス鋼鋼管

（冷温水・蒸気還管・給水・給湯・消火） 溶接接合（2/2）

摘 要		単位	材 料				配管工 [人]	はつり補修	その他
施 工 箇 所	呼び径		管 [m]	継 手	接合材等	支持金物			
屋 外 配 管 (架空・暗渠内・共同溝内)	13	m	1.05	1式 (管単価× 0.65)	1式 (管単価× 0.18)	1式 (管単価× 0.10)	0.104	—	1式
	20						0.122		
	25						0.141		
	30						0.158		
	40						0.186		
	50						0.207		
	60						0.248		
	75						0.305		
	80						0.366		
	100						0.458		
	125						0.572		
	150						0.695		
	200						0.969		
	250						1.281		
	300						1.628		
地 中 配 管	13	m	1.05	1式 (管単価× 0.60)	1式 (管単価× 0.15)	—	0.081	—	1式
	20						0.095		
	25						0.110		
	30						0.123		
	40						0.145		
	50						0.161		
	60						0.193		
	75						0.237		
	80						0.284		
	100						0.356		
	125						0.445		
	150						0.540		
	200						0.754		
	250						0.996		
	300						1.266		

(注) 1. 「その他」の率対象は、配管工とする。

表M1-1-39

一般配管用ステンレス鋼鋼管

(冷温水・給水)ハウジング形管継手

摘 要		単位	材		料		配管工 〔人〕	はつり補修	その他
施 工 箇 所	呼び径		管〔m〕	継 手	接合材等	支持金物			
屋内一般配管	60	m	1.10	1式 (管単価× 1.47)	—	1式 (管単価× 0.10)	0.106	1式 (労務費× 0.08)	1式
	75			0.133					
	80			0.173					
	100		1.05	1式 (管単価× 1.10)			0.256		
	125			0.302					
	150			0.368					
	200			0.485					
	250			0.653					
	300			0.787					
	機械室・便所配管			60			m		
75		0.159							
80		0.207							
100		1.05	1式 (管単価× 1.69)	0.307					
125			0.363						
150			0.441						
200			0.582						
250			0.784						
300			0.944						
屋 外 配 管 (架空・暗渠内・共同溝内)			60	m	1.10	1式 (管単価× 1.24)		—	1式 (管単価× 0.10)
	75	0.119							
	80	0.155							
	100	1.05	1式 (管単価× 0.94)		0.230				
	125		0.272						
	150		0.331						
	200		0.437						
	250		0.588						
	300		0.708						

(注) 1. 「その他」の率対象は、配管工及びはつり補修とする。

表M1-1-40

排水用硬質塩化ビニルライニング鋼管（黒）

MD継手

摘 要		単位	材 料				配管工 [人]	はつり補修	その他
施 工 箇 所	呼び径		管 [m]	継 手	接合材等	支持金物			
屋内一般配管	40	m	1.10	1式 (管単価× 0.70)	—	1式 (管単価× 0.15)	0.145	1式 (労務費× 0.08)	1式
	50						0.172		
	65						0.214		
	80						0.239		
	100						0.306		
	125						0.361		
	150						0.457		
	200						0.666		
機械室・便所配管	40	m	1.10	1式 (管単価× 1.00)	—	1式 (管単価× 0.15)	0.174	1式 (労務費× 0.08)	1式
	50						0.206		
	65						0.257		
	80						0.287		
	100						0.367		
	125						0.433		
	150						0.548		
	200						0.799		

(注) 1. 「その他」の率対象は、配管工及びはつり補修とする。

表M1-1-41

排水用ノンタールエポキシ塗装鋼管

ねじ接合

摘 要		単位	材 料				配管工 [人]	はつり補修	その他
施 工 箇 所	呼び径		管 [m]	継 手	接合材等	支持金物			
屋内一般配管	32	m	1.10	1式 (管単価× 0.45)	1式 (管単価× 0.05)	1式 (管単価× 0.15)	0.151	1式 (労務費× 0.08)	1式
	40						0.166		
	50						0.208		
	65						0.271		
	80						0.307		
	100						0.401		
	125						0.474		
	150						0.577		
機械室・便所配管	32	m	1.10	1式 (管単価× 0.60)	1式 (管単価× 0.05)	1式 (管単価× 0.15)	0.181	1式 (労務費× 0.08)	1式
	40						0.199		
	50						0.250		
	65						0.325		
	80						0.368		
	100						0.481		
	125						0.569		
	150						0.692		
屋 外 配 管 (架空・暗渠内・共同溝内)	32	m	1.05	1式 (管単価× 0.30)	1式 (管単価× 0.05)	1式 (管単価× 0.15)	0.136	—	1式
	40						0.149		
	50						0.187		
	65						0.244		
	80						0.276		
	100						0.361		
	125						0.427		
	150						0.519		
地 中 配 管	32	m	1.05	1式 (管単価× 0.25)	1式 (管単価× 0.05)	—	0.106	—	1式
	40						0.116		
	50						0.146		
	65						0.190		
	80						0.215		
	100						0.281		
	125						0.332		
	150						0.404		

(注) 1. 「その他」の率対象は、配管工及びはつり補修とする。

表M1-1-42

排水用ノンタールエポキシ塗装鋼管

MD継手

摘 要		単位	材 料				配管工 [人]	はつり補修	その他
施 工 箇 所	呼び径		管 [m]	継 手	接合材等	支持金物			
屋内一般配管	32	m	1.10	1式 (管単価× 0.80)	—	1式 (管単価× 0.15)	0.135	1式 (労務費× 0.08)	1式
	40						0.145		
	50						0.172		
	65						0.214		
	80						0.239		
	100						0.306		
	125						0.361		
	150						0.457		
	200						0.666		
機械室・便所配管	32	m	1.10	1式 (管単価× 1.10)	—	1式 (管単価× 0.15)	0.162	1式 (労務費× 0.08)	1式
	40						0.174		
	50						0.206		
	65						0.257		
	80						0.287		
	100						0.367		
	125						0.433		
	150						0.548		
	200						0.799		

(注) 1. 「その他」の率対象は、配管工及びはつり補修とする。

表M1-1-43

遠心力鉄筋コンクリート管

(排水)

摘 要		単位	材 料				配管工 [人]	はつり補修	その他
施 工 箇 所	呼び径		管 [m]	継 手	接合材等	支持金物			
地 中 配 管	100	m	1.05	—	—	—	0.220	—	1式
	125						0.256		
	150						0.306		
	200						0.400		
	250						0.501		
	300						0.600		

(注) 1. 「その他」の率対象は、配管工とする。

表M1-1-44

銅管（M）、被覆銅管、保温付被覆銅管
（給水・給湯）

摘 要		単位	材 料				配管工 〔人〕	はつり補修	その他
施 工 箇 所	呼 び 径		管〔m〕	継 手	接合材等	支持金物			
屋内一般配管	15 (1/2B)	m	1.05	1式 (管単価× 0.75)	1式 (管単価× 0.10)	1式 (管単価× 0.10)	0.059	1式 (労務費× 0.08)	1式
	20 (3/4)						0.082		
	25 (1)						0.105		
	32 (1 1/4)						0.129		
	40 (1 1/2)						0.152		
	50 (2)						0.200		
	65 (2 1/2)						0.247		
	80 (3)						0.293		
	100 (4)						0.388		
	125 (5)						0.482		
	150 (6)						0.576		
機械室・便所配管	15 (1/2B)	m	1.05	1式 (管単価× 0.90)	1式 (管単価× 0.10)	1式 (管単価× 0.10)	0.071	1式 (労務費× 0.08)	1式
	20 (3/4)						0.098		
	25 (1)						0.126		
	32 (1 1/4)						0.155		
	40 (1 1/2)						0.182		
	50 (2)						0.240		
	65 (2 1/2)						0.296		
	80 (3)						0.352		
	100 (4)						0.466		
	125 (5)						0.578		
	150 (6)						0.691		
屋 外 配 管 (架空・暗渠内・共同溝内)	15 (1/2B)	m	1.05	1式 (管単価× 0.60)	1式 (管単価× 0.10)	1式 (管単価× 0.10)	0.053	—	1式
	20 (3/4)						0.074		
	25 (1)						0.095		
	32 (1 1/4)						0.116		
	40 (1 1/2)						0.137		
	50 (2)						0.180		
	65 (2 1/2)						0.222		
	80 (3)						0.264		
	100 (4)						0.349		
	125 (5)						0.434		
	150 (6)						0.518		

(注) 1. 「その他」の率対象は、配管工及びはつり補修とする。

表M1-1-45

水道用耐衝撃性硬質ポリ塩化ビニル管（H I V P）

水道用硬質ポリ塩化ビニル管（V P）

（給水）

摘 要		単位	材 料				配管工 〔人〕	はつり補修	その他
施 工 箇 所	呼び径		管〔m〕	継 手	接合材等	支持金物			
屋内一般配管	16	m	1.10	1式 (管単価× 0.30)	1式 (管単価× 0.10)	1式 (管単価× 0.25)	0.046	1式 (労務費× 0.08)	1式
	20						0.062		
	25						0.074		
	30						0.079		
	40						0.101		
	50						0.128		
	65						0.163		
	75						0.190		
	100						0.245		
	125						0.301		
	150						0.356		
機械室・便所配管	16	m	1.10	1式 (管単価× 0.55)	1式 (管単価× 0.10)	1式 (管単価× 0.25)	0.055	1式 (労務費× 0.08)	1式
	20						0.074		
	25						0.089		
	30						0.095		
	40						0.121		
	50						0.154		
	65						0.196		
	75						0.228		
	100						0.294		
	125						0.361		
	150						0.427		
屋 外 配 管 (架空・暗渠内・共同溝内)	16	m	1.05	1式 (管単価× 0.30)	1式 (管単価× 0.10)	1式 (管単価× 0.25)	0.041	—	1式
	20						0.056		
	25						0.067		
	30						0.071		
	40						0.091		
	50						0.115		
	65						0.147		
	75						0.171		
	100						0.221		
	125						0.271		
	150						0.320		
地 中 配 管	16	m	1.05	1式 (管単価× 0.25)	1式 (管単価× 0.10)	—	0.032	—	1式
	20						0.043		
	25						0.052		
	30						0.055		
	40						0.071		
	50						0.090		
	65						0.114		
	75						0.133		
	100						0.172		
	125						0.211		
	150						0.249		

(注) 1. 「その他」の率対象は、配管工及びはつり補修とする。

表M1-1-46

硬質ポリ塩化ビニル管（VP）

リサイクル硬質ポリ塩化ビニル発泡三層管（RF-VP）

（排水・通気）（1／2）

摘 要		単位	材 料				配管工 [人]	はつり補修	その他
施 工 箇 所	呼び径		管 [m]	継 手	接合材等	支持金物			
屋内一般配管	16	m	1.10	1式 (管単価× 0.20)	1式 (管単価× 0.10)	1式 (管単価× 0.25)	0.046	1式 (労務費× 0.08)	1式
	20						0.062		
	25						0.074		
	30						0.079		
	40						0.101		
	50						0.128		
	65						0.163		
	75						0.190		
	100						0.245		
	125						0.301		
	150						0.356		
	200						0.466		
	250						0.577		
	300						0.688		
機械室・便所配管	16	m	1.10	1式 (管単価× 0.50)	1式 (管単価× 0.10)	1式 (管単価× 0.25)	0.055	1式 (労務費× 0.08)	1式
	20						0.074		
	25						0.089		
	30						0.095		
	40						0.121		
	50						0.154		
	65						0.196		
	75						0.228		
	100						0.294		
	125						0.361		
	150						0.427		
	200						0.559		
	250						0.692		
	300						0.826		

(注) 1. リサイクル硬質ポリ塩化ビニル発泡三層管(RF-VP)は屋内用とする。

2. 「その他」の率対象は、配管工及びはつり補修とする。

表M1-1-46

硬質ポリ塩化ビニル管（VP）

リサイクル硬質ポリ塩化ビニル発泡三層管（RF-VP）

（排水・通気）（2/2）

摘 要		単位	材 料				配管工 [人]	はつり補修	その他
施 工 箇 所	呼び径		管 [m]	継 手	接合材等	支持金物			
屋 外 配 管 (架空・暗渠内・共同溝内)	16	m	1.05	1式 (管単価× 0.15)	1式 (管単価× 0.10)	1式 (管単価× 0.25)	0.041	—	1式
	20						0.056		
	25						0.067		
	30						0.071		
	40						0.091		
	50						0.115		
	65						0.147		
	75						0.171		
	100						0.221		
	125						0.271		
	150						0.320		
	200						0.419		
	250						0.519		
	300						0.619		
地 中 配 管	16	m	1.05	1式 (管単価× 0.15)	1式 (管単価× 0.10)	—	0.032	—	1式
	20						0.043		
	25						0.052		
	30						0.055		
	40						0.071		
	50						0.090		
	65						0.114		
	75						0.133		
	100						0.172		
	125						0.211		
	150						0.249		
	200						0.326		
	250						0.404		
	300						0.482		

(注) 1. リサイクル硬質ポリ塩化ビニル発泡三層管(RF-VP)は屋内用とする。

2. 「その他」の率対象は、配管工とする。

表M1-1-47

硬質ポリ塩化ビニル管（VU）

リサイクル硬質ポリ塩化ビニル三層管（RS-VU）

排水用リサイクル硬質ポリ塩化ビニル管（REP-VU）

（排水・通気）

摘 要		単位	材 料				配管工 [人]	はつり補修	その他
施 工 箇 所	呼び径		管 [m]	継 手	接合材等	支持金物			
地 中 配 管	40	m	1.05	1式 (管単価× 0.15)	1式 (管単価× 0.10)	—	0.071	—	1式
	50						0.090		
	65						0.114		
	75						0.133		
	100						0.172		
	125						0.211		
	150						0.249		
	200						0.326		
	250						0.404		
	300						0.482		

(注) 1. 「その他」の率対象は、配管工とする。

表M1-1-48

耐火二層管（FDVD）

（排水・通気）

摘 要		単位	材 料				配管工 [人]	はつり補修	その他
施 工 箇 所	呼び径		管 [m]	継 手	接合材等	支持金物			
屋内一般配管	40	m	1.10	1式 (管単価× 0.50)	1式 (管単価× 0.15)	1式 (管単価× 0.10)	0.117	1式 (労務費× 0.08)	1式
	50						0.148		
	65						0.189		
	75						0.220		
	100						0.284		
	125						0.349		
	150						0.412		
機械室・便所配管	40	m	1.10	1式 (管単価× 1.20)	1式 (管単価× 0.15)	1式 (管単価× 0.10)	0.140	1式 (労務費× 0.08)	1式
	50						0.178		
	65						0.227		
	75						0.264		
	100						0.341		
	125						0.418		
	150						0.495		
屋 外 配 管 (架空・暗渠内・共同溝内)	40	m	1.05	1式 (管単価× 0.35)	1式 (管単価× 0.15)	1式 (管単価× 0.10)	0.105	—	1式
	50						0.133		
	65						0.170		
	75						0.198		
	100						0.256		
	125						0.314		
	150						0.371		

(注) 1. 「その他」の率対象は、配管工及びはつり補修とする。

表M1-1-49

鉛管

(排水)

摘 要		単 位	材 料				配管工 [人]	はつり補修	そ の 他
施 工 箇 所	呼び径		管 [m]	継 手	接 合 材 等	支 持 金 物			
機械室・便所配管	30	m	1.05	—	1式 (管単価× 0.25)	1式 (管単価× 0.10)	0.218	1式 (労務費× 0.08)	1式
	40						0.258		
	50						0.323		
	65						0.377		
	75						0.495		
	100						0.588		

(注) 1. 「その他」の率対象は、配管工及びはつり補修とする。

表M1-1-50

冷媒用銅管

摘 要		単 位	材 料			雑 材 料	配管工 [人]	そ の 他
施 工 箇 所	呼 び 径		管 [m]	継 手 ・ 接 合 材 等	支 持 金 物			
屋内一般配管 屋外配管(架空)	6.35 [0.8]	m	1.05	1式 (管単価× 0.40)	1式 (管単価× 0.40)	1式 (材料費× 0.15)	0.034	1式
	9.52 [0.8]						0.050	
	12.70 [0.8]						0.064	
	15.88 [1.0]						0.080	
	19.05 [1.05]						0.094	
	22.22 [1.20]						0.109	
	25.40 [1.35]						0.125	
	28.58 [1.55]						0.140	
	31.75 [1.7]						0.158	
	34.92 [1.85]						0.170	
	38.10 [2.0]						0.184	
	44.45 [2.3]						0.210	
	50.80 [2.65]						0.242	

(注) 1. 呼び径の数字は銅管の外径(mm)を、[]内数字は銅管の肉厚(mm)を示す。

2. 「その他」の率対象は、配管工とする。

表M 1－1－5 1

冷媒用断熱材被覆銅管											
摘 要		断 熱 材		単 位	材 料				雑 材 料	配管工 [人]	そ の 他
施 工 箇 所	呼 び 径	液管	ガス管		管 [m]	継 手 ・ 接合材等	支持金物	保護プレート [枚]			
屋内一般配管 屋外配管(架空)	6.35 [0.8]	10	20	m	1.05	1式 (管単価 ×0.30)	1式 (管単価 ×0.40)	1	1式 (材料費 ×0.15)	0.044	1式
	9.52 [0.8]									0.060	
	12.70 [0.8]									0.074	
	15.88 [1.0]									0.090	
	19.05 [1.05]									0.104	
	22.22 [1.20]									0.119	
	25.40 [1.35]									0.135	
	28.58 [1.55]									0.150	
	31.75 [1.7]									0.168	
	34.92 [1.85]									0.180	
	38.10 [2.0]									0.194	
	44.45 [2.3]									0.220	
	50.80 [2.65]									0.252	

(注) 1. 呼び径の数字は銅管の外径(mm)を、[]内数字は銅管の肉厚(mm)を示す。
2. 断熱材の数字は厚み(mm)を示し、値は以上表示とする。
3. 「その他」の率対象は、配管工とする。

2 配管附属品

2－1 一般事項

- （1）表M1－1－5 2～表M1－1－5 4の細目工種は、標準歩掛りを適用する。
- （2）本節に定める標準歩掛りにおける仕様は、公共建築工事標準仕様書による。
- （3）本節の定めによりがたい場合の単価及び価格の算定については、「第1編 総則」に基づき適切に算定する。

2－2 標準歩掛り

- （1）適用条件及び留意事項
 - イ．配管工事に用いる弁類、継手及び計器類に適用する。
- （2）細目工種

表M1-1-52

一般弁類						
細目	摘要 呼び径	単位	材 料 弁類[個]	配管工[人]	その他	備 考
弁 類 (仕切弁、玉形弁、逆止 弁、ボール弁、減圧弁、 安全弁、コック、エア抜 弁、吸排気弁、ストレー ナ) (バタフライ弁) (多量トラップ) (高圧トラップ) (低圧トラップ)	15	個	1	0.07	1式	バタフライ弁は、配管工 の歩掛りを50%、多量ト ラップは、配管工の歩 掛りを200%とする。
	20			0.08		
	25			0.09		
	32			0.11		
	40			0.13		
	50			0.16		
	65			0.28		
	80			0.34		
	100			0.40		
	125			0.48		
	150			0.65		
	200			0.72		
	250			0.90		
	300			1.10		

(注) 1. 「その他」の率対象は、配管工とする。

表M1-1-53

伸縮管継手・フレキシブルジョイント等（1／2）						
細目	摘要 呼び径	単位	材 料 継手等[個]	配管工[人]	その他	備 考
伸縮管継手 (ベローズ形(単式)) (ベローズ形(複式)) (スリーブ形)	15	個	1	0.54	1式	ベローズ形(単式)は、 配管工の歩掛りを60% とする。
	20			0.54		
	25			0.77		
	32			0.77		
	40			0.77		
	50			1.00		
	65			1.34		
	80			1.57		
	100			2.19		
	125			3.23		
	150			3.93		
	200			4.33		
	250			5.27		
	300			5.84		

(注) 1. 「その他」の率対象は、配管工とする。

表M1-1-53

伸縮管継手・フレキシブルジョイント等（2/2）

細 目	摘 要	単位	材 料	配管工[人]	その他	備 考
	呼び径		継手等[個]			
ボールジョイント 防振継手 (ベローズ形、合成ゴム 製) フレキシブルジョイント (ベローズ形、合成ゴム 製)	15	個	1	0.10	1式	
	20			0.10		
	25			0.10		
	32			0.11		
	40			0.13		
	50			0.16		
	65			0.28		
	80			0.34		
	100			0.40		
	125			0.48		
	150			0.65		
	200			0.72		
	250			0.90		
	300			1.10		
蒸発タンク (高圧トラップ 装置用)	100	個	1	0.16	1式	
	125			0.18		
	150			0.20		
	200			0.25		
リフト継手	20	組	2	0.16	1式	
	25			0.16		
	32			0.16		
	40			0.20		
フレキシブルチューブ	20	本	1[本]	0.10	1式	
	25			0.10		

(注) 1. 「その他」の率対象は、配管工とする。

表M1-1-54

計器類					
細 目	単位	材 料	配管工[人]	その他	備 考
		計器類[個]			
圧 力 計 (水 用)	組	1	0.23	1式	メートルコック(10φ)共
圧 力 計 (蒸 気 用)	組	1	0.23	1式	メートルコック(10φ)共 サイホン管(10φ)共
連 成 計	組	1	0.23	1式	メートルコック(10φ)共 蒸気用はサイホン管(10φ) 付
温 度 計	個	1	0.23	1式	
フ ロ ー ト ス イ ッ チ (オイルサービスタンク用)	個	1	1.00	1式	
地 震 感 知 器	組	1	0.40	1式	配管配線工事は含まない。
煤 煙 濃 度 計	組	1	0.70	1式	配管配線工事は含まない。
瞬 間 流 量 計	個	1	0.23	1式	

(注) 1. 「その他」の率対象は、配管工とする。

3 保温工事

3－1 一般事項

- （１）表M1－1－55～表M1－1－59の細目工種は、標準歩掛りを適用する。
- （２）表M1－1－60、表M1－1－61の細目工種は、市場単価を適用する。
- （３）本節に定める標準歩掛り及び市場単価における仕様は、公共建築工事標準仕様書による。
- （４）本節の定めによりがたい場合の単価及び価格の算定については、「第1編 総則」に基づき適切に算定する。

3－2 標準歩掛り

- （１）適用条件及び留意事項
 - イ．排気筒、機器類及び弁類の保温工事に適用する。
- （２）細目工種

（排気筒保温）

表M 1－1－5 5

排気筒保温											
摘 要				単 位	材 料			雑 材 料	運 搬 費	保 温 工 [人]	そ の 他
区 分	施 工 箇 所	保 温 材 質	保 温 厚 [mm]		ロック ウール 保温帯 [m ²]	アルミガ ラスクロス [m ²]	きつ甲金 網(鉄) [m ²]				
排 気 筒	屋内隠ぺい	ロック ウール	50	m ²	1.45	1.64	1.70	1 式 (材料費× 0.1)	1 式 (材料費＋雑材料費) × 0.03)	0.22	1 式

（注） 1. 「その他」の率対象は、材料、雑材料、運搬費及び保温工とする。

（機器類保温）
表M 1－1－5 6

機器類保温																
摘 要			単 位	材 料					雑 材 料	運 搬 費	保 温 工	ダ ク ト 工			そ の 他	
区 分	保 温 材 質	保 温 厚 [mm]		鋳		保 温 板 [m ²]	ロ ッ ク ウ ィ ル プ ラ ン ケ ッ ト [m ²]	ポ リ エ チ レ ン フ ィ ル ム 1.35m 幅 [m ²]				外 装 材 [m ²]	カ ラ ー 亜 鉛 鉄 板 0.35 mm [人]	溶 融 ア ル ミ ニ ウ ム 亜 鉛 鉄 板 0.35 mm [人]		ス テ ン レ ス 鋼 板 0.3 mm [人]
				38L [本]	65L [本]											
煙 道		75	—	—	—	1.35	—	1.75	1 式（材料費× 0.1）	1 式（材料費＋雑材料費）× 0.03	0.23	0.34	0.34	0.58	1 式	
冷 水 タ ン ク 冷 温 水 タ ン ク	ロ ッ ク ウ ィ ル	50	—	15	1.3	—	3.14	1.9			0.16	0.38	0.38	0.64		
冷 水 ヘ ッ ダ ー 冷 温 水 ヘ ッ ダ ー		50	—	15	1.3	—	3.14	2.5			0.30	0.96	0.96	1.66		
温 水 タ ン ク 還 水 タ ン ク		50	—	15	1.3	—	—	1.9			0.15	0.38	0.38	0.64		
温 水 ヘ ッ ダ ー 蒸 気 ヘ ッ ダ ー 熱 交 換 器		50	—	15	1.3	—	—	2.5			0.29	0.96	0.96	1.66		
膨 張 タ ン ク		25	15	—	1.3	—	—	1.9			0.15	0.38	0.38	0.64		
貯 湯 タ ン ク		50	—	15	1.3	—	—	2.5			0.29	0.96	0.96	1.66		
冷 水 タ ン ク 冷 温 水 タ ン ク	グ ラ ス ウ ィ ル	50	—	15	1.3	—	3.14	1.9	1 式（材料費× 0.1）	1 式（材料費＋雑材料費）× 0.03	0.14	0.38	0.38	0.64	1 式	
冷 水 ヘ ッ ダ ー 冷 温 水 ヘ ッ ダ ー		50	—	15	1.3	—	3.14	2.5			0.27	0.96	0.96	1.66		
温 水 タ ン ク 還 水 タ ン ク		50	—	15	1.3	—	—	1.9			0.13	0.38	0.38	0.64		
温 水 ヘ ッ ダ ー 蒸 気 ヘ ッ ダ ー 熱 交 換 器		50	—	15	1.3	—	—	2.5			0.26	0.96	0.96	1.66		
膨 張 タ ン ク		25	15	—	1.3	—	—	1.9			0.13	0.38	0.38	0.64		
貯 湯 タ ン ク		50	—	15	1.3	—	—	2.5			0.26	0.96	0.96	1.66		

（注） 1. 「その他」の率対象は、材料、雑材料、運搬費、保温工及びダクト工とする。

(弁類保温)

表M 1-1-57

摘 要																			雑 材 料	運 搬 費	保 温 工 [人]	ダ ク ト 工 [人]	そ の 他
区 分	保 温 材 質	施 工 箇 所	呼 び 径	単 位	材 料																		
					ポリスチレン フォームカバー[個]			粘着 テープ [m]	ポリエ チレン フィル ム [m ²]	アルミ ガラス クロス [m ²]	着色ア ルミガラ スクロス [m ²]	カラー亜鉛 鉄板[m ²]											
					30厚	40厚	50厚									0.27 mm	0.35 mm						
給 水	ポリ スチ レン フ ォ ー ム	屋 内 露 出 （ カ ラ ー 亜 鉛 鉄 板 ）	65	個	1	—	—	1.94	—	—	—	1.11	—	1 式（材料費× 0.05）	1 式（材料費＋雑材料費）× 0.03）	0.143	0.597	1 式					
			80		1	—	—	2.08	—	—	—	1.28	—			0.155	0.672						
			100		—	1	—	2.35	—	—	—	1.56	—			0.200	0.746						
			125		—	1	—	2.64	—	—	—	1.87	—			0.218	0.822						
			150		—	1	—	2.91	—	—	—	2.17	—			0.238	0.896						
			200		—	1	—	3.47	—	—	—	—	2.78			0.266	1.045						
			250		—	—	1	4.04	—	—	—	—	3.63			0.333	1.194						
			300		—	—	1	4.61	—	—	—	—	4.54			0.400	1.493						
		天 井 内 、 P S 内	65	個	1	—	—	1.94	—	1.08	—	—	—	1 式（材料費× 0.05）	1 式（材料費＋雑材料費）× 0.03）	0.222	—	1 式					
			80		1	—	—	2.08	—	1.22	—	—	—			0.239	—						
			100		—	1	—	2.35	—	1.51	—	—	—			0.308	—						
			125		—	1	—	2.64	—	1.82	—	—	—			0.335	—						
			150		—	1	—	2.91	—	2.12	—	—	—			0.367	—						
			200		—	1	—	3.47	—	2.75	—	—	—			0.388	—						
			250		—	—	1	4.04	—	3.58	—	—	—			0.512	—						
			300		—	—	1	4.61	—	4.51	—	—	—			0.612	—						
		暗 渠 内 （ ピ ット 内 を 含 む 。 ）	65	個	1	—	—	1.94	1.02	—	1.08	—	—	1 式（材料費× 0.05）	1 式（材料費＋雑材料費）× 0.03）	0.302	—	1 式					
			80		1	—	—	2.08	1.18	—	1.22	—	—			0.324	—						
			100		—	1	—	2.35	1.46	—	1.51	—	—			0.418	—						
			125		—	1	—	2.64	1.78	—	1.82	—	—			0.455	—						
			150		—	1	—	2.91	2.06	—	2.12	—	—			0.497	—						
			200		—	1	—	3.47	2.69	—	2.75	—	—			0.527	—						
			250		—	—	1	4.04	3.53	—	3.58	—	—			0.753	—						
			300		—	—	1	4.61	4.48	—	4.51	—	—			0.819	—						

(注) 1. バタフライ弁に適用する場合は、表中の保温工及びダクト工の歩掛りを50%とする。

2. 「その他」の率対象は、材料、雑材料、運搬費、保温工及びダクト工とする。

弁類保温（ポリスチレンフォーム）（2/2）

摘 要				単 位	材 料					雑 材 料	運 搬 費	保 温 工 [人]	ダ ク ト 工 [人]	そ の 他			
区 分	保 温 材 質	施 工 箇 所	ポリスチレン フォームカバー[個]			粘着 テープ [m]	ポリエ チレン フィル ム [m ²]	溶融アルミニウ ム-亜鉛鉄板 [m ²]							ステン レス鋼 板[m ²]		
			30厚		40厚			50厚	0.27 mm							0.35 mm	0.2 mm
給	ポリスチレンフォーム	屋外露出（溶融アルミニウム-亜鉛鉄板）	65	個	1	－	－	1.94	1.02	1.11	－	－	1 式（材料費＋雑材料費）× 0.05	1 式（材料費＋雑材料費）× 0.03	0.223	0.621	1 式
			80		1	－	－	2.08	1.18	1.28	－	－			0.240	0.700	
			100		－	1	－	2.35	1.46	1.56	－	－			0.310	0.777	
			125		－	1	－	2.64	1.78	1.87	－	－			0.338	0.856	
			150		－	1	－	2.91	2.06	2.17	－	－			0.368	0.933	
			200		－	1	－	3.47	2.69	－	2.78	－			0.405	1.088	
			250		－	－	1	4.04	3.53	－	3.63	－			0.574	1.243	
			300		－	－	1	4.61	4.48	－	4.54	－			0.607	1.554	
水		屋外露出（ステンレス鋼板）	65	個	1	－	－	1.94	1.02	－	－	1.11	1 式（材料費＋雑材料費）× 0.05	1 式（材料費＋雑材料費）× 0.03	0.223	0.846	1 式
			80		1	－	－	2.08	1.18	－	－	1.28			0.240	0.944	
			100		－	1	－	2.35	1.46	－	－	1.56			0.310	1.058	
			125		－	1	－	2.64	1.78	－	－	1.87			0.338	1.172	
			150		－	1	－	2.91	2.06	－	－	2.17			0.368	1.270	
			200		－	1	－	3.47	2.69	－	－	2.78			0.405	1.482	
			250		－	－	1	4.04	3.53	－	－	3.63			0.574	1.694	
			300		－	－	1	4.61	4.48	－	－	4.54			0.607	2.118	

（注） 1. バタフライ弁に適用する場合は、表中の保温工及びダクト工の歩掛りを50%とする。
2. 「その他」の率対象は、材料、雑材料、運搬費、保温工及びダクト工とする。

表M1-1-58

弁類保温（ロックウール）（1/2）																		
摘 要				単 位	材 料							雑 材 料	運 搬 費	保 温 工 [人]	ダ ク ト 工 [人]	そ の 他		
区 分	保 温 材 質	施 工 箇 所	呼 び 径		ロック ウール 保温帯 [m ²]	ロックウール 保温板[m ²]			ポリエ チレン フィル ム [m ²]	アルミ ガラス クロス [m ²]	着色ア ルミガラ スクロス [m ²]						カラー亜鉛 鉄板[m ²]	
						25厚	40厚	50厚									0.27 mm	0.35 mm
冷 水 ・ 冷 温 水	ロックウール	屋内露出（カラー亜鉛鉄板）	65	個	0.20	0.52	—	1.09	—	—	1.19	—	1 式（材料費×0.05）	1 式（材料費＋雑材料費）×0.03	0.183	0.597	1 式	
			80		0.28	0.64	—	1.26	—	—	1.37	—			0.196	0.672		
			100		0.37	0.78	—	1.46	—	—	1.56	—			0.253	0.746		
			125		0.54	0.99	—	1.78	—	—	1.87	—			0.276	0.822		
			150		0.73	1.20	—	2.06	—	—	2.17	—			0.300	0.896		
			200		1.08	1.37	—	2.69	—	—	—	2.78			0.336	1.045		
			250		1.86	—	2.29	3.53	—	—	—	3.63			0.421	1.194		
			300		2.90	—	3.23	4.48	—	—	—	4.54			0.506	1.493		
		天井内、P S 内	65	個	0.20	0.52	—	1.09	1.15	—	—	—	1 式（材料費×0.05）	1 式（材料費＋雑材料費）×0.03	0.251	—	1 式	
			80		0.28	0.64	—	1.26	1.30	—	—	—			0.270	—		
			100		0.37	0.78	—	1.46	1.51	—	—	—			0.348	—		
			125		0.54	0.99	—	1.78	1.82	—	—	—			0.380	—		
			150		0.73	1.20	—	2.06	2.12	—	—	—			0.414	—		
			200		1.08	1.37	—	2.69	2.75	—	—	—			0.444	—		
			250		1.86	—	2.29	3.53	3.58	—	—	—			0.579	—		
			300		2.90	—	3.23	4.48	4.51	—	—	—			0.696	—		
		暗渠内（ピット内を含む。）	65	個	0.20	0.52	—	1.09	—	1.15	—	—	1 式（材料費×0.05）	1 式（材料費＋雑材料費）×0.03	0.322	—	1 式	
			80		0.28	0.64	—	1.26	—	1.30	—	—			0.346	—		
			100		0.37	0.78	—	1.46	—	1.51	—	—			0.445	—		
			125		0.54	0.99	—	1.78	—	1.82	—	—			0.486	—		
			150		0.73	1.20	—	2.06	—	2.12	—	—			0.529	—		
			200		1.08	1.37	—	2.69	—	2.75	—	—			0.568	—		
			250		1.86	—	2.29	3.53	—	3.58	—	—			0.741	—		
			300		2.90	—	3.23	4.48	—	4.51	—	—			0.890	—		

（注） 1. バタフライ弁に適用する場合は、表中の保温工及びダクト工の歩掛りを50%とする。
2. 「その他」の率対象は、材料、雑材料、運搬費、保温工及びダクト工とする。

弁類保温（ロックウール）（2/2）

摘 要				単 位	材 料						雑 材 料	運 搬 費	保 温 工 [人]	ダ ク ト 工 [人]	そ の 他	
区 分	保 温 材 質	施 工 箇 所	呼 び 径		ロック ウール 保温帯 [m ²]	ロックウール 保温板[m ²]		ポリエ チレン フィル ム [m ²]	溶融アルミニウ ム-亜鉛鉄板 [m ²]							ステン レス鋼 板[m ²]
					25厚	40厚	50厚		0.27 mm	0.35 mm						
冷 水 ・ 冷 温 水	ロックウール	屋外露出（溶融アルミニウム-亜鉛鉄板）	65	個	0.20	0.52	—	1.09	1.19	—	—	1 式（材料費×0.05）	1 式（（材料費＋雑材料費）×0.03）	0.183	0.621	1 式
			80		0.28	0.64	—	1.26	1.37	—	—			0.196	0.700	
			100		0.37	0.78	—	1.46	1.56	—	—			0.253	0.777	
			125		0.54	0.99	—	1.78	1.87	—	—			0.276	0.856	
			150		0.73	1.20	—	2.06	2.17	—	—			0.300	0.933	
			200		1.08	1.37	—	2.69	—	2.78	—			0.336	1.088	
			250		1.86	—	2.29	3.53	—	3.63	—			0.421	1.243	
			300		2.90	—	3.23	4.48	—	4.54	—			0.506	1.554	
		屋外露出（ステンレス鋼板）	65	個	0.20	0.52	—	1.09	—	—	1.19	1 式（材料費×0.05）	1 式（（材料費＋雑材料費）×0.03）	0.183	0.846	1 式
			80		0.28	0.64	—	1.26	—	—	1.37			0.196	0.944	
			100		0.37	0.78	—	1.46	—	—	1.56			0.253	1.058	
			125		0.54	0.99	—	1.78	—	—	1.87			0.276	1.172	
			150		0.73	1.20	—	2.06	—	—	2.17			0.300	1.270	
			200		1.08	1.37	—	2.69	—	—	2.78			0.336	1.482	
			250		1.86	—	2.29	3.53	—	—	3.63			0.421	1.694	
			300		2.90	—	3.23	4.48	—	—	4.54			0.506	2.118	

（注） 1. バタフライ弁に適用する場合は、表中の保温工及びダクト工の歩掛りを50%とする。
2. 「その他」の率対象は、材料、雑材料、運搬費、保温工及びダクト工とする。

表M1-1-59

弁類保温（グラスウール）（1/2）																	
摘 要				単 位	材 料							雑 材 料	運 搬 費	保 温 工 [人]	ダ ク ト 工 [人]	そ の 他	
区 分	保 温 材 質	施 工 箇 所	呼 び 径		グラス ウール 保温帯 [m ²]		グラスウール 保温板[m ²]	ポリエ チレン フィル ム [m ²]	アルミ ガラス クロス [m ²]	着色ア ルミガラ スクロス [m ²]	カラー亜鉛 鉄板[m ²]						
					25厚	40厚					50厚						0.27 mm
冷 水 ・ 冷 温 水	グラスウール	屋内露出（カラー亜鉛鉄板）	65	個	0.20	0.52	—	1.09	—	—	1.19	—	1 式（材料費×0.05）	1 式（材料費＋雑材料費）×0.03	0.165	0.597	1 式
			80		0.28	0.64	—	1.26	—	—	1.37	—			0.175	0.672	
			100		0.37	0.78	—	1.46	—	—	1.56	—			0.228	0.746	
			125		0.54	0.99	—	1.78	—	—	1.87	—			0.249	0.822	
			150		0.73	1.20	—	2.06	—	—	2.17	—			0.270	0.896	
			200		1.08	1.37	—	2.69	—	—	—	2.78			0.303	1.045	
			250		1.86	—	2.29	3.53	—	—	—	3.63			0.379	1.194	
			300		2.90	—	3.23	4.48	—	—	—	4.54			0.456	1.493	
		天井内、P S 内	65	個	0.20	0.52	—	1.09	1.15	—	—	—	1 式（材料費×0.05）	1 式（材料費＋雑材料費）×0.03	0.226	—	1 式
			80		0.28	0.64	—	1.26	1.30	—	—	—			0.243	—	
			100		0.37	0.78	—	1.46	1.51	—	—	—			0.313	—	
			125		0.54	0.99	—	1.78	1.82	—	—	—			0.342	—	
			150		0.73	1.20	—	2.06	2.12	—	—	—			0.373	—	
			200		1.08	1.37	—	2.69	2.75	—	—	—			0.400	—	
			250		1.86	—	2.29	3.53	3.58	—	—	—			0.522	—	
			300		2.90	—	3.23	4.48	4.51	—	—	—			0.627	—	
		暗渠内（ピット内を含む。）	65	個	0.20	0.52	—	1.09	—	1.15	—	—	1 式（材料費×0.05）	1 式（材料費＋雑材料費）×0.03	0.291	—	1 式
			80		0.28	0.64	—	1.26	—	1.30	—	—			0.311	—	
			100		0.37	0.78	—	1.46	—	1.51	—	—			0.401	—	
			125		0.54	0.99	—	1.78	—	1.82	—	—			0.437	—	
			150		0.73	1.20	—	2.06	—	2.12	—	—			0.477	—	
			200		1.08	1.37	—	2.69	—	2.75	—	—			0.511	—	
			250		1.86	—	2.29	3.53	—	3.58	—	—			0.667	—	
			300		2.90	—	3.23	4.48	—	4.51	—	—			0.802	—	

（注） 1. バタフライ弁に適用する場合は、表中の保温工及びダクト工の歩掛りを50%とする。
2. 「その他」の率対象は、材料、雑材料、運搬費、保温工及びダクト工とする。

弁類保温（グラスウール）（2/2）

摘 要				単 位	材 料						雑 材 料	運 搬 費	保 温 工 [人]	ダ ク ト 工 [人]	そ の 他	
区 分	保 温 材 質	施 工 箇 所	呼 び 径		グラスウール 保温帯 [m ²]			ポリエ チレン フィル ム [m ²]	溶融アルミニウ ム-亜鉛鉄板 [m ²]							ステン レス鋼 板[m ²]
					25厚	40厚	50厚		0.27 mm	0.35 mm						
冷 水 ・ 冷 温 水	グラスウール	屋外露出（溶融アルミニウム-亜鉛鉄板）	65	個	0.20	0.52	—	1.09	1.19	—	—	1 式（材料費× 0.05）	1 式（（材料費＋雑材料費）× 0.03）	0.165	0.621	1 式
			80		0.28	0.64	—	1.26	1.37	—	—			0.175	0.700	
			100		0.37	0.78	—	1.46	1.56	—	—			0.228	0.777	
			125		0.54	0.99	—	1.78	1.87	—	—			0.249	0.856	
			150		0.73	1.20	—	2.06	2.17	—	—			0.270	0.933	
			200		1.08	1.37	—	2.69	—	2.78	—			0.303	1.088	
			250		1.86	—	2.29	3.53	—	3.63	—			0.379	1.243	
			300		2.90	—	3.23	4.48	—	4.54	—			0.456	1.554	
		屋外露出（ステンレス鋼板）	65	個	0.20	0.52	—	1.09	—	—	1.19	1 式（材料費× 0.05）	1 式（（材料費＋雑材料費）× 0.03）	0.165	0.846	1 式
			80		0.28	0.64	—	1.26	—	—	1.37			0.175	0.944	
			100		0.37	0.78	—	1.46	—	—	1.56			0.228	1.058	
			125		0.54	0.99	—	1.78	—	—	1.87			0.249	1.172	
			150		0.73	1.20	—	2.06	—	—	2.17			0.270	1.270	
			200		1.08	1.37	—	2.69	—	—	2.78			0.303	1.482	
			250		1.86	—	2.29	3.53	—	—	3.63			0.379	1.694	
			300		2.90	—	3.23	4.48	—	—	4.54			0.456	2.118	

（注） 1. バタフライ弁に適用する場合は、表中の保温工及びダクト工の歩掛りを50%とする。

2. 「その他」の率対象は、材料、雑材料、運搬費、保温工及びダクト工とする。

3-3 市場単価

（１）適用条件及び留意事項

- イ．配管に用いる保温（グラスウール）に適用する。
 ロ．ダクトに用いる保温及び消音内貼に適用する。
 ハ．スパイラルダクト及び排煙円形ダクトの適用範囲は100～350φとする。
 ニ．対象配管がステンレス鋼鋼管及び銅管の場合については、本歩掛りの呼び径適用は表M1-1-62による。

（２）細目工種

表M1-1-60

配管に用いる保温（グラスウール）			
細目	摘要	単位	備考
給水管、排水管、給湯管及び温水管	屋内露出、機械室・書庫・倉庫、天井内・パイプシャフト、暗渠内、屋外露出・浴室など	m	塗装工事(さび止め)は含まない。
冷水・冷温水管	屋内露出、機械室・書庫・倉庫、天井内・パイプシャフト、暗渠内、屋外露出・浴室など	m	
蒸気管	屋内露出、機械室・書庫・倉庫、天井内・パイプシャフト、暗渠内、屋外露出・浴室など	m	塗装工事(さび止め)は含まない。

表M1-1-61

ダクトに用いる保温及び消音内貼			
細目	摘要	単位	備考
一般ダクト	長方形ダクト	屋内露出、機械室・書庫・倉庫、屋内隠ぺい・ダクトシャフト内、屋外露出	m ²
	スパイラルダクト	屋内露出、機械室・書庫・倉庫、屋内隠ぺい・ダクトシャフト内、屋外露出(100～350φ)	m
消音内貼		サブライチャンバー、消音チャンバー、消音エルボ	m ²
排煙ダクト	長方形ダクト	屋内隠ぺい	m ²
	円形ダクト	屋内隠ぺい(100～350φ)	m

表M1-1-62

呼び径適用														
	呼　　び　　径													
鋼管	15 ^A	20	25	32	40	50	65	80	100	125	150	200	250	300
ステンレス鋼鋼管	20 ^{SU}	25	30	40	50	60	75	80	100	125	150	200	250	300
銅管	20 ^{CU}	25	32	40	－	50	65	80	100	125	150	－	－	－

4 塗装及び防錆工事

4－1 一般事項

- （1）表M1－1－63～表M1－1－67の細目工種は、標準歩掛りを適用する。
- （2）本節に定める標準歩掛りにおける仕様は、公共建築工事標準仕様書による。
- （3）本節の定めによりがたい場合の単価及び価格の算定については、「第1編 総則」に基づき適切に算定する。

4－2 標準歩掛り

- （1）適用条件及び留意事項
 - イ．配管、ダクト及び機器の塗装及び防錆に適用する。
- （2）細目工種

表M1-1-63

配管塗装（1/2）									
摘 要			単 位	材 料				塗 装 工 〔人〕	そ の 他
区 分	施 工 箇 所	呼 び 径		さび止めペイント		合 成 樹 脂 調 合 ペ イ ン ト 2 回 [kg]	アルミニウ ムペイント 2回 [kg]		
				1回 [kg]	2回 [kg]				
配管用炭素鋼鋼管（黒管）	露 出 （ 油 ）	15	m	—	0.023	0.019	—	0.027	1式
		20		—	0.029	0.024	—	0.028	
		25		—	0.036	0.030	—	0.030	
		32		—	0.046	0.038	—	0.033	
		40		—	0.052	0.043	—	0.034	
		50		—	0.065	0.053	—	0.037	
		65		—	0.082	0.067	—	0.042	
		80		—	0.095	0.078	—	0.045	
		100		—	0.122	0.101	—	0.052	
		125		—	0.149	0.122	—	0.059	
		150		—	0.177	0.145	—	0.066	
		200		—	0.231	0.190	—	0.079	
		250		—	0.286	0.235	—	0.093	
		300		—	0.340	0.280	—	0.107	
	露 出 （ 蒸 気 ）	15	m	—	0.023	—	0.014	0.027	1式
		20		—	0.029	—	0.017	0.028	
		25		—	0.036	—	0.021	0.030	
		32		—	0.046	—	0.027	0.033	
		40		—	0.052	—	0.031	0.034	
		50		—	0.065	—	0.038	0.037	
		65		—	0.082	—	0.048	0.042	
		80		—	0.095	—	0.056	0.045	
		100		—	0.122	—	0.072	0.052	
		125		—	0.149	—	0.087	0.059	
		150		—	0.177	—	0.104	0.066	
		200		—	0.231	—	0.136	0.079	
		250		—	0.286	—	0.168	0.093	
		300		—	0.340	—	0.200	0.107	
	隠 ぺ い （蒸気の保温さ れる配管を含 む）	15	m	—	0.023	—	—	0.015	1式
		20		—	0.029	—	—	0.016	
		25		—	0.036	—	—	0.017	
		32		—	0.046	—	—	0.018	
		40		—	0.052	—	—	0.019	
		50		—	0.065	—	—	0.021	
		65		—	0.082	—	—	0.023	
		80		—	0.095	—	—	0.025	
		100		—	0.122	—	—	0.029	
		125		—	0.149	—	—	0.033	
		150		—	0.177	—	—	0.036	
		200		—	0.231	—	—	0.044	
		250		—	0.286	—	—	0.051	
		300		—	0.340	—	—	0.059	

（注） 1. 「その他」の率対象は、材料及び塗装工とする。

配管塗装（2/2）

摘 要			単 位	材 料				塗 装 工 〔人〕	そ の 他
区 分	施 工 箇 所	呼び径		さび止めペイント		合成樹脂 調合ペイント 2回	アルミニウ ムペイント 2回		
				1回 〔kg〕	2回 〔kg〕				
配管用炭素鋼鋼管（黒管）（V A、P A）	露 出	15	m	—	—	0.019	—	0.015	1式
		20		—	—	0.024	—	0.016	
		25		—	—	0.030	—	0.017	
		32		—	—	0.038	—	0.018	
		40		—	—	0.043	—	0.019	
		50		—	—	0.053	—	0.021	
		65		—	—	0.067	—	0.023	
		80		—	—	0.078	—	0.025	
		100		—	—	0.101	—	0.029	
		125		—	—	0.122	—	0.033	
		150		—	—	0.145	—	0.036	
		200		—	—	0.190	—	0.044	
		250		—	—	0.235	—	0.051	
		300		—	—	0.280	—	0.059	
配管用炭素鋼鋼管（白管）	露 出	15	m	0.014	—	0.019	—	0.022	1式
		20		0.017	—	0.024	—	0.022	
		25		0.021	—	0.030	—	0.024	
		32		0.027	—	0.038	—	0.027	
		40		0.031	—	0.043	—	0.028	
		50		0.038	—	0.053	—	0.030	
		65		0.048	—	0.067	—	0.035	
		80		0.056	—	0.078	—	0.037	
		100		0.072	—	0.101	—	0.042	
		125		0.088	—	0.122	—	0.048	
		150		0.104	—	0.145	—	0.054	
		200		0.136	—	0.190	—	0.064	
		250		0.168	—	0.235	—	0.076	
		300		0.200	—	0.280	—	0.088	

（注） 1. 「その他」の率対象は、材料及び塗装工とする。

表M1-1-64

機器類塗装										
摘 要		単 位	材 料					塗装工 [人]	そ の 他	備 考
区 分	施工箇所		さび止め ペイント 2回 [kg]	アルミニウム ペイント 2回 [kg]	合成樹脂 調合ペイント 2回 [kg]	耐熱さび止 めペイント 2回 [kg]	耐熱塗料 2回 [kg]			
鋳鉄製放熱器	露 出	m ²	0.39	0.22	—	—	—	0.140	1式	
支持金物及び 架台類	露 出	m ²	0.34	0.22	—	—	—	0.180	1式	合成樹脂調合ペイン トの場合は0.28kg
	隠 ぺい		0.34	—	—	—	—	0.090		
鋼板製水槽	外 面	m ²	—	—	0.28	—	—	0.072	1式	さび止め塗装分が水 槽の価格に含まれて いる場合
鋼板製煙道	断熱なし	m ²	—	—	—	0.30	0.16	0.160	1式	
	断熱あり		—	—	—	0.30	—	0.080		

（注）1. 「その他」の率対象は、材料及び塗装工とする。

表M1-1-65

ダクト塗装										
摘 要		単 位	材 料				塗装工 [人]	そ の 他	備 考	
区 分	施工箇所		さび止め ペイント 1回 [kg]	さび止め ペイント 4回 [kg]	合成樹脂 調合ペイント 2回 [kg]	合成樹脂 調合ペイント (黒つやけし) 2回[kg]				
亜鉛鉄板製ダクト	露 出	m ²	0.20	—	0.28	—	0.066	1式	室内外より見える範囲の塗装	
	内 面		—	—	—	0.28	0.069			
鋼板製ダクト	露 出	m ²	—	0.68	0.28	—	0.090	1式	さび止めペイントは、内面2回、 外面2回	
	隠 ぺい		—	0.68	—	—	0.077			

（注）1. 「その他」の率対象は、材料及び塗装工とする。

表M1-1-66

文字標識等											
摘 要		単 位	塗装工 [人]	そ の 他	備 考	摘要		単 位	塗装工 [人]	そ の 他	備 考
区 分	建物延べ 面積[m ²]					区 分	建物延べ 面積[m ²]				
衛 生	500	式	—	1式		空 調	500	式	3.13	1式	
	1,000		0.84				1,000		4.81		
	2,000		1.28				2,000		7.38		
	3,000		1.65				3,000		9.48		
	5,000		2.25				5,000		13.00		
	7,500		2.89				7,500		16.70		
	10,000		3.45				10,000		19.94		
	15,000		4.43				15,000		25.62		
	20,000		5.29				20,000		30.61		
	30,000		6.78				30,000		39.32		
	50,000		9.29				50,000		53.90		

（注）1. 「その他」の率対象は、塗装工とする。

表M1-1-67

配管防食 (1/2)																			
摘 要			単 位	材 料								雑 材 料	運 搬 費	配管工 [人]	そ の 他				
区 分	施 工 箇 所	呼び径		プラスチックテープ 1/2重ね1回巻き[m]						ペトラタム系防食テープ 1/2重ね1回巻き[m]									
				25幅	50幅	75幅	100幅	150幅	200幅	50幅	100幅					150幅	200幅		
鉛 管	コンクリート内	30	m	—	6.4	—	—	—	—	—	—	—	—	1 式（材料費× 0.05）	1 式（材料費＋雑材料費）× 0.03	0.007	1 式		
		40		—	7.3	—	—	—	—	—	—	—	—			0.008			
		50		—	9.1	—	—	—	—	—	—	—	—			0.009			
		65		—	—	7.7	—	—	—	—	—	—	—			0.011			
		75		—	—	9.0	—	—	—	—	—	—	—			0.013			
		100		—	—	11.5	—	—	—	—	—	—	—			0.016			
鋼 管	地 中 埋 設 （ペトラタム系 防 食 テー プ）	15	m	—	3.3	—	—	—	—	3.1	—	—	—			1 式（材料費× 0.05）	1 式（材料費＋雑材料費）× 0.03	0.043	1 式
		20		—	4.1	—	—	—	—	3.9	—	—	—					0.043	
		25		—	5.0	—	—	—	—	4.8	—	—	—					0.043	
		32		—	6.2	—	—	—	—	6.1	—	—	—					0.044	
		40		—	7.0	—	—	—	—	6.9	—	—	—					0.044	
		50		—	—	—	4.3	—	—	—	4.3	—	—					0.057	
		65		—	—	—	5.4	—	—	—	5.4	—	—					0.058	
		80		—	—	—	6.3	—	—	—	6.2	—	—					0.058	
		100		—	—	—	8.1	—	—	—	8.0	—	—	0.070					
		125		—	—	—	—	7.0	—	—	—	6.5	—	0.072					
		150		—	—	—	—	7.7	—	—	—	7.7	—	0.084					
		200		—	—	—	—	—	7.5	—	—	—	7.5	0.098					
		250		—	—	—	—	—	9.3	—	—	—	9.3	0.112					
		300		—	—	—	—	—	11.8	—	—	—	11.0	0.140					

（注） 1. 「その他」の率対象は、材料、雑材料、運搬費及び配管工とする。

配管防食（2/2）

摘 要			単 位	材 料				雑 材 料	運 搬 費	配管工 〔人〕	そ の 他
区 分	施 工 箇 所	呼び径		ブチル系防食テープ 1/2重ね2回巻き[m]							
				50幅	100幅	150幅	200幅				
鋼 管	地 中 埋 設 （ブチル系 防食テープ）	15	m	6.3	—	—	—	1 式（材料費× 0.05 ）	1 式（材料費＋雑材料費）× 0.03 ）	0.059	1 式
		20		7.8	—	—	—			0.059	
		25		9.7	—	—	—			0.059	
		32		12.1	—	—	—			0.059	
		40		13.8	—	—	—			0.059	
		50		—	8.5	—	—			0.077	
		65		—	10.7	—	—			0.077	
		80		—	12.5	—	—			0.077	
		100		—	16.0	—	—			0.086	
		125		—	—	13.0	—			0.086	
		150		—	—	15.3	—			0.096	
		200		—	—	—	15.0			0.107	
		250		—	—	—	18.6			0.118	
		300		—	—	—	22.1			0.152	

（注） 1. 「その他」の率対象は、材料、雑材料、運搬費及び配管工とする。

5 機器搬入

5-1 一般事項

- (1) 表M1-1-68の細目工種は、標準歩掛りを適用する。
- (2) 本節に定める標準歩掛りにおける仕様は、公共建築工事標準仕様書による。
- (3) 本節の定めによりがたい場合の単価及び価格の算定については、「第1編 総則」に基づき適切に算定する。

5-2 標準歩掛り

(1) 適用条件及び留意事項

イ. 機器搬入費は、機器を現場敷地内の仮置場から設置場所まで運び入れ、基礎上に仮据付けを行うまでの費用であり、単独の機器の質量が100kg以上の機器搬入に適用する。

(2) 細目工種

表M1-1-68

機器搬入費					
細目	単位	名 称	摘 要	所 要 量	備 考
機 器 搬 入 費	t	揚 重 機 賃 料	トラッククレーン又は ラフテレーンクレーン 16 t	1式 (0.347[台・日/t]× 賃料[円/台・日])	
		油圧ジャッキ損料	20 t	1式 (1.736[台・日/t]× 損料[円/台・日])	
		コ ロ	SGP100A×2m	1式 (8.119×10^{-3} [m/t]× 材料単価[円/m])	
		道板	松 4 m×3.6 cm ×15 cm	1式 (0.198×10^{-3} [m ³ /t]× 材料単価[円/m ³])	
		油圧ジャッキ、コ ロ、道板の運搬 費	トラック普通用2t積	1式 (0.0175[日/t]× 運搬機械運転[円/日])	「運搬機械運転」は表 M1-1-73による。
		と び 工 そ の 他		1.33 [人] 1式	

- (注) 1. 機器搬入費は、質量、容積及び同時搬入の有無により表 M1-1-69の補正率を乗ずる。
2. 「その他」の率対象は、とび工とする。

表M1-1-69

補正率				
区 分		摘 要	補 正 率	備 考
重 量 品	600 kg/m ³ 以上	250 kg 以下	1.30	単独搬入の場合は、 補正率を30%増しす る。
		500 kg 以下	1.20	
		800 kg 以下	1.10	
		1,000 kg 以下	1.00	
		3,000 kg 以下	0.85	
		5,000 kg 以下	0.75	
		7,000 kg 以下	0.70	
		10,000 kg 以下	0.60	
		15,000 kg 以下	0.50	
容 積 品	600 kg/m ³ 未満	600 kg/m ³ 未満	1.00	
		500 kg/m ³ 未満	1.20	
		400 kg/m ³ 未満	1.40	
		300 kg/m ³ 未満	1.70	
		200 kg/m ³ 未満	2.00	
		100 kg/m ³ 未満	2.50	

6 総合調整

6-1 一般事項

- （1）表M1-1-70の細目工種は、標準歩掛りを適用する。
- （2）本節に定める標準歩掛りにおける仕様は、公共建築工事標準仕様書による。
- （3）本節の定めによりがたい場合の単価及び価格の算定については、「第1編 総則」に基づき適切に算定する。

6-2 標準歩掛り

- （1）適用条件及び留意事項
 - イ．空気調和設備、換気設備、排煙設備、給水設備、給湯設備及び消火設備における、工事全体の総合調整に適用する。なお、主要機器の試運転調整は、それぞれの労務費又は機器の価格に含まれる。

- （2）細目工種

表M1-1-70

総合調整									
細目	区分	摘 要		単位	配管工 [人]	ダクト工 [人]	設備機械工 [人]	その他	備 考
総 合	配管系統	配 管 、 弁 類 等 の 調 整		m	0.018	－	－	1式	配管総延長
	ダクト系統 (空調・換気・排煙)	風量調整ダンパー、防火ダンパー等の調整、風量、風速、騒音等の測定、必要箇所の温湿度の測定等		m ²	－	0.02	－	1式	長方形ダクト
m				－	0.012	－	1式	スパイラルダクト	
調	主機械室内機器	ボイラー、冷凍機等の点検、調整、計器測定記録、その他	建物延面積 5,000㎡以下	1式	－	－	8.0 (4.0)	1式	温風暖房のみの場合は、()内数値による。
			5,001～ 15,000㎡	1式	－	－	12.0 (6.0)	1式	
			15,001～ 30,000㎡	1式	－	－	16.0 (8.0)	1式	
整	各室内機械	ユニット形空気調和機 コンパクト形空気調和機		台	－	－	1.2	1式	
	フルユニット	調 整		台	－	－	0.08	1式	
費	消火設備	屋 内 消 火 栓 ポ ン プ 屋 外 消 火 栓 ポ ン プ		台	－	－	1.2	1式	

- （注）1. 「その他」の率対象は、配管工、ダクト工、設備機械工とする。
2. 配管系統の対象は次による。
- 冷水管、温水管、冷温水管、冷却水管、直暖用を除く蒸気管（低圧蒸気管、高圧蒸気管、還水管等）、
 - 高温水管、ブライン管、水道直結部を除く給水管、局所式を除く給湯管

7 土工事

7-1 一般事項

- (1) 表M1-1-71の細目工種は、標準歩掛りを適用する。
- (2) 本節に定める標準歩掛りにおける仕様は、公共建築工事標準仕様書による。
- (3) 本節の定めによりがたい場合の単価及び価格の算定については、「第1編 総則」に基づき適切に算定する。

7-2 標準歩掛り

(1) 適用条件及び留意事項

- イ. 建物周囲における地中配管、樹類及び機器用基礎の土工事に適用する。
- ロ. 根切り及び埋戻しにおけるバックホウの適用等は、建築工事の当該事項による。

(2) 細目工種

表M1-1-71

土工事					
細目	摘要	単位	名称	所要量	備考
根 切 り	人力	m ³	普通作業員 [人]	0.39	
			その他	1式	
	機械 バックホウ 0.13 m ³	m ³	バックホウ運転 [日]	0.05	
			普通作業員 [人]	0.03	
			その他	1式	
	機械 バックホウ 0.28 m ³	m ³	バックホウ運転 [日]	0.025	
			普通作業員 [人]	0.03	
			その他	1式	
	機械 バックホウ 0.45 m ³	m ³	バックホウ運転 [日]	0.017	
			普通作業員 [人]	0.015	
			その他	1式	
埋 戻 し	人力	m ³	タンバ運転 [日]	0.031	
			普通作業員 [人]	0.26	
			その他	1式	
	機械 バックホウ 0.13 m ³	m ³	バックホウ運転 [日]	0.033	
			タンバ運転 [日]	0.031	
			普通作業員 [人]	0.07	
			その他	1式	
	機械 バックホウ 0.28 m ³	m ³	バックホウ運転 [日]	0.02	
			タンバ運転 [日]	0.031	
			普通作業員 [人]	0.07	
			その他	1式	
	機械 バックホウ 0.45 m ³	m ³	バックホウ運転 [日]	0.011	
			タンバ運転 [日]	0.031	
			普通作業員 [人]	0.046	
			その他	1式	
建設発生土 処 理	人力(場内敷均し)	m ³	普通作業員 [人]	0.23	
			その他	1式	
砂 利 地 業		m ³	砂 利 [m ³]	1.1	砂利は、再生クラッシュ ラン、切込砂利又は切 込砕石とする。
			普通作業員 [人]	0.2	
			その他	1式	

- (注) 1. 根切り、埋戻し及び建設発生土処理の「その他」の率は、表3-1-1建築工事の「土工」による。
2. 砂利地業の「その他」の率は、表3-1-1建築工事の「地業」による。
3. 「その他」の率対象は、普通作業員とする。

8 コンクリート工事・その他

8－1 一般事項

- （1）表M1－1－72、表M1－1－73の細目工種は、標準歩掛りを適用する。
- （2）本節に定める標準歩掛りにおける仕様は、公共建築工事標準仕様書による。
- （3）本節の定めによりがたい場合の単価及び価格の算定については、「第1編 総則」に基づき適切に算定する。

8－2 標準歩掛り

- （1）適用条件及び留意事項
 - イ．桷類及び機器用基礎のコンクリート工事及び土工機械運転に適用する。
- （2）細目工種

表M1-1-72

コンクリート工事					
細目	摘要	単位	名 称	所 要 量	備 考
コンクリート	手 練 り (無筋コンクリート、 スラン プ 18)	m ³	セ メ ン ト [kg]	274	
			砂 (2.5 mm 以下) [m ³]	0.604	
			砂利 (25 mm 洗い) [m ³]	0.641	
			特 殊 作 業 員 [人]	0.95	
			普 通 作 業 員 [人]	0.25	
			そ の 他	1式	
	生コン人力打設	m ³	コ ン ク リ ー ト [m ³]	1.0	器材費はコンクリート 単価の1%とする。
			特 殊 作 業 員 [人]	0.65	
			器 材 費	1式	
			そ の 他	1式	
鉄 筋	鉄 筋 (D10、D13)	kg	鉄 筋 [kg]	1.04	
			結 束 線 [kg]	0.006	
			鉄 筋 工 [人]	0.0045	
			普 通 作 業 員 [人]	0.0009	
			そ の 他	1式	
モルタル	モ ル タ ル (厚 さ 15 mm) 1 : 3	m ²	セ メ ン ト [kg]	7.5	
			砂 (細 目) [m ³]	0.019	
			左 官 [人]	0.052	
			普 通 作 業 員 [人]	0.023	
			そ の 他	1式	
	防 水 モ ル タ ル (厚 さ 15 mm) 1 : 2	m ²	セ メ ン ト [kg]	10.0	
			砂 (細 目) [m ³]	0.017	
			防 水 剤 [kg]	0.18	
			左 官 [人]	0.052	
			普 通 作 業 員 [人]	0.023	
			そ の 他	1式	
	インバート用モルタル 1 : 2	m ³	セ メ ン ト [kg]	670	
			砂 (細 目) [m ³]	1.11	
			普 通 作 業 員 [人]	1.20	
			そ の 他	1式	
型 枠	一 般 用	m ²	合板(厚さ12mm) [m ²]	1.25	桷類用型枠の合板、 さん材及び角材の損 料率は50%とする。
			さ ん 材 [m ³]	0.007	
			角 材 [m ³]	0.02	
			鉄 線 [kg]	0.09	
			く ぎ 金 物 [kg]	0.04	
			は く 離 材 [L]	0.02	
			型 わ く 工 [人]	0.15	
			普 通 作 業 員 [人]	0.07	
			そ の 他	1式	

(注) 1. コンクリートの「その他」の率は、表3-1-1建築工事の「コンクリート」による。

2. 鉄筋の「その他」の率は、表3-1-1建築工事の「鉄筋」による。

3. モルタルの「その他」の率は、表3-1-1建築工事の「左官」による。

4. 型枠の「その他」の率は、表3-1-1建築工事の「型枠」による。

5. コンクリートの「その他」の率対象は、特殊作業員及び普通作業員とする。

6. 鉄筋の「その他」の率対象は、結束線、鉄筋工及び普通作業員とする。

7. モルタルの「その他」の率対象は、左官及び普通作業員とする。

8. 型枠の「その他」の率対象は、合板、さん材、角材、鉄線、くぎ金物、はく離材、型わく工及び普通作業員とする。

表M1-1-73

その他					
細 目	摘 要	単位	名 称	所 要 量	備 考
土工機械運 転	バックホウ 0.13 m ³ (排出ガス対策型、 油圧式クローラ型)	日	機 械 損 料 [供用日]	1.78	バックホウの標準バ ケット容量は山積容 量を示す。
			燃 料 (軽 油) [L]	22.4	
			運 転 手 (特 殊) [人]	1.00	
			そ の 他	1式	
	バックホウ 0.28 m ³ (排出ガス対策型、 油圧式クローラ型)	日	機 械 損 料 [供用日]	1.50	
			燃 料 (軽 油) [L]	34.4	
			運 転 手 (特 殊) [人]	1.00	
			そ の 他	1式	
	バックホウ 0.45 m ³ (排出ガス対策型、 油圧式クローラ型)	日	機 械 損 料 [供用日]	1.50	
			燃 料 (軽 油) [L]	50.1	
			運 転 手 (特 殊) [人]	1.00	
			そ の 他	1式	
	タ ン パ 60 ～ 80 kg	日	機 械 損 料 [供用日]	1.33	
			燃 料 (カソリン) [L]	5.0	
			特 殊 作 業 員 [人]	1.00	
			そ の 他	1式	
揚 重 機	揚 重 機 (4.8 ～ 4.9 t)	日	揚 重 機 賃 料 [日]	1	揚重機はトラックク レーン又はラフテ レーンクレーンとす る。
足 掛 け	足 掛 け 22 φ 鋼 製	個	足 掛 け [個]	1	
			鉄 筋 工 [人]	0.07	
			そ の 他	1式	
運搬機械運 転	ト ラ ッ ク 普 通 用 2 t 積	日	運 転 手 (一 般) [人]	1.00	
			燃 料 (軽 油) [L]	18.2	
			機 械 損 料 [供用日]	1.13	
			そ の 他	1式	

- (注) 1. 土工機械運転の「その他」の率は、表3-1-1建築工事の「土工」による。
 2. 足掛けの「その他」の率は、表3-1-3機械設備工事の「柵」による。
 3. 運搬機械運転の「その他」の率は、表3-1-3機械設備工事の「機器搬入」による。
 4. 土工機械運転(バックホウ)の「その他」の率対象は、燃料及び運転手とする。
 5. 土工機械運転(タンパ)の「その他」の率対象は、燃料及び特殊作業員とする。
 6. 足掛けの「その他」の率対象は、鉄筋工とする。
 7. 運搬機械運転の「その他」の率対象は、運転手及び燃料とする。

9 ポンプ類

9-1 一般事項

- (1) 表M1-1-74の細目工種は、標準歩掛りを適用する。
- (2) 本節に定める標準歩掛りにおける仕様は、公共建築工事標準仕様書による。
- (3) 本節の定めによりがたい場合の単価及び価格の算定については、「第1編 総則」に基づき適切に算定する。

9-2 標準歩掛り

- (1) 適用条件及び留意事項
イ. ポンプ類の据付けに適用する。

- (2) 細目工種

表M1-1-74

ポンプ類据付け (1/2)					
細 目	摘 要	単位	設備機械工 [人]	そ の 他	備 考
	電 動 機 出 力				
渦 巻 ポ ン プ (片 吸 込 形)	0.75 kW 以下	台	1.18	1式	防振基礎の場合は20%増しとする。
	1.5 kW 以下		1.41		
	2.2 kW 以下		1.65		
	3.7 kW 以下		1.80		
	5.5 kW 以下		2.25		
	7.5 kW 以下		2.36		
	11.0 kW 以下		2.90		
	15.0 kW 以下		3.55		
	18.5 kW 以下		4.09		
	22.0 kW 以下		4.31		
	30.0 kW 以下		4.95		
	37.0 kW 以下		5.50		
渦 巻 ポ ン プ (両 吸 込 形)	11.0 kW 以下	台	5.50	1式	防振基礎の場合は20%増しとする。
	15.0 kW 以下		5.60		
	18.5 kW 以下		5.85		
	22.0 kW 以下		6.47		
	30.0 kW 以下		6.74		
	37.0 kW 以下		8.63		
	55.0 kW 以下		9.12		
多 段 ポ ン プ	1.5 kW 以下	台	1.82	1式	防振基礎の場合は20%増しとする。
	2.2 kW 以下		2.04		
	3.7 kW 以下		2.36		
	5.5 kW 以下		2.68		
	7.5 kW 以下		3.33		
	11.0 kW 以下		4.63		
	15.0 kW 以下		4.95		
	18.5 kW 以下		5.71		
	22.0 kW 以下		6.25		
	30.0 kW 以下		7.01		
	37.0 kW 以下		7.66		

(注) 1. 「その他」の率対象は、設備機械工とする。

ポンプ類据付け（2/2）

細 目	摘 要	単位	設備機械工 [人]	そ の 他	備 考
	電 動 機 出 力				
小形給水ポンプユニット	0.75 kW 以下	基	1.97	1式	摘要欄の電動機出力は、ポンプ1台当たりとする。 歩掛りは、1ユニット(ポンプ2台)当たりとする。 防振基礎の場合は20%増しとする。
	1.5 kW 以下		2.12		
	2.2 kW 以下		2.20		
	3.7 kW 以下		2.46		
	5.5 kW 以下		2.84		
	7.5 kW 以下		3.28		
汚 水、雑 排 水、 汚物用水中ポンプ	0.4 kW 以下	台	0.97	1式	
	0.75 kW 以下		1.00		
	1.5 kW 以下		1.23		
	2.2 kW 以下		1.35		
	3.7 kW 以下		1.50		
	5.5 kW 以下		1.93		
	7.5 kW 以下		2.31		
	11.0 kW 以下		3.13		
真 空 給 水 ポンプ (単 式)	700 m ² 以下	台	2.16	1式	防振基礎の場合は20%増しとする。
	900 m ² 以下		2.52		
真 空 給 水 ポンプ (複 式)	700 m ² 以下	台	2.52	1式	防振基礎の場合は20%増しとする。
	1,000 m ² 以下		2.88		
	1,800 m ² 以下		3.24		
	2,400 m ² 以下		3.60		
	3,500 m ² 以下		4.18		
凝 縮 水 ポンプ (単 式)	700 m ² 以下	台	2.20	1式	防振基礎の場合は20%増しとする。
	900 m ² 以下		2.38		
凝 縮 水 ポンプ (複 式)	700 m ² 以下	台	2.38	1式	防振基礎の場合は20%増しとする。
	1,000 m ² 以下		2.74		
	1,800 m ² 以下		3.10		
	2,400 m ² 以下		3.39		
消 火 ポ ン プ (ユ ニ ッ ト 形)	5.5 kW 以下	台	3.77	1式	
	11.0 kW 以下		5.13		
	15.0 kW 以下		5.93		
	19.0 kW 以下		7.00		
	22.0 kW 以下		8.28		
	30.0 kW 以下		9.96		
	37.0 kW 以下		14.67		
オ イ ル ポ ン プ	0.4 kW 以下	台	0.58	1式	
	0.75 kW 以下		0.68		
	1.5 kW 以下		0.94		
ラ イ ン ポ ン プ	0.4 kW 以下	台	0.71	1式	
	0.75 kW 以下		0.75		
ウ イ ン グ ポ ン プ		台	0.32	1式	
深井戸用水中ポンプ	3.7 kW 以下	台	0.74	1式	揚水管の据付けは含まない。
	5.5 kW 以下		1.07		
	7.5 kW 以下		1.16		
	15.0 kW 以下		1.49		
	22.0 kW 以下		1.81		
	37.0 kW 以下		2.22		
	55.0 kW 以下		2.70		

(注) 1. 真空給水ポンプ及び凝縮水ポンプの摘要欄は、相当放熱面積(EDR)を示す。

2. 「その他」の率対象は、設備機械工とする。

第2節 空気調和設備工事

1 ボイラー及び附属機器設備

1-1 一般事項

- (1) 表M1-2-1～表M1-2-6の細目工種は、標準歩掛りを適用する。
- (2) 本節に定める標準歩掛りにおける仕様は、公共建築工事標準仕様書による。
- (3) 本節の定めによりがたい場合の単価及び価格の算定については、「第1編 総則」に基づき適切に算定する。

1-2 標準歩掛り

- (1) 適用条件及び留意事項

イ. ボイラー、温風暖房機、タンク類及び附属機器類の据付けに適用する。

- (2) 細目工種

表M1-2-1

鋳鉄製ボイラー据付け					
細目	摘要	単位	設備機械工 [人]	その他	備考
	定格出力				
鋳鉄製ボイラー	105 kW 以下	基	1.56	1式	温水、蒸気用共
	151 kW 以下		1.88		
	192 kW 以下		2.19		
	233 kW 以下		2.52		
	273 kW 以下		2.88		
	314 kW 以下		3.18		
	355 kW 以下		3.50		

(注) 1. 「その他」の率対象は、設備機械工とする。

表M1-2-2

鋼製真空式（無圧式）温水発生機据付け					
細目	摘要	単位	設備機械工 [人]	その他	備考
	定格出力				
鋼製真空式（無圧式） 温水発生機	46.5 kW 以下	基	0.33	1式	
	73.3 kW 以下		0.60		
	93.0 kW 以下		1.35		
	116 kW 以下		1.47		
	151 kW 以下		1.98		
	186 kW 以下		2.18		
	233 kW 以下		2.55		
	291 kW 以下		3.37		
	349 kW 以下		3.50		
	465 kW 以下		5.27		
	582 kW 以下		5.66		
	733 kW 以下		7.49		
	930 kW 以下		8.37		
	1,163 kW 以下		12.27		
	1,860 kW 以下		18.31		

(注) 1. 「その他」の率対象は、設備機械工とする。

表M1-2-3

鋼製ボイラー（温水）据付け					
細 目	摘 要	単位	設備機械工 [人]	そ の 他	備 考
	定 格 出 力				
鋼製ボイラー（温水）	81.4 kW 以下	基	1.83	1式	
	140 kW 以下		2.59		
	174 kW 以下		3.10		
	279 kW 以下		3.85		
	419 kW 以下		4.87		

（注）1. 「その他」の率対象は、設備機械工とする。

表M1-2-4

温風暖房機据付け					
細 目	摘 要	単位	設備機械工 [人]	そ の 他	備 考
	定 格 出 力				
温 風 暖 房 機 （送風機別置形）	58.1 kW 以下	基	1.22	1式	バーナー取付共
	116 kW 以下		1.62		
	174 kW 以下		2.30		
	233 kW 以下		3.24		
	349 kW 以下		4.46		
温 風 暖 房 機 （送風機内蔵立形）	58.1 kW 以下	基	1.83	1式	バーナー取付共
	116 kW 以下		2.59		
	174 kW 以下		3.10		
	233 kW 以下		3.85		
	349 kW 以下		4.87		
温 風 暖 房 機 （送風機内蔵横形）	116 kW 以下	基	2.51	1式	バーナー取付共
	174 kW 以下		4.87		
	233 kW 以下		6.68		
	349 kW 以下		8.83		

（注）1. 「その他」の率対象は、設備機械工とする。

表M1-2-5

タンク類据付け					
細 目	摘 要	単位	設備機械工 [人]	そ の 他	備 考
	記 号 等				
地下オイルタンク 鋼製強化プラスチック 製二重殻タンク	TO - 0.95	基	2.11	1式	本体のみ
	TO - 1.5		2.23		
	TO - 1.9		2.84		
	TO(TOSF) - 3		3.45		
	TO(TOSF) - 4		4.05		
	TO(TOSF) - 5		4.86		
	TO(TOSF) - 6		5.27		
	TO(TOSF) - 7		5.68		
	TO(TOSF) - 8		8.11		
	TO(TOSF) - 10		9.73		
	TO(TOSF) - 12		11.76		
	TO(TOSF) - 13		12.16		
	TO(TOSF) - 15		13.78		
	TO(TOSF) - 18		14.59		
	TO(TOSF) - 20		16.22		
	TO(TOSF) - 25		19.26		
	TO(TOSF) - 30		21.16		
オイルサービスタンク	TOS - 100	基	0.40	1式	架台共
	TOS - 150		0.44		
	TOS - 190		0.58		
	TOS - 300		0.72		
	TOS - 500		0.90		
	TOS - 950		1.37		
ヘ ッ ダ ー	200φ×1,200 L	基	0.54	1式	架台共
	250φ×2,500 L		0.92		
	300φ×3,000 L		1.19		
	350φ×4,000 L		1.48		
開放形膨張タンク	TE - 100	基	0.43	1式	架台共
	TE - 200		0.51		
	TE - 300		0.76		
	TE - 500		0.94		
	TE - 750		1.10		
	TE - 1,000		1.33		
密閉形隔膜式 膨張タンク	タンク容量 100 L 以下	基	0.35	1式	
	200 L 以下		0.44		
	300 L 以下		0.52		
	500 L 以下		0.69		
	750 L 以下		0.91		
	1,000 L 以下		1.12		

(注) 1. 摘要欄の記号は、公共建築設備工事標準図(機械設備工事編)による。

2. 「その他」の率対象は、設備機械工とする。

表M1-2-6

地下オイルタンク用附属品						
細 目	摘 要	単 位	材 料	設備機械工 [人]	そ の 他	備 考
	記 号 等		オイルタンク 附属品等[個]			
オイルタンクふた	WPM 450φ	組	1[組]	0.33	1式	
	WPM 500φ			0.36		
	WPM 600φ			0.43		
	WPM 700φ			0.52		
	WPM 800φ			0.92		
漏えい検査管ボックス （除水口ボックス）		個	1	0.15	1式	
注油口壁埋込ボックス		個	1	0.20	1式	
複式ストレーナ （油 用）	15 ^A	個	1	0.08	1式	
	20			0.09		
	25			0.11		
	32			0.13		
	40			0.16		
	50			0.20		
鋳鋼製仕切弁 （油 用）	15 ^A	個	1	0.07	1式	
	20			0.08		
	25			0.10		
	32			0.12		
	40			0.14		
	50			0.17		
油 流 量 計	20 ^A	組	1[組]	0.30	1式	
	25			0.33		
	32			0.38		
	40			0.42		
遠隔油量指示計		組	1[組]	1.50	1式	電気配管配線は含まない。
乾 燥 砂		m ³	1[m ³]	0.30	1式	
注 油 口 （ストレーナ付）	50 ^A	個	1	0.16	1式	
	65			0.20		
	80			0.24		
吸 油 逆 止 弁	25 ^A	個	1	0.10	1式	
	32			0.11		
	40			0.13		
	50			0.16		
通 気 金 物 （ストレーナ付）	32 ^A	個	1	0.11	1式	
	40			0.13		
	50			0.16		
漏えい検査管口 （除水口）	32 ^A	個	1	0.11	1式	

- （注） 1. 摘要欄の記号は、公共建築設備工事標準図（機械設備工事編）による。
 2. 乾燥砂の「その他」の率は、表3-1-1建築工事の「地業」による。それ以外は「配管附属品」とする。
 3. 「その他」の率対象は、設備機械工とする。

2 冷凍機設備

2-1 一般事項

- (1) 表M1-2-7～表M1-2-10の細目工種は、標準歩掛りを適用する。
- (2) 本節に定める標準歩掛りにおける仕様は、公共建築工事標準仕様書による。
- (3) 本節の定めによりがたい場合の単価及び価格の算定については、「第1編 総則」に基づき適切に算定する。

2-2 標準歩掛り

- (1) 適用条件及び留意事項
イ. 冷凍機及び冷却塔の据付けに適用する。

- (2) 細目工種

表M1-2-7

チリングユニット据付け					
細 目	摘 要	単位	設備機械工 [人]	そ の 他	備 考
	圧縮機電動機出力				
チリングユニット	3.75 kW 以下	基	1.58	1式	防振基礎の場合は 20%増しとする。
	5.5 kW 以下		1.89		
	11.0 kW 以下		3.15		
	22.0 kW 以下		5.18		
	37.0 kW 以下		7.21		
	60.0 kW 以下		8.56		
	75.0 kW 以下		12.61		
	90.0 kW 以下		13.06		

(注) 1. 「その他」の率対象は、設備機械工とする。

表M1-2-8

空気熱源ヒートポンプユニット据付け					
細 目	摘 要	単位	設備機械工 [人]	そ の 他	備 考
	圧縮機電動機出力				
空気熱源ヒートポンプユニット	2.2 kW 以下	基	1.87	1式	防振基礎の場合は 20%増しとする。
	3.75 kW 以下		2.31		
	5.5 kW 以下		3.10		
	7.5 kW 以下		3.46		
	11.0 kW 以下		5.12		
	15.0 kW 以下		5.33		
	22.0 kW 以下		6.70		
	33.0 kW 以下		10.31		
	37.0 kW 以下		10.88		

(注) 1. 「その他」の率対象は、設備機械工とする。

表M1-2-9

吸収冷温水機据付け					
細 目	摘 要	単位	設備機械工 [人]	そ の 他	備 考
	冷 凍 能 力				
吸収冷温水機	70 kW 以下	基	6.28	1式	
	105 kW 以下		8.44		
	140 kW 以下		10.60		
	176 kW 以下		12.76		
	264 kW 以下		18.16		
	352 kW 以下		23.56		
	440 kW 以下		25.74		
	528 kW 以下		30.54		
	598 kW 以下		34.38		
	721 kW 以下		41.10		
	897 kW 以下		50.70		
	1,056 kW 以下		59.34		

（注） 1. 「その他」の率対象は、設備機械工とする。

表M1-2-10

冷却塔据付け					
細 目	摘 要	単位	設備機械工 [人]	そ の 他	備 考
	冷 却 能 力				
冷 却 塔	20.9 kW 以下	基	1.18	1式	防振基礎の場合は 20%増しとする。
	31.4 kW 以下		1.27		
	41.8 kW 以下		1.31		
	62.7 kW 以下		1.51		
	83.7 kW 以下		1.59		
	104 kW 以下		1.71		
	125 kW 以下		1.95		
	167 kW 以下		2.52		
	209 kW 以下		2.93		
	251 kW 以下		3.33		
	334 kW 以下		4.47		

（注） 1. 摘要欄の冷却能力は、冷却水出入口温度32℃、37℃、外気温度27℃(WB)の場合を示す。
 2. 「その他」の率対象は、設備機械工とする。

3 空気調和機設備

3-1 一般事項

- (1) 表M1-2-11～表M1-2-22の細目工種は、標準歩掛りを適用する。
- (2) 本節に定める標準歩掛りにおける仕様は、公共建築工事標準仕様書による。
- (3) 本節の定めによりがたい場合の単価及び価格の算定については、「第1編 総則」に基づき適切に算定する。

3-2 標準歩掛り

- (1) 適用条件及び留意事項
イ．空気調和機、全熱交換器、空気清浄装置、送風機及び放熱器等の据付けに適用する。

- (2) 細目工種

表M1-2-11

パッケージ形空気調和機（圧縮機屋内形）据付け						
細 目	摘 要	単 位	設備機械工〔人〕		その他	備 考
	定 格 冷 房 能 力		屋内機	屋外機		
パッケージ形空気調和機 （直吹き・ダクト接続）	12.5 kW 以下	台	0.95	0.34	1式	1. 屋外機の天井吊りは100%増しとする。 2. 防振基礎の場合は20%増しとする。
	18.0 kW 以下		1.30	0.52		
	25.0 kW 以下		1.59	0.65		
	35.5 kW 以下		2.59	1.12		
	50.0 kW 以下		3.20	1.14		
	56.0 kW 以下		3.50	1.29		
	71.0 kW 以下		4.44	1.82		

(注) 1. 摘要欄の定格冷房能力は、JIS標準条件(JIS B 8616)による。

2. 「その他」の率対象は、設備機械工とする。

表M1-2-12

パッケージ形空気調和機（圧縮機屋外形）据付け

細目	摘 要	単 位	設 備 機 械 工 [人]				その他	備 考
	定格冷房能力		屋内機			屋外機		
			天井吊	壁掛け	床置き			
パッケージ形空気調和機 (セパレート・マルチ)	2.8 kW 以下	台	0.41	—	0.15	0.45	1式	1. 屋外機の天井吊りは 100%増しとする。 2. 防振基礎の場合は 20%増しとする。
	3.2 kW 以下		0.50	0.27	0.15	0.55		
	4.0 kW 以下		0.51	0.27	0.18	0.58		
	4.5 kW 以下		0.52	0.27	0.30	0.62		
	5.0 kW 以下		0.52	0.27	0.30	0.66		
	5.6 kW 以下		0.53	0.30	0.31	0.77		
	6.3 kW 以下		0.53	0.30	0.36	0.80		
	7.1 kW 以下		0.53	0.31	0.36	0.83		
	8.0 kW 以下		0.63	0.33	0.42	0.98		
	10.0 kW 以下		0.81	0.42	0.50	1.09		
	12.5 kW 以下		0.81	0.55	0.51	1.24		
	14.0 kW 以下		0.82	0.60	0.51	1.28		
	20.0 kW 以下		—	—	—	2.29		
	25.0 kW 以下		—	—	—	2.56		
	28.0 kW 以下		—	—	—	2.84		
	33.5 kW 以下		—	—	—	3.36		
	40.0 kW 以下		—	—	—	3.98		
	45.0 kW 以下		—	—	—	4.45		
	50.0 kW 以下		—	—	—	4.93		
	56.0 kW 以下		—	—	—	5.50		
63.0 kW 以下	—	—	—	6.16				
80.0 kW 以下	—	—	—	7.77				

- (注) 1. 摘要欄の定格冷房能力は、JIS標準条件(JIS B 8616)による。
 2. 屋内機の「天井吊」は、天井吊形(露出、隠ぺい共)、カセット形及び外気処理ユニット(天井吊形)を示す。また「床置き」は、床置立形、床置横形、床置ローボイ形(各々、露出、隠ぺい共)及び外気処理ユニット(床置形)を示す。
 3. 「その他」の率対象は、設備機械工とする。

表M1-2-13

ガスエンジンヒートポンプ式空気調和機据付け

細目	摘要	単位	設備機械工〔人〕	その他	備考
	定格冷房能力		屋外機		
ガスエンジンヒートポンプ 式 空気調和機	28.0 kW 以下	台	2.7	1式	防振基礎の場合は 20%増しとする。
	35.5 kW 以下		3.5		
	45.0 kW 以下		5.6		

- (注) 1. 摘要欄の定格冷房能力は、JIS標準条件(JIS B 8616)による。
 2. 屋内機の据付けは、表M1-2-12による。
 3. 「その他」の率対象は、設備機械工とする。

表M1-2-14

水冷式パッケージ形空気調和機据付け					
細目	摘要	単位	設備機械工	その他	備考
	冷房能力		[人]		
水冷式パッケージ形 空気調和機	2.5 kW 以下	台	1.15	1式	1. 屋内機の天井吊りは 100%増しとする。 2. 防振基礎の場合は 20%増しとする。
	5.0 kW 以下		1.51		
	9.0 kW 以下		1.55		
	14.0 kW 以下		1.89		
	22.4 kW 以下		2.19		
	28.0 kW 以下		2.44		
	45.0 kW 以下		3.18		
	56.0 kW 以下		3.63		
	71.0 kW 以下		5.36		
	90.0 kW 以下		5.86		
	112.0 kW 以下		8.33		

(注) 1. 摘要欄の冷房能力は、冷却水出入口温度32℃、37℃、外気温度27℃(WB)場合を示す。
2. 「その他」の率対象は、設備機械工とする。

表M1-2-15

ルームエアコンディショナー（ウインド形）据付け					
細目	摘要	単位	設備機械工[人]	その他	備考
	定格冷房能力				
ルームエアコンディショナー （ウインド形）	1.8 kW 以下	台	0.34	1式	
	2.2 kW 以下		0.65		
	3.6 kW 以下		0.86		
	4.5 kW 以下		0.95		

(注) 1. 摘要欄の定格冷房能力は、JIS標準条件(JIS C 9612)による。
2. 「その他」の率対象は、設備機械工とする。

表M1-2-16

ルームエアコンディショナー〔セパレート形（圧縮機屋外形）〕据付け							
細目	摘要	単位	設備機械工〔人〕			その他	備考
	定格冷房能力		屋内機		屋外機		
			壁掛け	床置き			
ルームエアコンディショナー 〔セパレート形(圧縮機屋外形)〕	1.8 kW 以下	台	0.10	—	0.29	1式	屋外機の天井吊りは 100%増しとする。
	2.5 kW 以下		0.10	0.17	0.30		
	3.6 kW 以下		0.12	0.17	0.37		
	4.0 kW 以下		0.14	0.18	0.45		
	4.5 kW 以下		0.22	0.28	0.63		
	6.3 kW 以下		0.28	—	0.75		

(注) 1. 摘要欄の定格冷房能力は、JIS標準条件(JIS C 9612)による。
2. 「その他」の率対象は、設備機械工とする。

表M1-2-17

ファンコイルユニット据付け					
細 目	摘 要	単 位	設備機械工 [人]	そ の 他	備 考
	定 格 風 量				
ファンコイルユニット (床置形)	420 m ³ /h 以上	台	0.79	1式	
	560 m ³ /h 以上		0.87		
	1,120 m ³ /h 以上		0.95		
ファンコイルユニット (天井吊り形)	420 m ³ /h 以上	台	1.19	1式	
	560 m ³ /h 以上		1.31		
	1,120 m ³ /h 以上		1.43		
ファンコイルユニット (ローボイ形)	360 m ³ /h 以上	台	0.79	1式	
	480 m ³ /h 以上		0.87		
	960 m ³ /h 以上		0.95		
ファンコイルユニット (カセット形)	480 m ³ /h 以上	台	1.25	1式	
	640 m ³ /h 以上		1.36		
	1,280 m ³ /h 以上		1.53		

(注) 1. 「その他」の率対象は、設備機械工とする。

表M1-2-18

空気調和機据付け					
細 目	摘 要	単 位	設備機械工 [人]	そ の 他	備 考
	風 量				
ユニット形空気調和機	9,780 m ³ /h 以下	台	4.66	1式	防振基礎の場合は 20%増しとする。
	11,300 m ³ /h 以下		5.09		
	17,100 m ³ /h 以下		7.66		
	25,900 m ³ /h 以下		9.39		
	30,700 m ³ /h 以下		10.04		
	35,700 m ³ /h 以下		12.14		
	39,400 m ³ /h 以下		15.39		
	43,800 m ³ /h 以下		20.85		
コンパクト形空気調和機	2,000 m ³ /h 以下	台	1.70	1式	防振基礎の場合は 20%増しとする。
	4,000 m ³ /h 以下		2.05		
	6,000 m ³ /h 以下		2.41		

(注) 1. 「その他」の率対象は、設備機械工とする。

表M1-2-19

全熱交換器据付け					
細 目	摘 要	単 位	設備機械工 [人]	そ の 他	備 考
	風 量				
回転形全熱交換器	600 m ³ /h 以下	台	0.68	1式	天井吊りの場合は 100%増しとする。
	1,500 m ³ /h 以下		0.99		
	2,400 m ³ /h 以下		1.22		
	3,900 m ³ /h 以下		1.67		
	5,400 m ³ /h 以下		2.12		
	7,500 m ³ /h 以下		2.70		
	11,400 m ³ /h 以下		3.83		
	16,200 m ³ /h 以下		5.86		
静止形全熱交換器	1,000 m ³ /h 以下	台	1.23	1式	天井吊りの場合は 100%増しとする。
	2,000 m ³ /h 以下		1.50		
	3,000 m ³ /h 以下		1.79		
	4,000 m ³ /h 以下		2.04		
	5,000 m ³ /h 以下		2.39		
	7,500 m ³ /h 以下		3.06		
	10,000 m ³ /h 以下		3.60		
	15,000 m ³ /h 以下		5.23		
	20,000 m ³ /h 以下		6.31		
	25,000 m ³ /h 以下		7.93		
全熱交換ユニット	100 m ³ /h 以下	台	1.01	1式	天井吊りの場合は 100%増しとする。
	300 m ³ /h 以下		1.25		
	500 m ³ /h 以下		1.44		
	1,000 m ³ /h 以下		1.98		
	2,000 m ³ /h 以下		3.06		
	4,000 m ³ /h 以下		4.95		
	6,000 m ³ /h 以下		6.85		
	10,000 m ³ /h 以下		11.17		
	15,000 m ³ /h 以下		15.50		

(注) 1. 「その他」の率対象は、設備機械工とする。

表M1-2-20

空気清浄装置据付け					
細 目	摘 要	単 位	設備機械工 [人]	そ の 他	備 考
	風量・寸法等				
電 気 集 じ ん 器	167 m ³ /min 以下	台	1.73	1式	
	250 m ³ /min 以下		2.21		
	333 m ³ /min 以下		2.46		
	500 m ³ /min 以下		3.06		
	667 m ³ /min 以下		3.56		
	1,000 m ³ /min 以下		5.08		
	1,667 m ³ /min 以下		7.61		
パネル形エアフィルター	500×500×25 ^t	台	0.05	1式	
	500×500×50 ^t		0.06		
折込み形エアフィルター	610×610	台	0.10	1式	
自動巻取形エアフィルター	150 m ³ /min 以下	台	1.35	1式	
	175 m ³ /min 以下		1.38		
	200 m ³ /min 以下		1.41		
	225 m ³ /min 以下		1.43		
	250 m ³ /min 以下		1.45		
	275 m ³ /min 以下		1.48		
	300 m ³ /min 以下		1.51		
	325 m ³ /min 以下		1.54		
	350 m ³ /min 以下		1.57		
	375 m ³ /min 以下		1.59		
	400 m ³ /min 以下		1.61		
	450 m ³ /min 以下		1.65		
	500 m ³ /min 以下		2.15		
	550 m ³ /min 以下		2.21		
	600 m ³ /min 以下		2.26		
	650 m ³ /min 以下		2.29		
	700 m ³ /min 以下		2.31		
	750 m ³ /min 以下		2.36		
	800 m ³ /min 以下		2.42		

（注） 1. 「その他」の率対象は、設備機械工とする。

表M1-2-21

送風機据付け					
細 目	摘 要	単 位	設備機械工 [人]	そ の 他	備 考
	呼び番号・口径等				
送風機（片吸込）	No. 1 $\frac{1}{4}$ 以下	台	0.85	1式	1. 天井吊りの場合は 100%増しとする。 2. 防振基礎の場合は 20%増しとする。 3. 排煙機を含む。
	1 $\frac{1}{2}$ 以下		1.00		
	2 以下		1.23		
	2 $\frac{1}{2}$ 以下		1.40		
	3 以下		1.62		
	3 $\frac{1}{2}$ 以下		2.02		
	4 以下		2.31		
	4 $\frac{1}{2}$ 以下		2.53		
	5 以下		3.07		
	5 $\frac{1}{2}$ 以下		3.37		
	6 以下		3.88		
	7 以下		6.26		
	8 以下		7.31		
	9 以下		9.28		
	10 以下		11.31		
送風機（両吸込）	No. 2 以下	台	1.59	1式	1. 天井吊りの場合は 100%増しとする。 2. 防振基礎の場合は 20%増しとする。 3. 排煙機を含む。
	2 $\frac{1}{2}$ 以下		1.83		
	3 以下		2.18		
	3 $\frac{1}{2}$ 以下		2.55		
	4 以下		3.20		
	4 $\frac{1}{2}$ 以下		3.58		
	5 以下		4.29		
	5 $\frac{1}{2}$ 以下		4.83		
	6 以下		5.55		
	7 以下		10.04		
	8 以下		11.44		
	9 以下		15.33		
	10 以下		18.47		
消音ボックス付送風機		台	0.85	1式	天井吊りの場合は 100%増しとする。
換 気 扇	200 ϕ 以下	台	0.39	1式	圧力扇を含む。
	250 ϕ 以下		0.45		
	300 ϕ 以下		0.54		
	400 ϕ 以下		0.58		
	500 ϕ 以下		0.62		
	天井埋込形		0.50		
パイプ用ファン	150 ϕ 以下	台	0.25	1式	

- (注) 1. 塩ビ製、ステンレス製等の送風機も上表による。
 2. 消音ボックス付送風機の適用は、呼び番号1 $\frac{1}{2}$ 以下の遠心送風機又は3以下の斜流送風機内蔵とする。
 3. 「その他」の率対象は、設備機械工とする。

表M1-2-22

放熱器及び同附属品据付け					
細 目	摘 要	単 位	設備機械工 [人]	そ の 他	備 考
	能 力 ・ 仕 様 等				
鋳鉄製柱形放熱器 （ 床 置 形 ）	20 節 以下	組	0.97	1式	組替えは、0.23人/節とする。
	21 節 以上		1.25		
鋳鉄製柱形放熱器 （ 壁 掛 形 ）	20 節 以下	組	1.55	1式	
	21 節 以上		2.14		
鋳鉄製壁掛放熱器 （ 壁 掛 形 ）	3 節 以下	組	1.25	1式	組替えは、0.23人/節とする。
	4 節 以上	節	0.19	1式	4節以上は1節増すごとの歩掛りとする。
鋳鉄製柱形放熱器 （ 天 井 吊 り 形 ）	3 節 以下	組	1.94	1式	組替えは、0.23人/節とする。
	4 節 以上	節	0.26	1式	4節以上は1節増すごとの歩掛りとする。
コ ン ベ ク タ ー	エレメント 1.5 m 未満	組	1.07	1式	ファンコンベクターは20%増しとする。
	エレメント 1.5 m 以上		1.27		
ベースボードヒーター	エレメント 1段 2m 未満	組	1.35	1式	1段増すごとに20%増しとする。
	エレメント 1段 2m 以上		1.75		
蒸 気 用 給 湿 器		個	0.10	1式	スプレー式
放 熱 器 弁		個	0.10	1式	単体で取付ける場合
放 熱 器トラップ		個	0.10	1式	単体で取付ける場合
パネルヒーター （床置形、壁掛形）	3.5 kW 以下	台	0.54	1式	
ファンヒーター （ 天 井 吊 り 形 ）	6 kW 以下	台	1.05	1式	
	10 kW 以下		1.29		

（注）1. 「その他」の率対象は、設備機械工とする。

4 ダクト設備

4-1 一般事項

- （1）表M1-2-23～表M1-2-32の細目工種は、標準歩掛りを適用する。
- （2）表M1-2-33の細目工種は、市場単価を適用する。
- （3）本節に定める標準歩掛り及び市場単価における仕様は、公共建築工事標準仕様書による。
- （4）本節の定めによりがたい場合の単価及び価格の算定については、「第1編 総則」に基づき適切に算定する。

4-2 標準歩掛り

（1）適用条件及び留意事項

- イ．高圧ダクト（アングルフランジ工法ダクト、スパイラルダクト）、低圧ダクト（コーナーボルト工法ダクト、グラスウール製ダクト（円形ダクト））、その他下記ダクト等に適用する。
 - ・排煙円形ダクト
 - ・フレキシブルダクト
 - ・ダクト附属品
 - ・排気フード
 - ・グリス除去装置
 - ・たわみ継手
 - ・定風量ユニット
 - ・変風量ユニット

（2）細目工種

表M1-2-23

アングルフランジ工法ダクト
高圧1ダクト、高圧2ダクト

細 目	摘 要		単 位	材 料												消 耗 品 ・ 雑 材 料	運 搬 費	鋼 材 防 錆 塗 装 [m ²]	ダクト工 加（工鋼取板付鋼）材 [人]	そ の 他		
	ダクトの長辺寸法 [mm]	板 厚 [mm]		亜鉛鉄板 1,829mm幅 コイル [m ²]	形 鋼					六角ボルト・ナット M8×20L～25L [組]	フランジ用ガスケット			棒 鋼 ・ 形 鋼								
					25×25×3 [kg]	30×30×3 [kg]	40×40×3 [kg]	40×40×5 [kg]	3mm厚×25幅 テープ [m]		3mm厚×30幅 テープ [m]	3mm厚×40幅 テープ [m]	M10又は呼び径9									
													25×25×3 [kg]	30×30×3 [kg]	40×40×3 [kg]						40×40×5 [kg]	
アングルフランジ 工法ダクト (高圧1ダクト) (高圧2ダクト)	～450	0.8	m ²	1.41	3.5	—	—	—	18	1.5	—	—	0.31	—	—	—	1 式（材料費＋消耗品・雑材料費）×0.05	1 式（材料費＋消耗品・雑材料費）×0.1	0.37	0.25	1 式	
	451～750	1.0		1.36	3.6	—	—	—	17	1.6	—	—	0.54	—	—	—			0.41	0.26		
	751～1200	1.0		1.31	—	4.5	—	—	17	—	1.3	—	—	0.77	—	—			0.46	0.28		
	1201～1500	1.2		1.31	—	4.5	—	—	17	—	1.3	—	—	0.77	—	—			0.46	0.28		
	1501～2200	1.2		1.31	—	—	5.7	—	17	—	—	1.3	—	—	1.00	—			0.60	0.31		
	2201～	1.2		1.32	—	—	—	9.4	17	—	—	1.3	—	—	—	1.23			0.65	0.41		

- (注) 1. 継目及び継手を外面からシール材でシールする場合は、本表の複合単価の2%増しとする。
2. 鋼材防錆塗装は、工場塗りとし、錆止めペイント0.34kg/m²、塗装工0.03人/m²とする。
3. 「その他」の率対象は、材料、消耗品・雑材料、運搬費、鋼材防錆塗装及びダクト工とする。

表M1-2-24

コーナーボルト工法ダクト（低圧）
スライドオンフランジ工法ダクト

細 目	摘 要		単 位	材 料										消 耗 品 ・ 雑 材 料	運 搬 費	鋼 材 防 錆 塗 装 [m ²]	ダ ク ト 工 加（工鋼取付鋼）材 [人]	そ の 他			
	ダクトの長辺寸法 [mm]	板 厚 [mm]		亜鉛鉄板 1,829mm幅 コイル [m ²]	フ ラ ン ジ 0.6mm厚×19mm幅 1.0mm厚×20mm幅 [m]		コーナー金具 2.0mm厚×18mm幅 2.3mm厚×18mm幅 [個]		フランジ押え金 具 30mm 幅 [個]	六角ボルト・ナット M8×20L～25L [組]	フランジ用ガスケット 5mm厚×15幅 テープ [m]	シール材 [kg]	補強用形鋼 25×25×3 30×30×3 [kg]						棒鋼・形鋼 M10又は呼び径9 25×25×3 30×30×3 [kg]		
スライドオン フランジ工法ダクト	～450	0.5	m ²	1.41	2.1	－	11	－	－	7	1.5	0.052	－	－	0.37	－	1 式（材料費＋消耗品・雑材料費）×0.05 （ 1 式（材料費×0.05） ）	1 式（材料費＋消耗品・雑材料費）×0.1 （ 1 式（材料費×0.05） ）	0.03	0.22	1 式
	451～750	0.6		1.36	－	1.8	－	5	1.2	3	1.5	0.020	0.9	－	0.65	－		0.05	0.24		
	751～1500	0.8		1.31	－	1.7	－	3	1.2	2	1.4	0.011	－	1.4	－	0.93		0.09	0.25		

- （注） 1. 継目及び継手を外面からシール材でシールする場合は、本表の複合単価の2%増しとする。
 2. 鋼材防錆塗装は、工場塗りとし、錆止めペイント0.34kg/m²、塗装工0.03人/m²とする。
 3. 「その他」の率対象は、材料、消耗品・雑材料、運搬費、鋼材防錆塗装及びダクト工とする。

表M1-2-25

スパイラルダクト

高圧1ダクト、高圧2ダクト

細 目	摘 要		単 位	材 料	補 助 材					異形継手	雑材料等	運 搬 費	ダクト工 [人]	そ の 他	
	ダクト 口径	板 厚		スパイラ ルダクト	ダクト用 テープ (50幅)	タップ スクリュー	シール材	吊りボルト 用平鋼	棒鋼 M10又は 呼び径9						六角ボルト・ ナット (M8× 20L～25L)
	[mm]	[mm]		[m]	[m]	[本]	[g]	[kg]	[kg]	[組]					
スパイラルダクト (高圧1ダクト) (高圧2ダクト)	100	0.5	m	1.1	0.63	4	12	0.11	0.17	0.47	1 式 (材料費＋補助材費) × 0.20	1 式 (材料費＋補助材費＋異形継手費) × 0.15	1 式 (補助材費＋雑材料等費) × 0.05	0.115	1 式
	125				0.79	4	15	0.14						0.115	
	150				0.88	4	17	0.16						0.133	
	175				1.10	4	21	0.18						0.155	
	200				1.26	6	23	0.20						0.174	
	225	0.6		1.1	1.41	6	27	0.22	0.46	0.94				0.191	
	250				1.57	6	28	0.25						0.200	
	275				1.73	6	32	0.26						0.220	
	300				1.88	8	34	0.33						0.250	
	350				2.20	8	40	0.34						0.288	
	400				2.51	10	46	0.38						0.336	
	450				2.83	10	53	0.43						0.392	
	500				3.14	12	58	0.47						0.433	
	550				3.45	12	75	0.52						0.509	
	600	0.8		1.1	3.77	14	83	0.56	0.520						
	650				4.08	14	88	0.61	0.577						
	700				4.40	16	95	0.65	0.606						
	750				4.71	16	102	0.70	0.654						
	800				5.02	18	108	0.74	0.694						
	850	1.0		1.1	5.34	18	115	0.79	0.721						
	900				5.65	20	122	0.82	0.769						
	950				5.97	20	127	0.88	0.798						
	1,000				6.28	22	135	0.92	0.869						

(注) 1. 「その他」の率対象は、材料、補助材、異形継手、雑材料等、運搬費及びダクト工とする。

表M1-2-26

ガラスウール製ダクト（円形ダクト）									
細目	摘 要		単 位	材 料	補 助 材	雑材料等	運 搬 費	ダクト工 [人]	そ の 他
	ダクト 内径 [mm]	板 厚 [mm]		グラス ウール製 ダクト(円 形) [m]					
ガラスウール製ダクト(円形ダクト)	100	25	m	1.05	1 式 （（材料費）× 0.10 ）	1 式 （（材料費＋補助材費）× 0.15 ）	1 式 （（補助材費＋雑材料等費）× 0.05 ）	0.067	1 式
	125							0.067	
	150							0.067	
	175							0.083	
	200							0.083	
	225							0.083	
	250							0.083	
	275							0.125	
	300							0.125	

（注） 1. 「その他」の率対象は、材料、補助材、雑材料等、運搬費及びダクト工とする。

表M1-2-27

排煙円形ダクト

細 目	摘 要		単 位	材						料				雑 材 料 等	運 搬 費	ダクト工 （鋼板鋼 材加工取 付） [人]	そ の 他
	ダクト 口径 [mm]	板 厚 [mm]		亜鉛鉄板	形 鋼			リベット （4.5φ× 8L） [本]	六角ボルト・ ナット （M8× 20L～25L） [組]	フランジ用ガスケット		吊りボルト 用平鋼 [kg]	棒 鋼 M10又は 呼び径9 [kg]				
				1,829mm 幅コイル [m ²]	30×30×3 [kg]	40×40×3 [kg]	40×40×5 [kg]			3×30 [m]	3×40 [m]						
排煙円形ダクト	300	0.8	m	1.21	2.3	—	—	27	8	1.24	—	0.33	0.46	1 式 （材料費× 0.15 ）	1 式 （材料費＋雑 材料等費）× 0.05 ）	0.36	1 式
	350	0.8		1.41	2.7	—	—	32	9	1.43	—	0.34	0.46			0.40	
	400	0.8		1.61	3.0	—	—	36	10	1.62	—	0.38	0.46			0.43	
	450	0.8		1.81	3.4	—	—	41	12	1.81	—	0.43	0.46			0.48	
	500	1.0		2.01	—	5.1	—	45	13	—	2.03	0.47	0.46			0.58	
	550	1.0		2.21	—	5.6	—	50	14	—	2.22	0.52	0.46			0.63	
	600	1.0		2.41	—	6.1	—	54	15	—	2.41	0.56	0.46			0.68	
	650	1.0		2.61	—	6.6	—	59	17	—	2.60	0.61	0.46			0.73	
	700	1.0		2.81	—	7.1	—	63	18	—	2.79	0.65	0.46			0.78	
	800	1.2		3.22	—	—	13.1	72	20	—	3.17	0.74	0.46			0.90	
	900	1.2		3.62	—	—	14.7	81	23	—	3.54	0.82	0.46			1.00	
	1,000	1.2		4.02	—	—	16.4	90	25	—	3.92	0.92	0.46			1.10	

（注） 1. 「その他」の率対象は、材料、雑材料等、運搬費及びダクト工とする。

表M1-2-28

フレキシブルダクト							
細 目	摘 要	単位	材 料		ダクト工[人]	そ の 他	備 考
	ダクト口径		フレキシブル ダクト (3mまで)	ダクト用 テープ (50幅)			
	[mm]		[本]	[m]			
フレキシブルダクト	100	本	1.0	1.3	0.04	1式	
	125		1.0	1.6	0.05		
	150		1.0	1.8	0.06		
	175		1.0	2.2	0.07		
	200		1.0	2.5	0.08		
	225		1.0	2.8	0.09		
	250		1.0	3.1	0.10		
	275		1.0	3.5	0.11		
	300		1.0	3.8	0.14		
	350		1.0	4.4	0.17		
	400		1.0	5.0	0.20		

（注）1. 「その他」の率対象は、材料及びダクト工とする。

表M1-2-29

ダクト附属品						
細目	摘 要	単位	材 料	ダクト工[人]	そ の 他	備 考
	仕様・ガラリ面積		ガラリ等[個]			
照明器具組込形 吹出口・吸込口	1 連形	個	1	0.45	1式	
	2 連形			0.85		
	3 連形			1.55		
外気取入ガラリ 排 気 ガ ラ リ	0.1 m ² 以下	個	1	0.90	1式	
	0.2 m ² 以下			0.95		
	0.3 m ² 以下			1.00		
	0.4 m ² 以下			1.05		
	0.5 m ² 以下			1.10		
	0.6 m ² 以下			1.20		
	0.7 m ² 以下			1.30		
	0.8 m ² 以下			1.40		
	0.9 m ² 以下			1.50		
	1.0 m ² 以下			1.60		
	1.2 m ² 以下			1.70		
	1.4 m ² 以下			1.80		
	1.6 m ² 以下			2.00		
	1.8 m ² 以下			2.10		
	2.0 m ² 以下			2.20		
	2.2 m ² 以下			2.30		
	2.4 m ² 以下			2.40		

（注）1. 「その他」の率対象は、ダクト工とする。

表M1-2-30

排気フード、グリス除去装置据付け					
細 目	摘 要	単 位	ダクト工[人]	そ の 他	備 考
	仕様等				
排 気 フ ード	一重	m ² (投影面積)	0.45	1式	
	二重		0.68		
グリス除去装置 (フード用V形)	0.3 m ² 未満	個	0.20	1式	
	0.3 m ² 以上		0.22		

(注) 1. 「その他」の率対象は、ダクト工とする。

表M1-2-31

たわみ継手										
細 目	摘 要	単 位	材 料					雑 材 料	ダクト工 [人]	そ の 他
	送風機 呼び番号		片面 アルミ箔 ガラス布 (二重) [m ²]	ピアノ線 1φ×3本 [kg]	亜鉛鉄板 0.5mm [m ²]	リベット 4.5φ [本]	形鋼 [kg]			
たわみ継手 両吸込形 (吐出口のみ)	2 以下	組	0.40	0.05	0.13	35	2.7	1式 (材料費× 0.03)	0.34	1式
	2 1/2 以下		0.50	0.06	0.16	44	3.4		0.38	
	3 以下		0.60	0.07	0.19	53	4.1		0.41	
	3 1/2 以下		0.70	0.08	0.22	62	4.7		0.45	
	4 以下		0.80	0.09	0.25	71	5.4		0.49	
	4 1/2 以下		0.90	0.11	0.28	80	6.1		0.55	
	5 以下		1.00	0.12	0.32	89	6.8		0.60	
	5 1/2 以下		1.10	0.13	0.35	97	7.4		0.66	
	6 以下		1.20	0.14	0.38	106	8.1		0.74	
	7 以下		1.40	0.16	0.44	124	9.5		0.82	
	8 以下		1.60	0.19	0.51	142	10.9		0.96	
たわみ継手 片吸込形 (吸込口、吐出口共)	2 以下	組	0.85	0.10	0.25	68	5.2	1式 (材料費× 0.03)	0.53	1式
	2 1/2 以下		1.00	0.12	0.31	87	6.7		0.59	
	3 以下		1.16	0.14	0.37	102	7.9		0.64	
	3 1/2 以下		1.36	0.16	0.43	120	9.2		0.69	
	4 以下		1.53	0.18	0.48	135	10.3		0.76	
	4 1/2 以下		1.72	0.21	0.54	153	11.7		0.87	
	5 以下		1.90	0.23	0.62	172	13.1		0.95	
	5 1/2 以下		2.10	0.25	0.68	189	14.5		1.05	
	6 以下		2.27	0.27	0.73	204	15.6		1.17	
	7 以下		2.66	0.31	0.86	241	18.1		1.32	
	8 以下		3.01	0.37	0.98	274	21.0		1.52	
たわみ継手 (ダクト、空気調和機)		m	0.30	0.04	0.10	27	2.1	1式 (材料費 ×0.03)	0.34	1式

(注) 1. 「その他」の率対象は、材料、雑材料及びダクト工とする。

表M1-2-32

定風量ユニット、変風量ユニット						
細 目	摘 要	単 位	材 料	ダクト工[人]	そ の 他	備 考
			定風量ユニット等[台]			
定風量ユニット 変風量ユニット		台	1	0.36	1式	

(注) 1. 「その他」の率対象は、ダクト工とする。

4-3 市場単価

(1) 適用条件及び留意事項

- イ．低圧ダクト、低圧チャンバー類、制気口及びダンパー等に適用する。
- ロ．ダクトの吊り用インサート取付費は、別途計上する。
- ハ．長方形ダクトについて、NシールのほかにAシール+Bシールが必要となる場合は、Aシール+Bシール費を別途計上する。
- ニ．チャンバー等の吊り用インサートの材料費及び取付費は、別途計上する。
- ホ．チャンバー等のシール費は、別途計上する。

(2) 細目工種

表M1-2-33

細 目	摘 要	単位	備 考
アングルフランジ工法ダクト	低 圧 ダ ク ト、排 煙 ダ ク ト	m ²	
共板フランジ工法ダクト	低 圧 ダ ク ト	m ²	
ス パ イ ラ ル ダ ク ト	低 圧 ダ ク トの 100 ～ 350 φ	m	
チ ャ ン バ ー	低 圧 用	m ²	
組 立 チ ャ ン バ ー	低 圧 用	m ²	
ボ ッ ク ス	低 圧 用	m ²	
線状吹出口用ボックス	BL-S、BL-D 低圧用	m ²	
既 製 品 ボ ッ ク ス	取 付 費	個	シーリングディフューザー用、 BL-S、BL-D用
吹 出 口 類	取 付 費	個	ユニバーサル形、ノズル形、 シーリングディフューザー、 線状
吸 込 口（スリット形）	取 付 費	個	
排 煙 口	取 付 費	個	
ダ ン パ ー 類	取 付 費	個	風量調節ダンパー類 防火ダンパー類
点 検 口	取 付 費	個	
風 量 測 定 口	取 付 費	個	
ベ ン ト キ ャ ッ プ	取 付 費	個	

5 弁装置類

5－1 一般事項

- （1）表M1－2－3 4～表M1－2－4 1 の細目工種は、標準歩掛りを適用する。
- （2）本節に定める標準歩掛りにおける仕様は、公共建築工事標準仕様書による。
- （3）本節の定めによりがたい場合の単価及び価格の算定については、「第1編 総則」に基づき適切に算定する。

5－2 標準歩掛り

- （1）適用条件及び留意事項
 - イ．弁装置類に適用する。
 - ロ．複合単価材料は、材工共の単価とする。
 - ハ．三方弁装置、二方弁装置及び電磁弁装置には、弁本体の価格は含まない。
 - ニ．主管及び三方弁の短絡管は配管設備に計上し、バイパス管は原則として弁装置側に計上する。
この場合、バイパス管の歩掛りは、各表中の数値を標準とする。
- （2）細目工種

表M 1－2－3 4

減圧装置（蒸気用）														
細目	摘要	単位	複 合 単 価											
			減圧弁		玉形弁		仕切弁 （ブロー用）		Y形ストレーナ		安全弁		圧力計	
			呼び径	個	呼び径	個	呼び径	個	呼び径	個	呼び径 （特記寸法）	個	目盛板 外径	組
減圧装置（蒸気用）	20 ^A × 15 ^A	組	15	1	20	1	20	1	20	1	(15)	1	100 φ	2
	32 × 20		20	1	32	1	20	1	32	1	(15)	1	100 φ	2
	32 × 25		25	1	32	1	20	1	32	1	(20)	1	100 φ	2
	32 × 32		32	1	32	1	20	1	32	1	(25)	1	100 φ	2
	40 × 25		25	1	40	1	20	1	40	1	(20)	1	100 φ	2
	40 × 32		32	1	40	1	20	1	40	1	(25)	1	100 φ	2
	40 × 40		40	1	40	1	20	1	40	1	(25)	1	100 φ	2
	50 × 32		32	1	50	1	20	1	50	1	(25)	1	100 φ	2
	50 × 40		40	1	50	1	20	1	50	1	(25)	1	100 φ	2
	50 × 50		50	1	50	1	20	1	50	1	(32)	1	100 φ	2
	65 × 40		40	1	65	1	20	1	65	1	(25)	1	100 φ	2
	65 × 50		50	1	65	1	20	1	65	1	(32)	1	100 φ	2
	65 × 65		65	1	65	1	20	1	65	1	(50)	1	100 φ	2
	80 × 50		50	1	80	1	20	1	80	1	(32)	1	100 φ	2
	80 × 65		65	1	80	1	20	1	80	1	(50)	1	100 φ	2
	80 × 80		80	1	80	1	20	1	80	1	(50)	1	100 φ	2
	100 × 65		65	1	100	1	20	1	100	1	(50)	1	100 φ	2
	100 × 80		80	1	100	1	20	1	100	1	(50)	1	100 φ	2
	100 × 100		100	1	100	1	20	1	100	1	(65)	1	100 φ	2

表M1-2-35

温度調整装置												
細目	摘 要	単位	複 合 単 価									
			温度調整弁		仕切弁(ブロー用)		玉形弁		Y形ストレーナ		圧力計	
			呼び径	個	呼び径	個	呼び径	個	呼び径	個	目盛板外径	組
温度調整装置	蒸気圧 300kPaまで	組	20 ^A	1	20	1	20	1	20	1	100φ	1
			25	1	20	1	25	1	25	1	100φ	1
			32	1	20	1	32	1	32	1	100φ	1
			40	1	20	1	40	1	40	1	100φ	1
			50	1	20	1	50	1	50	1	100φ	1
			65	1	20	1	65	1	65	1	100φ	1
			80	1	20	1	80	1	80	1	100φ	1
			100	1	20	1	100	1	100	1	100φ	1

表M1-2-36

高圧トラップ装置												
細目	摘 要	単位	複 合 単 価									
			高圧トラップ		玉形弁		仕切弁		Y形ストレーナ		バイパス黒管	
			呼び径	個	呼び径	個	呼び径	個	呼び径	個	呼び径	m
高圧トラップ装置	管末トラップ	組	20 ^A	1	20	3	20	2	20	1	20	2.1
			25	1	25	3	20	2	25	1	25 20	1.6 0.5
			32	1	32	3	20	2	32	1	32 20	1.8 0.5
			40	1	40	3	20	2	40	1	40 20	1.9 0.5

表M1-2-37

低圧トラップ装置										
細目	摘 要	単位	複 合 単 価							
			低圧トラップ		仕切弁		Y形ストレーナ		バイパス黒管	
			呼び径	個	呼び径	個	呼び径	個	呼び径	m
低圧トラップ装置	管末トラップ	組	20 ^A	1	20	5	20	1	20	2.1
			25	1	25	3	25	1	25	1.6
					20	2			20	0.5
			32	1	32	3	32	1	32	1.8
20	2	20	2	20	0.5					

表M1-2-38

多量トラップ装置												
細目	摘 要	単位	複 合 単 価									
			多量トラップ		玉形弁又は仕切弁		仕切弁		Y形ストレーナ		バイパス黒管	
			呼び径	個	呼び径	個	呼び径	個	呼び径	個	呼び径	m
多量トラップ装置	蒸気圧 300kPaまで	組	20 ^A	1	20	3	20	2	20	1	20	2.5
			25	1	25	3	20	2	25	1	25 20	2.3 0.5
			32	1	32	3	20	2	32	1	32 20	2.5 0.5
			40	1	40	3	20	2	40	1	40 20	2.6 0.5
			50	1	50	3	20	2	50	1	50 20	2.7 0.5
			65	1	65	3	20	2	65	1	65 20	2.8 0.5

表M1-2-39

三方弁装置（冷温水コイル廻り）

細目	摘 要	単 位	材 料		複 合 単 価						配管工 [人]	その他
			三方弁 (別途加算)		仕切弁又は バタフライ弁		Y形ストレーナ		バイパス白管			
			呼 び 径	個	呼 び 径	個	呼 び 径	個	呼 び 径	m		
三 方 弁 装 置 （ 冷 温 水 コ イ ル 廻 り ）	20 ^A × 15 ^A	組	15	1	20 15	3 2	20	1	15	1.4	0.11	1式
	25 × 15		15	1	25 15	3 2	25	1	15	1.5	0.11	
	32 × 15		15	1	32 15	3 2	32	1	15	1.7	0.11	
	25 × 20		20	1	25 20	3 2	25	1	20	1.5	0.12	
	32 × 20		20	1	32 20	3 2	32	1	20	1.7	0.12	
	32 × 25		25	1	32 25	3 2	32	1	25	1.7	0.14	
	40 × 20		20	1	40 20	3 2	40	1	20	1.7	0.12	
	40 × 25		25	1	40 25	3 2	40	1	25	1.7	0.14	
	40 × 32		32	1	40 32	3 2	40	1	32	1.7	0.17	
	50 × 25		25	1	50 25	3 2	50	1	25	1.8	0.14	
	50 × 32		32	1	50 32	3 2	50	1	32	1.8	0.17	
	50 × 40		40	1	50 40	3 2	50	1	40	1.8	0.20	
	65 × 32		32	1	65 32	3 2	65	1	32	2.3	0.17	
	65 × 40		40	1	65 40	3 2	65	1	40	2.3	0.20	
	65 × 50		50	1	65 50	3 2	65	1	50	2.3	0.24	
	80 × 40		40	1	80 40	3 2	80	1	40	2.5	0.20	
	80 × 50		50	1	80 50	3 2	80	1	50	2.5	0.24	
	80 × 65		65	1	80 65	3 2	80	1	65	2.5	0.42	
	100 × 50		50	1	100 50	3 2	100	1	50	2.8	0.24	
	100 × 65		65	1	100 65	3 2	100	1	65	2.8	0.42	
	100 × 80		80	1	100 80	3 2	100	1	80	2.8	0.51	
	125 × 65		65	1	125 65	3 2	125	1	65	3.0	0.42	
	125 × 80		80	1	125 80	3 2	125	1	80	3.0	0.51	
	125 × 100		100	1	125 100	3 2	125	1	100	3.0	0.60	
150 × 80	80	1	150 80	3 2	150	1	80	3.3	0.51			
150 × 100	100	1	150 100	3 2	150	1	100	3.3	0.60			
150 × 125	125	1	150 125	3 2	150	1	125	3.3	0.72			

(注) 1. 配管工は三方弁のみの取付歩掛りとする。

2. 「その他」の率対象は、配管工とする。

表M1-2-40

二方弁装置（蒸気コイル廻り）

細目	摘 要	単 位	材 料		複 合 単 価								配管工 〔人〕	そ の 他
			二方弁 (別途加算)		仕切弁		Y形ストレーナ		圧力計		バイパス黒管			
			呼 び 径	個	呼 び 径	個	呼 び 径	個	呼 び 径	組	呼 び 径	m		
二 方 弁 装 置 （ 蒸 気 コ イ ル 廻 り ）	20 ^A × 15 ^A	組	15	1	20 15	2 1	20	1	100φ	1	15	1.1	0.07	1 式
	25 × 15		15	1	25 15	2 1	25	1	100φ	1	15	1.2	0.07	
	25 × 20		20	1	25 20	2 1	25	1	100φ	1	20	1.2	0.08	
	32 × 15		15	1	32 15	2 1	32	1	100φ	1	15	1.4	0.07	
	32 × 20		20	1	32 20	2 1	32	1	100φ	1	20	1.4	0.08	
	32 × 25		25	1	32 25	2 1	32	1	100φ	1	25	1.4	0.09	
	40 × 20		20	1	40 20	2 1	40	1	100φ	1	20	1.4	0.08	
	40 × 25		25	1	40 25	2 1	40	1	100φ	1	25	1.4	0.09	
	40 × 32		32	1	40 32	2 1	40	1	100φ	1	32	1.4	0.11	
	50 × 25		25	1	50 25	2 1	50	1	100φ	1	25	1.5	0.09	
	50 × 32		32	1	50 32	2 1	50	1	100φ	1	32	1.5	0.11	
	50 × 40		40	1	50 40	2 1	50	1	100φ	1	40	1.5	0.13	
	65 × 32		32	1	65 32	2 1	65	1	100φ	1	32	2.0	0.11	
	65 × 40		40	1	65 40	2 1	65	1	100φ	1	40	2.0	0.13	
	65 × 50		50	1	65 50	2 1	65	1	100φ	1	50	2.0	0.16	
	80 × 40		40	1	80 40	2 1	80	1	100φ	1	40	2.2	0.13	
	80 × 50		50	1	80 50	2 1	80	1	100φ	1	50	2.2	0.16	
	80 × 65		65	1	80 65	2 1	80	1	100φ	1	65	2.2	0.28	
	100 × 50		50	1	100 50	2 1	100	1	100φ	1	50	2.5	0.16	
	100 × 65		65	1	100 65	2 1	100	1	100φ	1	65	2.5	0.28	
	100 × 80		80	1	100 80	2 1	100	1	100φ	1	80	2.5	0.34	
	125 × 65		65	1	125 65	2 1	125	1	100φ	1	65	2.5	0.28	
	125 × 80		80	1	125 80	2 1	125	1	100φ	1	80	2.5	0.34	
	125 × 100		100	1	125 100	2 1	125	1	100φ	1	100	2.7	0.40	
150 × 80	80	1	150 80	2 1	150	1	100φ	1	80	3.0	0.34			
150 × 100	100	1	150 100	2 1	150	1	100φ	1	100	3.0	0.40			
150 × 125	125	1	150 125	2 1	150	1	100φ	1	125	3.0	0.48			

(注) 1. 配管工は二方弁のみの取付歩掛りとする。

2. 「その他」の率対象は、配管工とする。

表M1－2－41

電磁弁装置										
細目	摘 要	単位	材 料		複 合 単 価				配管工[人]	その他
	管 寸 法		電磁弁(別途加算)		仕切弁		Y形ストレーナ			
			呼 び 径	個	呼 び 径	個	呼 び 径	個		
電磁弁装置	20 ^A	組	15	1	20	1	20	1	0.08	1式
	25		20	1	25	1	25	1	0.09	
	32		25	1	32	1	32	1	0.11	
	40		32	1	40	1	40	1	0.13	
	50		40	1	50	1	50	1	0.16	

(注) 1. 配管工は電磁弁のみの取付歩掛りとする。
2. 「その他」の率対象は、配管工とする。

第 3 節 自動制御設備工事

1 自動制御設備

1－1 一般事項

- （1）本工種における単価及び価格の算定については、「第 1 編 総則」に基づき適切に算定する。

第4節 給排水衛生設備工事

1 衛生器具設備

1-1 一般事項

- （１）表M1-4-1の細目工種は、市場単価を適用する。
- （２）本節に定める市場単価における仕様は、公共建築工事標準仕様書による。
- （３）材料価格は、物価資料の掲載価格又は製造業者の見積価格等を参考に定める。
- （４）本節の定めによりがたい場合の単価及び価格の算定については、「第1編 総則」に基づき適切に算定する。

1-2 市場単価

- （１）適用条件及び留意事項
イ．衛生器具の取付けに適用する。

- （２）細目工種

表M1-4-1

細目	摘 要	単位	備 考
大 便 器	洗浄弁式、温水洗浄便座	取付費	組
	タンク式、温水洗浄便座		
	高座面形、温水洗浄便座		
小 便 器	洗浄弁式床置小便器	取付費	組
	洗浄弁式壁掛小便器		
	専用洗浄弁式床置小便器		
	専用洗浄弁式壁掛小便器		
洗 面 器	自動水栓1個付、自動混合水栓	取付費	組
身 障 者 用 洗 面 器		取付費	組
手 洗 器	壁掛けそで付、埋込タイプ	取付費	組
掃 除 流 し		取付費	組
洗 濯 機 パ ン		取付費	組
化 粧 棚		取付費	個
鏡	360×450程度、600×800程度、傾斜鏡	取付費	枚
水 石 け ん 入 れ	押ボタン式	取付費	個
シートペーパーホルダー		取付費	個
紙 巻 器	1連（紙巻器のみ取付の場合）	取付費	個
普 通 便 座	温水洗浄便座に対する差額分	取付費	組

2 給水設備

2-1 一般事項

- (1) 表M1-4-2～表M1-4-4の細目工種は、標準歩掛りを適用する。
- (2) 本節に定める標準歩掛りにおける仕様は、公共建築工事標準仕様書による。
- (3) 本節の定めによりがたい場合の単価及び価格の算定については、「第1編 総則」に基づき適切に算定する。

2-2 標準歩掛り

- (1) 適用条件及び留意事項
イ．タンク類の据付け及び水栓類の取付けに適用する。

- (2) 細目工種

表M1-4-2

タンク類据付け					
細 目	摘 要	単 位	設備機械工 [人]	そ の 他	備 考
	記 号				
鋼板製一体形タンク	W T S - 2	基	2.13	1式	
	W T S - 3		3.32		
	W T S - 4		3.89		
	W T S - 5		4.50		
	W T S - 6		5.20		
	W T S - 8		6.52		
	W T S - 10		9.08		
	W T S - 12		10.49		
	W T S - 15		12.04		
	W T S - 20		13.77		
	W T S - 25		15.14		
	W T S - 30		17.23		
FRP製一体形タンク	W T F - 2	基	1.87	1式	
	W T F - 3		2.15		
	W T F - 4		2.38		
	W T F - 5		2.55		
	W T F - 6		3.28		
	W T F - 8		3.97		
	W T F - 10		5.10		
	W T F - 12		5.50		
	W T F - 15		6.29		
	W T F - 20		9.41		
	W T F - 25		10.83		
	W T F - 30		12.25		

- (注) 1. 摘要欄の記号は、公共建築設備工事標準図(機械設備工事編)による。
2. 「その他」の率対象は、設備機械工とする。

表M1-4-3

水栓類					
細 目	摘 要	単 位	材 料	配 管 工 [人]	そ の 他
	呼び径・仕様等		水栓類等[個]		
水 栓 類	13	個	1	0.07	1式
	20			0.08	
	25			0.09	
混 合 水 栓	13	個	1	0.11	1式
	20			0.11	
湯 屋 カ ラ ン	13	個	1	0.07	1式
	20			0.08	
散 水 栓（箱共）	13	個	1	0.35	1式
	20			0.35	
靴 洗 栓（箱共）	13	個	1	0.35	1式
	20			0.35	
水 抜 栓	15	個	1	0.15	1式
	20			0.15	
弁 き ょ う	50	個	1	0.23	1式
	100			0.45	
	150			0.60	
量 水 器 き ょ う	20	個	1	0.23	1式
	25			0.23	
	40			0.23	
不 凍 水 栓 柱	15	個	1	0.30	1式
	20			0.30	
水 栓 柱		個	1	0.20	1式
防 虫 網	32	個	1	0.18	1式
	40			0.20	
	50			0.23	
	65			0.26	
	80			0.29	
	100			0.32	
	125			0.35	
	150			0.38	
埋 設 表 示 テ ー プ	150 幅	m	1	0.004	1式
地 中 埋 設 標	コンクリート製	個	1	0.20	1式
	鉄製			0.02	

（注） 1. 弁きょう及び量水器きょうの「その他」の率は、表3-1-3機械設備工事の「柵」による。
それ以外は「配管附属品」による。
2. 「その他」の率対象は、配管工とする。

表M1-4-4

量水器等					
細 目	摘 要	単 位	材 料	配 管 工 [人]	そ の 他
	呼び径・仕様等		量水器等[個]		
量 水 器	13	個	1	0.22	1式
	20			0.24	
	25			0.34	
	32			0.36	
	40			0.38	
	50			0.50	
	65			0.63	
	80			0.68	
	100			0.74	
	125			0.84	
	150			0.90	
ボ ー ル タ ッ プ	15	個	1	0.10	1式
	20			0.12	
	25			0.14	
	32			0.18	
	40			0.22	
	50			0.26	
	65			0.34	
	80			0.38	
	100			0.42	
	125			0.46	
定 水 位 調 整 弁 (ボールタップ°及び 電磁弁は含まない。)	25	個	1	0.10	1式
	32			0.12	
	40			0.13	
	50			0.16	
	65			0.28	
	80			0.34	
	100			0.38	
	125			0.44	
	150			0.53	
	200			0.64	
電 極 棒 及 び 電 極 帯		個	1	0.75	1式
レ ベ ル ス イ ッ チ		個	1	1.08	1式
集 中 指 針 装 置	1戸用	個	1	0.09	1式
	10戸用			0.87	

(注) 1. 「その他」の率対象は、配管工とする。

3 排水設備

3-1 一般事項

- (1) 表M1-4-5の細目工種は、標準歩掛りを適用する。
- (2) 本節に定める標準歩掛りにおける仕様は、公共建築工事標準仕様書による。
- (3) 本節の定めによりがたい場合の単価及び価格の算定については、「第1編 総則」に基づき適切に算定する。

3-2 標準歩掛り

- (1) 適用条件及び留意事項
イ. 排水金物・トラップ等の取付けに適用する。

- (2) 細目工種

表M1-4-5

排水金物・トラップ等 (1/2)					
細 目	摘 要	単 位	材 料	配 管 工	そ の 他
	呼び径・仕様等		排水金物等[個]	[人]	
排 水 金 物 (SNA、SNB、SNC、D) 床 上 掃 除 口 (COA)	32	個	1	0.17	1式
	40			0.20	
	50			0.23	
	65			0.26	
	80			0.29	
	100			0.32	
	125			0.35	
	150			0.38	
床排水トラップ (T14A、T14B、T3A、T16A、T5A) 床 上 掃 除 口 (COB)	40	個	1	0.22	1式
	50			0.26	
	65			0.34	
	80			0.38	
	100			0.42	
	125			0.46	
床排水トラップ (T3B、T3BL、T5B、T16B、 T16BL)	150	個	1	0.52	1式
	40			0.26	
	50			0.31	
	65			0.41	
	80			0.46	
	100			0.50	
	125			0.55	
洗 濯 機 用 ト ラ ッ プ	非防水形	個	1	0.26	1式
	防水形			0.33	

- (注) 1. 細目の記号は、公共建築設備工事標準図(機械設備工事編)による。
2. 「その他」の率対象は、配管工とする。

排水金物・トラップ等（2/2）

細 目	摘 要	単 位	材 料	配 管 工 [人]	そ の 他
	呼び径・仕様等		トラップ等[個]		
浴 槽 用 トラップ	40	個	1	0.26	1式
	50			0.31	
	65			0.41	
	80			0.46	
	100			0.50	
ガソリントラップ	100×50	個	1	0.80	1式
ドラムトラップ （ 鋳 鉄 製 ）	40	個	1	0.20	1式
	50			0.23	
	80			0.29	
床 下 掃 除 口	40	個	1	0.08	1式
	50			0.09	
	65			0.10	
	80			0.11	
	100			0.13	
	125			0.15	
	150			0.18	
間 接 排 水 口	15	個	1	0.04	1式
	20			0.04	
	25			0.06	
	32			0.08	
	40			0.10	
	50			0.12	
	65			0.14	
	80			0.16	
	100			0.18	
	125			0.20	
	150			0.22	
	200			0.24	
	250			0.26	
通気金具 (VA2)	50	個	1	0.16	1式
	80			0.16	
	100			0.16	
満 水 試 験 継 手	50	個	1	0.22	1式
	75			0.29	
	100			0.36	
	125			0.43	
	150			0.50	

(注) 1. 細目の記号は、公共建築設備工事標準図(機械設備工事編)による。

2. 「その他」の率対象は、配管工とする。

4 柵類

4－1 一般事項

- （１）表M1－4－6～表M1－4－10の細目工種は、標準歩掛りを適用する。
- （２）本節に定める標準歩掛りにおける仕様は、公共建築工事標準仕様書による。
- （３）本節の定めによりがたい場合の単価及び価格の算定については、「第1編 総則」に基づき適切に算定する。

4－2 標準歩掛り

- （１）適用条件及び留意事項
 - イ．柵類に適用する。
- （２）細目工種

表M1-4-6

ため柵（1/4）

細 目	摘 要		単 位	複 合 単 価					材 料							雑 材 料	特殊 作業 員 [人]	普通 作業 員 [人]	そ の 他	備 考	
	柵径 [mm]	管底 深さ [mm]		根切り [m³]	埋戻し [m³]	建設発生 土処理 [m³]	砂利 地業 [m³]	コンク リート [m³]	側塊 101 [組]	側塊 102 [組]	側塊 103 [組]	側塊 1号 [個]	側塊 2号 [個]	側塊 3号 [個]	側塊 4号 [個]						ふた [個]
ため柵(一) (コンクリートふた)	400 φ	400	組	1.58	1.41	0.17	0.03	0.01	1	—	—	—	—	—	—	—	1 式 (材料費× 0.05)	0.20	0.14	1 式	1.側塊は下記による。 ・101－ふた付 (400 φ×630L) ・102－ふた付 (400 φ×730L) ・103－ふた付 (400 φ×830L) ・1号(500 φ×200L上部) ・2号(500 φ×650L) ・3号(500 φ×100L) ・4号(500 φ×200L)
		500		1.79	1.60	0.19	0.03	0.01	—	1	—	—	—	—	—	—		0.22	0.16		
		600		2.01	1.80	0.21	0.03	0.01	—	—	1	—	—	—	—	—		0.24	0.18		
	500 φ	650		2.38	2.04	0.34	0.05	0.01	—	—	—	1	1	—	—	1		0.45	0.19		
		750		2.63	2.26	0.37	0.05	0.01	—	—	—	1	1	1	—	1		0.48	0.20		
		850		2.89	2.48	0.41	0.05	0.01	—	—	—	1	1	—	1	1		0.51	0.22		
		950		3.14	2.70	0.44	0.05	0.01	—	—	—	1	1	1	1	1		0.54	0.23		
		1,050		3.39	2.91	0.48	0.05	0.01	—	—	—	1	1	—	2	1		0.57	0.25		
		1,150		3.64	3.13	0.51	0.05	0.01	—	—	—	1	1	1	2	1		0.60	0.26		
		1,250		6.51	5.97	0.54	0.05	0.01	—	—	—	1	1	—	3	1		0.63	0.28		
ため柵(一) (防臭ふた)	400 φ	400	組	1.58	1.41	0.17	0.03	0.01	1	—	—	—	—	—	—	MHB-400 1	1 式 (材料費× 0.05)	0.60	0.24	1 式	1.側塊は下記による。 ・101(400 φ×630L) ・102(400 φ×730L) ・103(400 φ×830L) ・1号(500 φ×200L上部) ・2号(500 φ×650L) ・3号(500 φ×100L) ・4号(500 φ×200L)
		500		1.79	1.60	0.19	0.03	0.01	—	1	—	—	—	—	—	MHB-400 1		0.62	0.26		
		600		2.01	1.80	0.21	0.03	0.01	—	—	1	—	—	—	—	MHB-400 1		0.64	0.28		
	500 φ	650		2.38	2.04	0.34	0.05	0.01	—	—	—	1	1	—	—	MHB-500 1		0.89	0.32		
		750		2.63	2.26	0.37	0.05	0.01	—	—	—	1	1	1	—	MHB-500 1		0.92	0.33		
		850		2.89	2.48	0.41	0.05	0.01	—	—	—	1	1	—	1	MHB-500 1		0.95	0.35		
		950		3.14	2.70	0.44	0.05	0.01	—	—	—	1	1	1	1	MHB-500 1		0.98	0.36		
		1,050		3.39	2.91	0.48	0.05	0.01	—	—	—	1	1	—	2	MHB-500 1		1.01	0.38		
		1,150		3.64	3.13	0.51	0.05	0.01	—	—	—	1	1	1	2	MHB-500 1		1.04	0.39		
		1,250		6.51	5.97	0.54	0.05	0.01	—	—	—	1	1	—	3	MHB-500 1		1.07	0.41		

(注) 1. 「その他」の率対象は、特殊作業員及び普通作業員とする。

ため桧（2/4）

細 目	摘 要		単 位	複 合 単 価										材 料					雑 材 料	特殊 作業 員 [人]	普通 作業 員 [人]	揚重 機 4.9t [日]	そ の 他	備 考
	桝径 [mm]	管底 深さ [mm]		根切り [m³]	埋戻し [m³]	建設発生 土処理 [m³]	砂 利 地 [m³]	捨コン クリート [m³]	コン クリート [m³]	型枠 [m²]	鉄 筋 D10、 [kg]	足 掛 け [個]	側塊 A [組]	側塊 B [組]	側塊 300L [組]	側塊 600L [組]	防臭ふた (グレーチング) [個]							
ため桝(二)	350×350	300	組	1.71	1.45	0.26	0.06	0.03	0.11	1.80	11.5	—	—	—	—	MHA-350 1 (1)	1 式 (材 料 費 × 0.05)	0.38 (0.31)	0.09 (0.06)	—	1 式	1. 側塊は下記による。 ・A (600φ×900φ×600L) ・B (900φ×1200φ×600L) 2. グレーチング使用の場 合は()内数値とする。 3. 内径900φ以上の労務 の項で、上段は人力を、 下段は機械を示す。 4. 揚重機はトラッククレー ン又はラフテレーンクレー ンとする。		
		350		1.83	1.56	0.27	0.06	0.03	0.12	1.98	11.8	—	—	—	—	MHA-350 1 (1)		0.38 (0.31)	0.09 (0.06)	—				
		400		1.95	1.66	0.29	0.06	0.03	0.13	2.16	12.1	—	—	—	—	MHA-350 1 (1)		0.38 (0.31)	0.09 (0.06)	—				
		450		2.07	1.77	0.30	0.06	0.03	0.14	2.34	12.5	—	—	—	—	MHA-350 1 (1)		0.38 (0.31)	0.09 (0.06)	—				
	450×450	500		2.53	2.09	0.44	0.07	0.04	0.19	3.12	15.7	—	—	—	—	MHA-450 1 (1)		0.41 (0.35)	0.11 (0.08)	—				
		550		2.67	2.21	0.46	0.07	0.04	0.20	3.34	16.0	—	—	—	—	MHA-450 1 (1)		0.41 (0.35)	0.11 (0.08)	—				
		600		2.80	2.32	0.48	0.07	0.04	0.22	3.56	16.4	—	—	—	—	MHA-450 1 (1)		0.41 (0.35)	0.11 (0.08)	—				
	600×600	700		3.83	2.98	0.85	0.11	0.06	0.38	5.24	25.1	—	—	—	—	MHA-600 1 (1)		0.47 (0.39)	0.15 (0.12)	—				
		800		4.16	3.24	0.92	0.11	0.06	0.41	5.82	26.0	—	—	—	—	MHA-600 1 (1)		0.47 (0.39)	0.15 (0.12)	—				
		900		4.50	3.50	1.00	0.11	0.06	0.45	6.39	29.0	—	—	—	—	MHA-600 1 (1)		0.47 (0.39)	0.15 (0.12)	—				

(注) 1. 「その他」の率対象は、特殊作業員及び普通作業員とする。

ため樹（3/4）

細 目	摘 要		単 位	複 合 単 価								材 料					雑 材 料	特殊 作業 員 [人]	普通 作業 員 [人]	揚重 機 4.9t [日]	そ の 他	備 考	
	桝径 [mm]	管底 深さ [mm]		根切り [m³]	埋戻し [m³]	建設発生 土処理 [m³]	砂利 地 [m³]	捨コン クリート [m³]	コン クリート [m³]	型枠 [m²]	鉄筋 D10、 [kg]	足掛 け [個]	側塊 A [組]	側塊 B [組]	側塊 300L [組]	側塊 600L [組]							防臭ふた (グレーチング) [個]
ため桝(二)	600×600	1,000	組	4.84	3.77	1.07	0.11	0.06	0.48	6.97	29.9	—	—	—	—	MHA-600 1 (1)	1 式 (材 料 費 × 0.05)	0.47 (0.39)	0.15 (0.12)	—	1 式	1. 側塊は下記による。 ・A (600φ×900φ×600L) ・B (900φ×1200φ×600L) 2. グレーチング使用の場 合は()内数値とする。 3. 内径900φ以上の労務 の項で、上段は人力を、 下段は機械を示す。 4. 揚重機はトラッククレー ン又はラフテレーンクレー ンとする。	
		1,100		8.09	6.95	1.14	0.11	0.06	0.52	7.55	32.9	—	—	—	—	MHA-600 1 (1)		0.47 (0.39)	0.15 (0.12)	—			
		1,200		8.84	7.63	1.21	0.11	0.06	0.55	8.12	35.8	—	—	—	—	MHA-600 1 (1)		0.47 (0.39)	0.15 (0.12)	—			
	900φ	1,300		13.62	11.72	1.90	0.29	0.12	0.59	6.17	34.5	1	1	—	—	—		MHA-600 1	1.15 0.80	0.55 0.31			— 0.1
		1,400		14.69	12.72	1.97	0.29	0.12	0.49	4.85	30.0	1	1	—	1	—		MHA-600 1	1.54 1.13	0.78 0.47			— 0.2
		1,500		15.79	13.71	2.08	0.29	0.12	0.54	5.51	31.1	1	1	—	1	—		MHA-600 1	1.54 1.13	0.78 0.47			— 0.2
		1,600		16.93	14.74	2.19	0.29	0.12	0.59	6.17	34.5	1	1	—	1	—		MHA-600 1	1.54 1.13	0.78 0.47			— 0.2
		1,700		18.11	15.86	2.25	0.29	0.12	0.49	4.85	30.0	1	1	—	—	1		MHA-600 1	1.75 1.13	0.91 0.47			— 0.2
		1,800		19.33	16.96	2.37	0.29	0.12	0.54	5.51	31.1	1	1	—	—	1		MHA-600 1	1.75 1.13	0.91 0.47			— 0.2
		1,900		20.59	18.11	2.48	0.29	0.12	0.59	6.17	34.5	1	1	—	—	1		MHA-600 1	1.75 1.13	0.91 0.47			— 0.2
		2,000		21.89	19.34	2.55	0.29	0.12	0.49	4.85	30.0	1	1	—	1	1		MHA-600 1	2.14 1.46	1.14 0.63			— 0.3
		2,100		23.22	20.56	2.66	0.29	0.12	0.54	5.51	31.1	1	1	—	1	1		MHA-600 1	2.14 1.46	1.14 0.63			— 0.3
		2,200		24.60	21.83	2.77	0.29	0.12	0.59	6.17	34.5	1	1	—	1	1		MHA-600 1	2.14 1.46	1.14 0.63			— 0.3

(注) 1. 「その他」の率対象は、特殊作業員及び普通作業員とする。

ため樹（4/4）

細目	摘 要		単 位	複 合 単 価								材 料					雑 材 料	特殊 作業 員 [人]	普通 作業 員 [人]	揚重 機 4.9t [日]	そ の 他	備 考
	樹径 [mm]	管底 深さ [mm]		根切り [m ³]	埋戻し [m ³]	建設発生 土処理 [m ³]	砂利 地 [m ³]	捨コン クリート [m ³]	コン クリート [m ³]	型枠 [m ²]	鉄筋 D10、 [kg]	足掛 け [個]	側塊 A [組]	側塊 B [組]	側塊 300L [組]	側塊 600L [組]	防臭ふた (グレーチング) [個]					
ため樹(二)	900φ	2,300	組	26.02	23.19	2.83	0.29	0.12	0.49	4.85	30.0	1	1	—	—	2	MHA-600 1	2.35 1.46	1.27 0.63	— 0.3	1 式	1. 側塊は下記による。 ・A (600φ×900φ×600L) ・B (900φ×1200φ×600L) 2. グレーチング使用の場 合は()内数値とする。 3. 内径900φ以上の労務 の項で、上段は人力を、 下段は機械を示す。 4. 揚重機はトラッククレー ン又はラフテレーンクレー ンとする。
		2,400		27.48	24.54	2.94	0.29	0.12	0.54	5.51	31.1	1	1	—	—	2	MHA-600 1	2.35 1.46	1.27 0.63	— 0.3		
		2,500		28.98	25.92	3.06	0.29	0.12	0.59	6.17	34.5	1	1	—	—	2	MHA-600 1	2.35 1.46	1.27 0.63	— 0.3		
	1200φ	2,600		39.84	35.03	4.81	0.62	0.19	0.89	6.61	42.1	1	1	1	1	1	MHA-600 1	3.29 1.79	1.83 0.79	— 0.4		
		2,700		41.78	36.78	5.00	0.62	0.19	0.97	7.48	43.5	1	1	1	1	1	MHA-600 1	3.29 1.79	1.83 0.79	— 0.4		
		2,800		43.78	38.59	5.19	0.62	0.19	1.05	8.35	47.9	1	1	1	1	1	MHA-600 1	3.29 1.79	1.83 0.79	— 0.4		
		2,900		45.82	40.60	5.22	0.62	0.19	0.89	6.61	42.1	1	1	1	—	2	MHA-600 1	3.62 1.79	2.03 0.79	— 0.4		
		3,000		47.91	42.50	5.41	0.62	0.19	0.97	7.48	43.5	1	1	1	—	2	MHA-600 1	3.62 1.79	2.03 0.79	— 0.4		
		3,100		50.05	44.45	5.60	0.62	0.19	1.05	8.35	47.9	1	1	1	—	2	MHA-600 1	3.62 1.79	2.03 0.79	— 0.4		
		3,200		52.24	46.56	5.68	0.62	0.19	0.89	6.61	42.1	1	1	1	1	2	MHA-600 1	4.14 2.12	2.34 0.95	— 0.5		
		3,300		54.49	48.62	5.87	0.62	0.19	0.97	7.48	43.5	1	1	1	1	2	MHA-600 1	4.14 2.12	2.34 0.95	— 0.5		
		3,400		56.78	50.72	6.06	0.62	0.19	1.05	8.35	47.9	1	1	1	1	2	MHA-600 1	4.14 2.12	2.34 0.95	— 0.5		

(注) 1. 「その他」の率対象は、特殊作業員及び普通作業員とする。

表M1-4-7

インバート樹（1/4）

細目	摘 要		単 位	複 合 単 価					材 料							雑 材 料	特殊 作業 員 [人]	普通 作業 員 [人]	そ の 他	備 考	
	樹径 [mm]	管底 深さ [mm]		根切り [m³]	埋戻し [m³]	建設発生 土処理 [m³]	砂利 地業 [m³]	インバート モルタル [m³]	側塊 101 [組]	側塊 102 [組]	側塊 103 [組]	側塊 1号 [個]	側塊 2号 [個]	側塊 3号 [個]	側塊 4号 [個]						ふた [個]
インバート樹(一) (コンクリートふた)	400φ	400	組	1.25	1.14	0.11	0.03	0.02	1	—	—	—	—	—	—	—	1 式 (材料費× 0.05)	0.38	0.12	1 式	1.側塊は下記による。 ・101－ふた付 (400φ×480L) ・102－ふた付 (400φ×580L) ・103－ふた付 (400φ×680L) ・1号(500φ×200L上部) ・2号(500φ×650L) ・3号(500φ×100L) ・4号(500φ×200L)
		500		1.47	1.34	0.13	0.03	0.02	—	1	—	—	—	—	—	—		0.39	0.13		
		600		1.69	1.54	0.15	0.03	0.02	—	—	1	—	—	—	—	—		0.41	0.15		
	500φ	650		2.08	1.83	0.25	0.05	0.05	—	—	—	1	1	—	—	1		0.65	0.19		
		750		2.33	2.06	0.27	0.05	0.05	—	—	—	1	1	1	—	1		0.68	0.20		
		850		2.58	2.28	0.30	0.05	0.05	—	—	—	1	1	—	1	1		0.71	0.22		
		950		2.84	2.51	0.33	0.05	0.05	—	—	—	1	1	1	1	1		0.74	0.23		
		1,050		3.09	2.74	0.35	0.05	0.05	—	—	—	1	1	—	2	1		0.77	0.25		
		1,150		3.34	2.96	0.38	0.05	0.05	—	—	—	1	1	1	2	1		0.80	0.26		
		1,250		3.59	3.18	0.41	0.05	0.05	—	—	—	1	1	—	3	1		0.83	0.28		
インバート樹(一) (防臭ふた)	400φ	400	組	1.25	1.14	0.11	0.03	0.02	1	—	—	—	—	—	—	MHB-400 1	1 式 (材料費× 0.05)	0.78	0.22	1 式	1.側塊は下記による。 ・101(400φ×480L) ・102(400φ×580L) ・103(400φ×680L) ・1号(500φ×200L上部) ・2号(500φ×650L) ・3号(500φ×100L) ・4号(500φ×200L)
		500		1.47	1.34	0.13	0.03	0.02	—	1	—	—	—	—	—	MHB-400 1		0.79	0.23		
		600		1.69	1.54	0.15	0.03	0.02	—	—	1	—	—	—	—	MHB-400 1		0.81	0.25		
	500φ	650		2.08	1.83	0.25	0.05	0.05	—	—	—	1	1	—	—	MHB-500 1		1.09	0.32		
		750		2.33	2.06	0.27	0.05	0.05	—	—	—	1	1	1	—	MHB-500 1		1.12	0.33		
		850		2.58	2.28	0.30	0.05	0.05	—	—	—	1	1	—	1	MHB-500 1		1.15	0.35		
		950		2.84	2.51	0.33	0.05	0.05	—	—	—	1	1	1	1	MHB-500 1		1.18	0.36		
		1,050		3.09	2.74	0.35	0.05	0.05	—	—	—	1	1	—	2	MHB-500 1		1.21	0.38		
		1,150		3.34	2.96	0.38	0.05	0.05	—	—	—	1	1	1	2	MHB-500 1		1.24	0.39		
		1,250		3.59	3.18	0.41	0.05	0.05	—	—	—	1	1	—	3	MHB-500 1		1.27	0.41		

(注) 1. 「その他」の率対象は、特殊作業員及び普通作業員とする。

インバート桝（2/4）

細 目	摘 要		単 位	複 合 単 価											材 料					雑 材 料	特 殊 作 業 員	普 通 作 業 員	揚 重 機 4.9t	そ の 他	備 考	
	桝径	管底 深さ		根切り	埋戻し	建設発生 土処理	砂利 地業	捨コン クリート	コンク リート	型枠	鉄筋 D10、 D13	足掛 け	インバート コンクリート	インバート 型枠	インバート モルタル	側塊 A	側塊 B	側塊 300 L	側塊 600 L							防臭ふた
インバート桝（二）	350 × 350	300	組	1.47	1.24	0.23	0.06	0.03	0.09	1.48	9.4	—	0.01	0.11	0.01	—	—	—	—	MHA-350 1	0.58	0.09	—	1 式 （ 材 料 費 × 0.05 ）	1 式	1. 側塊は下記による。 ・A （600φ×900φ×600L） ・B （900φ×1200φ×600L） 2. 内径900φ以上の労務 の項で、上段は人力を、 下段は機械を示す。 3. 揚重機はトラッククレー ン又はラフデレーンクレー ンとする。
		350		1.59	1.35	0.24	0.06	0.03	0.10	1.66	11.1	—	0.01	0.11	0.01	—	—	—	—	MHA-350 1	0.58	0.09	—			
		400		1.71	1.45	0.26	0.06	0.03	0.11	1.80	11.5	—	0.01	0.11	0.01	—	—	—	—	MHA-350 1	0.58	0.09	—			
		450		1.83	1.56	0.27	0.06	0.03	0.12	1.98	11.8	—	0.01	0.11	0.01	—	—	—	—	MHA-350 1	0.58	0.09	—			
	450 × 450	500		2.26	1.87	0.39	0.07	0.04	0.17	2.73	13.4	—	0.01	0.14	0.01	—	—	—	—	MHA-450 1	0.61	0.11	—			
		550		2.40	1.99	0.41	0.07	0.04	0.18	2.90	15.4	—	0.01	0.14	0.01	—	—	—	—	MHA-450 1	0.61	0.11	—			
		600		2.53	2.09	0.44	0.07	0.04	0.19	3.12	15.7	—	0.01	0.14	0.01	—	—	—	—	MHA-450 1	0.61	0.11	—			
	600 × 600	700		3.49	2.71	0.78	0.11	0.06	0.34	4.67	22.2	—	0.02	0.24	0.02	—	—	—	—	MHA-600 1	0.67	0.15	—			
		800		3.83	2.98	0.85	0.11	0.06	0.38	5.24	25.1	—	0.02	0.24	0.02	—	—	—	—	MHA-600 1	0.67	0.15	—			
		900		4.16	3.24	0.92	0.11	0.06	0.41	5.82	26.0	—	0.02	0.24	0.02	—	—	—	—	MHA-600 1	0.67	0.15	—			
		1,000		4.50	3.50	1.00	0.11	0.06	0.45	6.39	29.0	—	0.02	0.24	0.02	—	—	—	—	MHA-600 1	0.67	0.15	—			
		1,100		4.84	3.77	1.07	0.11	0.06	0.48	6.97	29.9	—	0.02	0.24	0.02	—	—	—	—	MHA-600 1	0.67	0.15	—			
1,200	8.09	6.95	1.14	0.11	0.06	0.52	7.55	32.9	—	0.02	0.24	0.02	—	—	—	—	MHA-600 1	0.67	0.15	—						

(注) 1. 「その他」の率対象は、特殊作業員及び普通作業員とする。

インバート桷（3/4）

細 目	摘 要		単 位	複 合 単 価											材 料					雑 材 料	特 殊 作 業 員	普 通 作 業 員	揚 重 機 4.9t	そ の 他	備 考	
	桝径 [mm]	管底 深さ [mm]		根切り [m³]	埋戻し [m³]	建設発生 土処理 [m³]	砂利 地業 [m³]	捨コン クリート [m³]	コンク リート [m³]	型枠 [m²]	鉄筋 D10、 D13 [kg]	足掛 け [個]	インバート コンクリート [m³]	インバート 型枠 [m²]	インバート モルタル [m³]	側塊 A [組]	側塊 B [組]	側塊 300 L [組]	側塊 600 L [組]							防臭ふた [個]
イン バート 桝（二）	900 φ	1,300	組	12.59	10.80	1.79	0.29	0.12	0.54	5.51	23.4	1	0.10	0.48	0.05	1	—	—	—	MHA-600 1	1 式（材 料 費 × 0.05 ）	1.55 1.20	0.55 0.31	— 0.1	1 式	1. 側塊は下記による。 ・A (600 φ × 900 φ × 600L) ・B (900 φ × 1200 φ × 600L) 2. 内径900 φ 以上の労務 の項で、上段は人力を、 下段は機械を示す。 3. 揚重機はトラッククレー ン又はラフデレーンクレー ンとする。
		1,400		13.62	11.76	1.86	0.29	0.12	0.44	4.19	27.0	1	0.10	0.48	0.05	1	—	1	—	MHA-600 1		1.74 1.53	0.78 0.47	— 0.2		
		1,500		14.69	12.72	1.97	0.29	0.12	0.49	4.85	30.0	1	0.10	0.48	0.05	1	—	1	—	MHA-600 1		1.74 1.53	0.78 0.47	— 0.2		
		1,600		15.79	13.71	2.08	0.29	0.12	0.54	5.51	31.1	1	0.10	0.48	0.05	1	—	1	—	MHA-600 1		1.74 1.53	0.78 0.47	— 0.2		
		1,700		16.93	14.79	2.14	0.29	0.12	0.44	4.19	27.0	1	0.10	0.48	0.05	1	—	—	1	MHA-600 1		2.15 1.53	0.91 0.47	— 0.2		
		1,800		18.11	15.86	2.25	0.29	0.12	0.49	4.85	30.0	1	0.10	0.48	0.05	1	—	—	1	MHA-600 1		2.15 1.53	0.91 0.47	— 0.2		
		1,900		19.33	16.96	2.37	0.29	0.12	0.54	5.51	31.1	1	0.10	0.48	0.05	1	—	—	1	MHA-600 1		2.15 1.53	0.91 0.47	— 0.2		
		2,000		20.59	18.16	2.43	0.29	0.12	0.44	4.19	27.0	1	0.10	0.48	0.05	1	—	1	1	MHA-600 1		2.55 1.86	1.14 0.63	— 0.3		
		2,100		21.89	19.34	2.55	0.29	0.12	0.49	4.85	30.0	1	0.10	0.48	0.05	1	—	1	1	MHA-600 1		2.55 1.86	1.14 0.63	— 0.3		
		2,200		23.22	20.56	2.66	0.29	0.12	0.54	5.51	31.1	1	0.10	0.48	0.05	1	—	1	1	MHA-600 1		2.55 1.86	1.14 0.63	— 0.3		
		2,300		24.60	21.88	2.72	0.29	0.12	0.44	4.19	27.0	1	0.10	0.48	0.05	1	—	—	2	MHA-600 1		2.75 1.86	1.27 0.63	— 0.3		
		2,400		26.02	23.19	2.83	0.29	0.12	0.49	4.85	30.0	1	0.10	0.48	0.05	1	—	—	2	MHA-600 1		2.75 1.86	1.27 0.63	— 0.3		
		2,500		27.48	24.54	2.94	0.29	0.12	0.54	5.51	31.1	1	0.10	0.48	0.05	1	—	—	2	MHA-600 1		2.75 1.86	1.27 0.63	— 0.3		

(注) 1. 「その他」の率対象は、特殊作業員及び普通作業員とする。

インバート桷（4/4）

細目	摘 要		単位	複 合 単 価												材 料					雑材料	特殊作業員	普通作業員	揚重機 4.9t	その他	備 考
	桷径	管底 深さ		根切り	埋戻し	建設発生 土処理	砂利 地業	捨コン クリート	コンク リート	型枠	鉄筋 D10、 D13	足掛 け	インバート コンクリート	インバート 型枠	インバート モルタル	側塊 A	側塊 B	側塊 300 L	側塊 600 L	防臭ふた						
	[mm]	[mm]		[m ³]	[m ³]	[m ³]	[m ³]	[m ³]	[m ³]	[m ²]	[kg]	[個]	[m ³]	[m ²]	[m ³]	[組]	[組]	[組]	[組]	[個]		[人]	[人]	[日]		
インバート桷（二）	1200φ	2,600	組	37.95	33.33	4.62	0.62	0.19	0.81	5.75	37.8	1	0.19	0.66	0.09	1	1	1	1	MHA-600 1	1式 （材料費 ×0.05）	3.65 2.19	1.83 0.79	— 0.4	1式	1. 側塊は下記による。 ・A （600φ×900φ×600L） ・B （900φ×1200φ×600L） 2. 内径900φ以上の労務 の項で、上段は人力を、 下段は機械を示す。 3. 揚重機はトラッククレー ン又はラフテレーンクレー ンとする。
		2,700		39.84	35.03	4.81	0.62	0.19	0.89	6.61	42.1	1	0.19	0.66	0.09	1	1	1	1	MHA-600 1		3.65 2.19	1.83 0.79	— 0.4		
		2,800		41.78	36.78	5.00	0.62	0.19	0.97	7.48	43.5	1	0.19	0.66	0.09	1	1	1	1	MHA-600 1		3.65 2.19	1.83 0.79	— 0.4		
		2,900		43.78	38.76	5.02	0.62	0.19	0.81	5.75	37.8	1	0.19	0.66	0.09	1	1	—	2	MHA-600 1		4.02 2.19	2.03 0.79	— 0.4		
		3,000		45.82	40.60	5.22	0.62	0.19	0.89	6.61	42.1	1	0.19	0.66	0.09	1	1	—	2	MHA-600 1		4.02 2.19	2.03 0.79	— 0.4		
		3,100		47.91	42.50	5.41	0.62	0.19	0.97	7.48	43.5	1	0.19	0.66	0.09	1	1	—	2	MHA-600 1		4.02 2.19	2.03 0.79	— 0.4		
		3,200		50.05	44.56	5.49	0.62	0.19	0.81	5.75	37.8	1	0.19	0.66	0.09	1	1	1	2	MHA-600 1		4.54 2.52	2.34 0.95	— 0.5		
		3,300		52.24	46.56	5.68	0.62	0.19	0.89	6.61	42.1	1	0.19	0.66	0.09	1	1	1	2	MHA-600 1		4.54 2.52	2.34 0.95	— 0.5		
		3,400		54.49	48.62	5.87	0.62	0.19	0.97	7.48	43.5	1	0.19	0.66	0.09	1	1	1	2	MHA-600 1		4.54 2.52	2.34 0.95	— 0.5		
		3,500		56.78	50.88	5.90	0.62	0.19	0.81	5.75	37.8	1	0.19	0.66	0.09	1	1	—	3	MHA-600 1		4.67 2.52	2.54 0.95	— 0.5		

（注） 1. 「その他」の率対象は、特殊作業員及び普通作業員とする。

表M1-4-8

プラスチック樹										
細目	摘 要				単 位	材 料		雑 材 料	配管工[人]	その他
	樹径 [mm]	最大排水 管径 [mm]	区分	深 さ [mm]		樹 (塩ビふた付) [組]	立上り管 (RS-VU) 150φ・200φ [m]			
プラスチック樹	150φ	100φ	A	～500	組	1	0.34	1式 (材料費× 0.1)	0.09	1式
				501～800			0.64		0.09	
				801～1200			1.04		0.10	
				1201～1500			1.34		0.11	
	150φ	100φ	B※	～500		1	0.34		0.13	
				501～800			0.64		0.13	
				801～1200			1.04		0.14	
				1201～1500			1.34		0.15	
	200φ	100φ	A	～500		1	0.34		0.10	
				501～800			0.64		0.10	
				801～1200			1.04		0.11	
				1201～1500			1.34		0.12	
	200φ	100φ	B	～500		1	0.34		0.14	
				501～800			0.64		0.14	
				801～1200			1.04		0.15	
				1201～1500			1.34		0.16	
	200φ	125φ	A	～500		1	0.32		0.11	
				501～800			0.62		0.11	
				801～1200			1.02		0.12	
				1201～1500			1.32		0.13	
	200φ	125φ	B	～500		1	0.32		0.15	
				501～800			0.62		0.15	
				801～1200			1.02		0.16	
				1201～1500			1.32		0.17	
	200φ	150φ	A	～500		1	0.29		0.12	
				501～800			0.59		0.12	
				801～1200			0.99		0.13	
				1201～1500			1.29		0.14	
	200φ	150φ	B	～500		1	0.29		0.16	
				501～800			0.59		0.16	
				801～1200			0.99		0.17	
				1201～1500			1.29		0.18	

- (注) 1. インバート樹及びため樹に適用し、土工事は含んでいない。
2. 区分は底部種類を示し、下記区分表による。
3. 鋳鉄製防護ふたが必要な場合は表M1-4-9により加算する。
4. 「その他」の率対象は、配管工とする。

区分表

区分	底 部 種 類	備 考
A	ST	ストレート、曲り及び枝流入 口を1個持つ合流とする。
	90L、45L	
	90Y、45Y、45YS	
	WLS	
B	UTK、UT、UTL	トラップを有するもの、ド ロップ及び枝流入口を2個 持つ合流とする。
	DR	
	DRY、DRW	

※樹径150φは、UTK、UTのみ

表M1-4-9

鋳鉄製防護ふた（プラスチック柵用）										
細 目	摘 要				単 位	材 料		特殊 作業 員 [人]	普通 作業 員 [人]	そ の 他
	仕 様 等					鋳鉄製防護ふた （台座付） [組]	切込 砕石 [m ³]			
鋳鉄製 防護ふた	標準型	T- 8	ふた径200	蝶番ロック式	組	1	0.09	0.016	0.016	1 式
	標準型	T- 8	ふた径200	蝶番袋穴式						
	標準型	T-14	ふた径200	蝶番ロック式						
	標準型	T-14	ふた径200	蝶番袋穴式						
	標準型	T-25	ふた径200	蝶番ロック式						
	標準型	T-25	ふた径200	蝶番袋穴式						

（注） 1. 鋳鉄製防護ふたは200φ以下の柵に使用可能とする。
2. プラスチック柵に附属する塩ビふたを内ふたと読み替えており、プラスチック柵（塩ビふた付）に加算して使用する。
3. 「その他」の率対象は、特殊作業員及び普通作業員とする。

表M1-4-10

弁 柵 類																
細 目	摘 要		単 位	複 合 単 価							材 料	雑 材 料	特殊 作業員 [人]	普通 作業員 [人]	そ の 他	
	呼び径・ 柵径	深さ [mm]		硬質塩化 ビニル管 (VP) [m]	コンク リート [m ³]	砂利 地業 [m ³]	モル タル [m ³]	型枠 [m ²]	根切 り [m ³]	埋戻 し [m ³]	建設発 生土 処理 [m ³]					ふた [個]
弁 柵	25以下	550	組	0.60	－	0.02	－	－	0.39	0.29	0.10	B1 1	1 式 (材料費× 0.05)	0.36	0.08	1 式
	40以下	550		－	0.050	0.02	－	1.22	1.24	1.15	0.09	B1 1		0.36	0.08	
		850		－	0.109	0.03	－	2.05	2.00	1.83	0.17	B1 1		0.36	0.08	
	50～80	700		－	0.137	0.06	－	2.44	2.07	1.81	0.26	MHA-P300 1		0.36	0.08	
		900		－	0.169	0.06	－	3.08	2.52	2.21	0.31	MHA-P300 1		0.36	0.08	
	100～200	1,200		－	0.385	0.10	－	5.80	4.11	3.38	0.73	MHA-P450 1		0.41	0.11	
量 水 器 柵	25～32	450	組	－	0.116	0.07	0.01	1.92	1.65	1.40	0.25	MB-1 1	1 式 (材料費× 0.05)	0.36	0.08	1 式
		750		－	0.173	0.07	0.02	3.64	2.39	2.05	0.34	MB-1 1		0.36	0.08	
	40～65	450		－	0.192	0.12	0.02	2.88	2.19	1.71	0.48	MB-2 1		0.47	0.15	
		750		－	0.277	0.12	0.03	4.58	3.17	2.50	0.67	MB-2 1		0.47	0.15	
	80～150	450		－	0.374	0.21	0.04	4.14	3.15	2.21	0.94	MB-3 1		0.77	0.30	
		750		－	0.521	0.21	0.05	6.60	4.52	3.20	1.32	MB-3 1		0.77	0.30	
点 検 口 柵	450×450	400	組	－	0.099	0.08	0.01	1.92	1.59	1.33	0.26	WPM-A450 1	1 式 (材料費× 0.05)	0.41	0.11	1 式
	800×600	450		－	0.147	0.13	0.02	2.73	2.29	1.77	0.52	MB-2 1		0.47	0.15	

（注） 1. 「その他」の率対象は、特殊作業員及び普通作業員とする。

5 給湯設備

5-1 一般事項

- (1) 表M1-4-11～表M1-4-13の細目工種は、標準歩掛りを適用する。
- (2) 本節に定める標準歩掛りにおける仕様は、公共建築工事標準仕様書による。
- (3) 本節の定めによりがたい場合の単価及び価格の算定については、「第1編 総則」に基づき適切に算定する。

5-2 標準歩掛り

- (1) 適用条件及び留意事項
イ. ガス湯沸器類及びタンク類の据付けに適用する。

- (2) 細目工種

表M1-4-11

ガス湯沸器類据付け				
細 目	摘 要	単 位	配 管 工 [人]	そ の 他
貯 湯 湯 沸 器 (置 台 形)	貯湯量 10 L	台	0.45	1式
	20 L		0.45	
	40 L		0.50	
	60 L		0.62	
	90 L		0.67	
	125 L		0.72	
貯 湯 湯 沸 器 (壁 掛 形)	貯湯量 10 L	台	0.83	1式
	20 L		0.83	
	40 L		0.88	
	60 L		1.07	
瞬 間 湯 沸 器 (給湯専用壁掛形)	能力 5 号	台	0.83	1式
	6 号		0.88	
	8 号		1.07	
	10 号		1.22	
	14 号		1.50	
	16 号		1.78	
	20 号		2.12	
	24 号		2.47	
	30 号		2.98	
瞬 間 湯 沸 器 (給湯専用据置形)	能力 16 号	台	1.42	1式
	20 号		1.70	
	24 号		1.98	
	30 号		2.38	
瞬 間 湯 沸 器 (追炊付壁掛形)	能力 16 号	台	2.11	1式
	20 号		2.51	
	24 号		2.92	
	30 号		3.52	
瞬 間 湯 沸 器 (追炊付据置形)	能力 16 号	台	1.69	1式
	20 号		2.01	
	24 号		2.34	

(注) 1. 「その他」の率対象は、配管工とする。

表M1-4-12

風呂釜、浴槽等据付け				
細 目	摘 要	単 位	配 管 工 [人]	そ の 他
バランス形風呂釜	上り湯シャワー付き	台	1.22	1式
	上り湯シャワーなし		1.07	
浴 槽（据置形）	800mm×700mm×640mm	個	0.47	1式
掃 除 口 金 物 （排 気 筒 用）		個	0.32	1式
排 気 筒	口径 100φ	m	0.29	1式
	150φ		0.33	
	200φ		0.44	
	250φ		0.50	
	300φ		0.62	
	350φ		0.72	
多翼形トップ （傾斜H形トップ）	口径 100φ	個	0.20	1式
	150φ		0.20	
	200φ		0.22	
	250φ		0.24	
	300φ		0.24	
	350φ		0.26	

（注） 1. 「その他」の率対象は、配管工とする。

表M1-4-13

タンク類据付け					
細目	摘要	単位	設備機械工 [人]	その他	備考
	記号等				
貯湯タンク	THW - 5 TVW	基	1.59	1式	本体のみ
	THW - 8 TVW		1.95		
	THW - 10 TVW		2.04		
	THW - 15 TVW		3.36		
	THW - 20 TVW		3.89		
	THW - 25 TVW		4.42		
	THW - 30 TVW		4.96		
	THW - 35 TVW		5.40		
	THW - 40 TVW		5.84		
	THW - 45 TVW		6.19		
	THW - 50 TVW		6.64		
	THW - 55 TVW		7.08		
	THW - 60 TVW		9.29		
給湯用膨張・ 補給水タンク	TWR - 100	基	0.43	1式	架台共
	TWR - 200		0.51		
	TWR - 300		0.76		
	TWR - 500		0.94		
	TWR - 750		1.10		
	TWR - 1,000		1.33		
給湯用密閉形 隔膜式膨張タンク	タンク容量 100 L 以下	基	0.35	1式	
	200 L 以下		0.44		
	300 L 以下		0.52		
	500 L 以下		0.69		
	750 L 以下		0.91		
	1,000 L 以下		1.12		

(注) 1. 摘要欄の記号は、公共建築設備工事標準図(機械設備工事編)による。
 2. 「その他」の率対象は、設備機械工とする。

6 消火設備

6-1 一般事項

- (1) 表M1-4-14～表M1-4-15の細目工種は、標準歩掛りを適用する。
- (2) 本節に定める標準歩掛りにおける仕様は、公共建築工事標準仕様書による。
- (3) 本節の定めによりがたい場合の単価及び価格の算定については、「第1編 総則」に基づき適切に算定する。

6-2 標準歩掛り

- (1) 適用条件及び留意事項
イ. 消火設備の資機材の取付け及びタンク類の据付けに適用する。

- (2) 細目工種

表M1-4-14

屋内消火栓、屋外消火栓、連結送水管等 (1/2)						
細 目	摘 要	単 位	材 料	配管工 [人]	そ の 他	
			消火栓箱 [組]			
屋内消火栓箱(総合形)(一)(二) (埋込形)	1号消火栓・易操作性1号消火栓 HB-1A、HB-1AT 開閉弁付	組	1	1.40	1式	
屋内消火栓箱(総合形)(一)(二) (露出形)	1号消火栓・易操作性1号消火栓 HB-1B、HB-1BT 開閉弁付	組	1	1.25	1式	
屋内消火栓箱(総合形)(一)(二) (埋込形放水口付)	1号消火栓・易操作性1号消火栓 HB-1A、HB-1AT 放水口、開閉弁付	組	1	1.70	1式	
屋内消火栓箱(総合形)(一)(二) (露出形放水口付)	1号消火栓・易操作性1号消火栓 HB-1B、HB-1BT 放水口、開閉弁付	組	1	1.55	1式	
屋内消火栓箱 (埋込形)	1号消火栓・易操作性1号消火栓 HB-2A 開閉弁付	組	1	1.23	1式	
屋内消火栓箱 (露出形)	1号消火栓・易操作性1号消火栓 HB-2B 開閉弁付	組	1	1.12	1式	
屋内消火栓箱 (埋込形放水口付)	1号消火栓・易操作性1号消火栓 HB-2A 放水口、開閉弁付	組	1	1.54	1式	
屋内消火栓箱 (露出形放水口付)	1号消火栓・易操作性1号消火栓 HB-2B 放水口、開閉弁付	組	1	1.40	1式	
屋内2号消火栓箱(総合形) (埋込形)	2号消火栓・広範囲型2号消火栓 HB-4A 開閉弁付	組	1	1.40	1式	
屋内2号消火栓箱(総合形) (露出形)	2号消火栓・広範囲型2号消火栓 HB-4B 開閉弁付	組	1	1.25	1式	
屋内2号消火栓箱(総合形) (埋込形放水口付)	2号消火栓・広範囲型2号消火栓 HB-4A 放水口、開閉弁付	組	1	1.70	1式	
屋内2号消火栓箱(総合形) (露出形放水口付)	2号消火栓・広範囲型2号消火栓 HB-4B 放水口、開閉弁付	組	1	1.55	1式	

- (注) 1. 摘要欄の記号は、公共建築設備工事標準図(機械設備工事編)による。
2. 消火器箱併設形屋内消火栓箱は、屋内消火栓箱の20%増しとする。
3. 屋内消火栓箱の「その他」の率は、表3-1-3機械設備工事の「衛生機器」による。
4. 「その他」の率対象は、配管工とする。

屋内消火栓、屋外消火栓、連結送水管等（2/2）

細 目	摘 要	単 位	材 料	配管工 [人]	そ の 他
			格納箱等 [組]		
放水用器具格納箱（一）（二） （埋込形）	HB-11A、HB-11AT 放水口、ホース2本付	組	1	1.40	1式
放水用器具格納箱（一）（二） （露出形）	HB-11B、HB-11BT 放水口、ホース2本付	組	1	1.25	1式
放水用器具格納箱（一）（二） （埋込形）	HB-11AD、HB-11ATD 放水口、ホース4本付	組	1	1.40	1式
放水用器具格納箱（一）（二） （露出形）	HB-11BD、HB-11BTD 放水口、ホース4本付	組	1	1.25	1式
放水口格納箱 （埋込形）	HB-12A 放水口付	組	1	1.20	1式
放水口格納箱 （露出形）	HB-12B 放水口付	組	1	1.10	1式
屋外消火栓箱（総合形） 地上式	HB-20 開閉弁、ホース、ノズル付	組	1	1.33	1式
屋外消火栓箱 地上式	HB-21 開閉弁、ホース、ノズル付	組	1	1.20	1式
屋外消火栓ホース格納箱 地上式	ホース、ノズル	組	1	1.10	1式
屋外消火栓開閉弁 地上式	単口形	個	1[個]	0.60	1式
	双口形			0.70	
屋外消火栓開閉弁 地下式	単口形	個	1[個]	0.39	1式
	双口形			0.54	
送 水 口		個	1[個]	0.75	1式
採 水 口		個	1[個]	0.75	1式
テ ス ト 弁	40 ^A	個	1[個]	0.28	1式
	65 ^A			0.33	
放 水 口	埋込単口形	個	1[個]	0.30	1式
消 火 器	粉末A-2	個	1[個]	0.09	1式
消 火 器 A B C	消火器(3kg、20kg、40kg、50kg)、 標示板	個	1[個]	0.18	1式
消 火 器 C O ₂	消火器CO ₂ 2.3kg、 ブラケット、標示板	個	1[個]	0.18	1式
消 火 器 保 管 箱	1本用	個	1[個]	0.56	1式
	2本用			0.73	
	3本用			0.84	
	4本用			1.12	

（注）1. 摘要欄の記号は、公共建築設備工事標準図（機械設備工事編）による。

2. 放水用器具格納箱、屋外消火栓箱、屋外消火栓ホース格納箱の「その他」の率は、
表3-1-3機械設備工事の「衛生機器」による。
屋外消火栓弁、送水口、採水口、テスト弁、放水口、消火器、消火器保管箱の「その他」の率は、
表3-1-3機械設備工事の「配管附属品」による。

3. 「その他」の率対象は、配管工とする。

表M1-4-15

タンク類据付け					
細目	摘要	単位	設備機械工 [人]	その他	備考
	記号等				
消火用充水タンク	T F - 200	基	0.51	1式	架台共
	T F - 500		0.94		
	T F - 1,000		1.33		

(注) 1. 摘要欄の記号は、公共建築設備工事標準図(機械設備工事編)による。
2. 「その他」の率対象は、設備機械工とする。

7 厨房機器設備

7-1 一般事項

- (1) 表M1-4-16の細目工種は、標準歩掛りを適用する。
- (2) 本節に定める標準歩掛りにおける仕様は、公共建築工事標準仕様書による。
- (3) 本節の定めによりがたい場合の単価及び価格の算定については、「第1編 総則」に基づき適切に算定する。

7-2 標準歩掛り

- (1) 適用条件及び留意事項
イ. 厨房機器類の据付けに適用する。

- (2) 細目工種

表M1-4-16

厨房機器据付け（1/2）				
細 目	摘 要	単 位	配 管 工 [人]	そ の 他
流 し（1 槽 シ ン ク）	幅 900 mm 以下	台	0.50	1式
	901～1,200 mm		0.50	
	1,201～1,500 mm		0.70	
	1,501 mm 以上		0.90	
流 し（2 槽 シ ン ク）	幅 901～1,200 mm	台	0.60	1式
	1,201～1,500 mm		0.80	
	1,501 mm 以上		1.00	
作 業 台	幅 600 mm 以下	台	0.35	1式
	601～ 750 mm		0.35	
	751～ 900 mm		0.40	
	901～1,200 mm		0.45	
	1,201～1,500 mm		0.50	
戸 棚（片 面）	幅 1,500 mm 以下	台	0.70	1式
	1,501 mm 以上		1.00	
戸 棚（両 面）	幅 1,500 mm 以下	台	1.00	1式
	1,501 mm 以上		1.30	
棚（5 段 式）	幅 1,200 mm 以下	台	0.60	1式
	1,201 mm 以上		0.80	
ガ ス レ ン ジ	幅 900 mm 以下	台	1.40	1式
	901～1,200 mm		2.00	
	1,201～1,500 mm		2.60	
	1,501 mm 以上		3.20	
ガ ス テ ー ブ ル	幅 750 mm 以下	台	0.70	1式
	751 mm 以上		0.80	

(注) 1. 「その他」の率対象は、配管工とする。

厨房機器据付け（2/2）

細 目	摘 要	単 位	配 管 工 [人]	そ の 他
揚物器(フライヤ)(1槽)	幅 750 mm 以下	台	1.20	1式
	751 mm 以上		1.60	
揚物器(フライヤ)(2槽)	幅 750 mm 以下	台	1.80	1式
	751mm 以上		2.20	
魚 焼 器 (ガ ス 式)	1 連形	台	1.30	1式
	2 連形		1.80	
そば釜 (ガ ス 式)	幅 900 mm 以下	台	1.00	1式
	901～1,200 mm		1.50	
	1,201～1,500 mm		2.00	
炊 飯 器 (ガ ス 式)	30 kg 以下	台	2.00	1式
	31 kg 以上		3.00	
洗 米 器	30 kg 以下	台	0.55	1式
	31 kg 以上		0.70	
回転式平釜(ガス式)	50 L 以下	台	0.75	1式
	51 ～ 75 L		1.00	
	76 ～100 L		1.20	
	101 ～135 L		1.40	
	136 ～160 L		1.70	
球 根 皮 む き 器	10 kg	台	0.70	1式
	15 kg		0.80	
食 器 消 毒 器	幅 750 mm 以下	台	0.70	1式
	751 mm 以上		0.80	
冷 蔵 庫	幅 1,200 mm 以下	台	2.50	1式
	1,201～1,500 mm		3.00	
	1,501～1,800 mm		3.80	

(注) 1. 「その他」の率対象は、配管工とする。

第2章 改修工事

1. 本章は、建築物等の模様替え及び修繕（以下「改修」という。）に係る機械設備工事の積算に適用する。
2. 本章記載の標準歩掛りは、改修工事特有の細目工種について定める。
3. 本章の定める以外の細目工種については第1章による。ただし、作業効率の低下等を考慮し必要に応じ単価及び価格の割増しができる。

第1節 共通工事

1 配管工事

1-1 一般事項

- （1）表M2-1-1～表M2-1-5の細目工種は、標準歩掛りを適用する。
- （2）本節に定める標準歩掛りにおける仕様は、公共建築工事標準仕様書及び公共建築改修工事標準仕様書による。
- （3）本節の定めによりがたい場合の単価及び価格の算定については、「第1編 総則」に基づき適切に算定する。

1-2 標準歩掛り

- （1）適用条件及び留意事項
 - イ. 改修工事における配管工事に適用する。
 - ロ. 改修工事における配管工事は、表M1-1-1～表M1-1-51による標準歩掛りから「はつり補修」を除く。

（2）細目工種

表M2-1-1

配管（表M1-1-1～表M1-1-51による）								
摘 要		単 位	材 料				配管工 〔人〕	そ の 他
施 工 箇 所	呼び径		管〔m〕	継 手	接 合 材 等	支持金物		
表M1-1-1 ↓ 表M1-1-51 による			表M1-1-1 ～ 表M1-1-51 による					

表M2-1-2

配管分岐（鋼管類）							
細 目	摘 要	単 位	複 合 単 価	市 場 単 価	配管工 [人]	保温工 [人]	そ の 他
	呼び径		配 管（材 工） [m]	保 温（材 工） [m]			
配 管 分 岐 （ 鋼 管 類 ）	15	か所	1.0	1.5	0.27	0.02	1式
	20				0.30	0.02	
	25				0.32	0.02	
	32				0.36	0.03	
	40				0.41	0.03	
	50				0.48	0.03	
	65				0.72	0.03	
	80				0.85	0.04	
	100				0.99	0.05	
	125				1.16	0.06	
	150				1.52	0.07	
	200				1.69	0.09	
	250				2.08	0.12	
	300				2.51	0.15	

- (注) 1. 配管(材工)は標準歩掛りによる複合単価(「はつり補修」を除く)とし、管種及び施工箇所別とする。
 2. 保温(材工)は施工箇所別とする。なお、必要に応じて塗装工事を加算する。
 3. 配管工は切断、既設管取外し及び分岐継手接続の労務歩掛りとする。
 4. 保温工は既設保温材取外しの労務歩掛りとする。
 5. 保温を要しない場合は、表中の保温(材工)及び保温工を適用しない。
 6. 「その他」の率対象は、配管工及び保温工とする。

表M2-1-3

配管分岐（樹脂管類）							
細 目	摘 要	単 位	複 合 単 価	市 場 単 価	配管工 [人]	保温工 [人]	そ の 他
	呼び径		配 管（材 工） [m]	保 温（材 工） [m]			
配 管 分 岐 （ 樹 脂 管 類 ）	16	か所	0.5	1.0	0.09	0.01	1式
	20				0.10	0.01	
	25				0.10	0.02	
	30				0.10	0.02	
	40				0.13	0.02	
	50				0.13	0.02	
	65				0.14	0.02	
	75				0.17	0.02	
	100				0.18	0.03	
	125				0.22	0.04	
	150				0.23	0.04	

- (注) 1. 配管(材工)は標準歩掛りによる複合単価(「はつり補修」を除く)とし、管種及び施工箇所別とする。
 2. 保温(材工)は施工箇所別とする。なお、必要に応じて塗装工事を加算する。
 3. 配管工は切断、既設管取外し及び分岐継手接続の労務歩掛りとする。
 4. 保温工は既設保温材取外しの労務歩掛りとする。
 5. 保温を要しない場合は、表中の保温(材工)及び保温工を適用しない。
 6. 「その他」の率対象は、配管工及び保温工とする。

表M2-1-4

配管切断（鋼管類）						
細 目	摘 要	単 位	市 場 単 価	配管工 [人]	保温工 [人]	そ の 他
	呼び径		保 温（材 工） [m]			
配 管 切 断 （ 鋼 管 類 ）	15	か所	0.3	0.13	0.01	1式
	20			0.13	0.01	
	25			0.13	0.01	
	32			0.13	0.01	
	40			0.14	0.01	
	50			0.14	0.01	
	65		0.5	0.14	0.01	
	80			0.15	0.01	
	100			0.16	0.02	
	125			0.16	0.02	
	150			0.17	0.02	
	200			0.19	0.03	
	250			0.20	0.04	
	300			0.22	0.05	

- （注） 1. 保温（材工）は施工箇所別とする。なお、必要に応じて塗装工事を加算する。
 2. 保温工は既設保温材取外しの労務歩掛りとする。
 3. 保温を要しない場合は、表中の保温（材工）及び保温工を適用しない。
 4. 「その他」の率対象は、配管工及び保温工とする。

表M2-1-5

配管切断（樹脂管類）						
細 目	摘 要	単 位	市 場 単 価	配管工 [人]	保温工 [人]	そ の 他
	呼び径		保 温（材 工） [m]			
配 管 切 断 （ 樹 脂 管 類 ）	16	か所	0.3	0.09	0.01	1式
	20			0.10	0.01	
	25			0.10	0.01	
	30			0.10	0.01	
	40			0.13	0.01	
	50			0.13	0.01	
	65		0.5	0.14	0.01	
	75			0.17	0.01	
	100			0.18	0.02	
	125			0.22	0.02	
	150			0.23	0.02	

- （注） 1. 保温（材工）は施工箇所別とする。なお、必要に応じて塗装工事を加算する。
 2. 保温工は既設保温材取外しの労務歩掛りとする。
 3. 保温を要しない場合は、表中の保温（材工）及び保温工を適用しない。
 4. 「その他」の率対象は、配管工及び保温工とする。

2 機器搬出

2－1 一般事項

- （１）機器搬出は標準歩掛りを適用する。
- （２）本節に定める標準歩掛りにおける仕様は、公共建築工事標準仕様書及び公共建築改修工事標準仕様書による。
- （３）本節の定めによりがたい場合の単価及び価格の算定については、「第 1 編 総則」に基づき適切に算定する。

2－2 標準歩掛り

- （１）適用条件及び留意事項
 - イ．機器類の搬出に適用する。
 - ロ．機器搬出費は、機器を設置場所から現場敷地内の仮置場まで運び出すまでの費用であり、単独の機器の質量が100kg以上の機器搬出について適用する。
 - ハ．機器搬出の歩掛りは、第 1 章第 1 節 5 機器搬入による。

3 はつり工事

3-1 一般事項

- (1) 表M2-1-6～表M2-1-9の細目工種は、標準歩掛りを適用する。
- (2) 本節に定める標準歩掛りにおける仕様は、公共建築工事標準仕様書及び公共建築改修工事標準仕様書による。
- (3) 本節の定めによりがたい場合の単価及び価格の算定については、「第1編 総則」に基づき適切に算定する。

3-2 標準歩掛り

- (1) 適用条件及び留意事項
- イ. はつり工事に適用する。
- ロ. 本項目のはつり工事は、特記のある場合に適用する。
- ハ. 本項目のはつり工事は、鉄筋切断、搬出に要する費用及び補修費を含むものとする。

- (2) 細目工種

表M2-1-6

手はつり（配管貫通口）												
摘 要		単 位	はつり工 [人]	その他	備 考	摘 要		単 位	はつり工 [人]	その他	備 考	
コンクリート壁・床 貫通口径	コンクリート厚さ					コンクリート壁・床 貫通口径	コンクリート厚さ					
75mm	120～150mm	か所	0.18	1式		300mm	120～150mm	か所	0.35	1式		
	200mm程度		0.22				200mm程度		0.43			
	300mm程度		0.47				300mm程度		0.85			
	400mm程度		0.58				400mm程度		1.17			
100mm	120～150mm	か所	0.20	1式		350mm	120～150mm	か所	0.42	1式		
	200mm程度		0.25				200mm程度		0.48			
	300mm程度		0.53				300mm程度		0.99			
	400mm程度		0.67				400mm程度		1.34			
125mm	120～150mm	か所	0.22	1式		400mm	120～150mm	か所	0.48	1式		
	200mm程度		0.28				200mm程度		0.55			
	300mm程度		0.56				300mm程度		1.08			
	400mm程度		0.73				400mm程度		1.56			
150mm	120～150mm	か所	0.23	1式		450mm	120～150mm	か所	0.55	1式		
	200mm程度		0.30				200mm程度		0.63			
	300mm程度		0.59				300mm程度		1.25			
	400mm程度		0.77				400mm程度		1.77			
200mm	120～150mm	か所	0.26	1式		500mm	120～150mm	か所	0.64	1式		
	200mm程度		0.34				200mm程度		0.72			
	300mm程度		0.67				300mm程度		1.41			
	400mm程度		0.88				400mm程度		2.04			
250mm	120～150mm	か所	0.31	1式								
	200mm程度		0.39									
	300mm程度		0.75									
	400mm程度		1.01									

- (注) 1. 無筋コンクリートの場合は、本表の手はつりの歩掛りを80%、コンクリートブロックの場合は手はつりの歩掛りを50%とする。
2. 大規模な解体工事は別途建築工事の歩掛り(機械作業)による。
3. 「その他」の率対象は、はつり工とする。

表M2-1-7

手はつり（ダクト貫通口）											
摘 要		単 位	はつり工 [人]	その他	備 考	摘 要		単 位	はつり工 [人]	その他	備 考
コンクリート壁・床						コンクリート壁・床					
貫通面積	コンクリート厚さ					貫通面積	コンクリート厚さ				
0.1㎡	120～150mm	か所	0.43	1式		0.6㎡	120～150mm	か所	1.08	1式	
	200mm程度		0.51				200mm程度		1.21		
	300mm程度		0.99				300mm程度		2.39		
	400mm程度		1.43				400mm程度		3.34		
0.2㎡	120～150mm	か所	0.62	1式		0.7㎡	120～150mm	か所	1.12	1式	
	200mm程度		0.73				200mm程度		1.28		
	300mm程度		1.42				300mm程度		2.51		
	400mm程度		1.98				400mm程度		3.52		
0.3㎡	120～150mm	か所	0.83	1式		0.8㎡	120～150mm	か所	1.16	1式	
	200mm程度		0.98				200mm程度		1.33		
	300mm程度		1.93				300mm程度		2.61		
	400mm程度		2.68				400mm程度		3.66		
0.4㎡	120～150mm	か所	0.94	1式		0.9㎡	120～150mm	か所	1.21	1式	
	200mm程度		1.08				200mm程度		1.40		
	300mm程度		2.12				300mm程度		2.72		
	400mm程度		2.98				400mm程度		3.85		
0.5㎡	120～150mm	か所	1.05	1式							
	200mm程度		1.17								
	300mm程度		2.30								
	400mm程度		3.21								

- （注） 1. 無筋コンクリートの場合は、本表の手はつりの歩掛りを80%、コンクリートブロックの場合は手はつりの歩掛りを50%とする。
2. 大規模な解体工事は、別途建築工事の歩掛り（機械作業）による。
3. 「その他」の率対象は、はつり工とする。

表M2-1-8

手はつり（溝はつり、面はつり）					
摘 要		単位	はつり工[人]	その他	備 考
溝 は つ り の 幅 × 深					
30×30mm		m	0.08	1式	
50×50mm			0.16		
75×75mm			0.25		
100×100mm			0.32		
面はつり(30mm程度)		m ²	0.42		

- （注） 1. 無筋コンクリートの場合は、本表の手はつりの歩掛りを80%、コンクリートブロックの場合は手はつりの歩掛りを50%とする。
2. 「その他」の率対象は、はつり工とする。

表M2-1-9

機械はつり（ダイヤモンドカッターによる配管用貫通口）（1/2）											
摘 要		単 位	特殊作業員 [人]	その他	備 考	摘 要		単 位	特殊作業員 [人]	その他	備 考
コンクリート壁・床 貫通口径	コンクリート厚さ					コンクリート壁・床 貫通口径	コンクリート厚さ				
25mm	100～150mm	か所	0.20	1式		75mm	100～150mm	か所	0.28	1式	
	200mm程度		0.27				200mm程度		0.38		
	250mm程度		0.35				250mm程度		0.47		
	300mm程度		0.41				300mm程度		0.57		
	350mm程度		0.48				350mm程度		0.67		
	400mm程度		0.55				400mm程度		0.76		
	450mm程度		0.62				450mm程度		0.86		
	500mm程度		0.69				500mm程度		0.96		
28mm	100～150mm	か所	0.21	1式		88mm	100～150mm	か所	0.29	1式	
	200mm程度		0.28				200mm程度		0.39		
	250mm程度		0.36				250mm程度		0.49		
	300mm程度		0.44				300mm程度		0.59		
	350mm程度		0.51				350mm程度		0.70		
	400mm程度		0.58				400mm程度		0.80		
	450mm程度		0.65				450mm程度		0.90		
	500mm程度		0.72				500mm程度		0.99		
32mm	100～150mm	か所	0.21	1式		100mm	100～150mm	か所	0.32	1式	
	200mm程度		0.29				200mm程度		0.42		
	250mm程度		0.36				250mm程度		0.53		
	300mm程度		0.44				300mm程度		0.63		
	350mm程度		0.51				350mm程度		0.74		
	400mm程度		0.58				400mm程度		0.84		
	450mm程度		0.65				450mm程度		0.95		
	500mm程度		0.72				500mm程度		1.06		
38mm	100～150mm	か所	0.21	1式		125mm	100～150mm	か所	0.37	1式	
	200mm程度		0.29				200mm程度		0.49		
	250mm程度		0.36				250mm程度		0.62		
	300mm程度		0.44				300mm程度		0.74		
	350mm程度		0.51				350mm程度		0.86		
	400mm程度		0.58				400mm程度		0.99		
	450mm程度		0.65				450mm程度		1.11		
	500mm程度		0.72				500mm程度		1.24		
50mm	100～150mm	か所	0.24	1式		150mm	100～150mm	か所	0.45	1式	
	200mm程度		0.32				200mm程度		0.60		
	250mm程度		0.40				250mm程度		0.75		
	300mm程度		0.48				300mm程度		0.90		
	350mm程度		0.56				350mm程度		1.05		
	400mm程度		0.64				400mm程度		1.20		
	450mm程度		0.72				450mm程度		1.35		
	500mm程度		0.80				500mm程度		1.51		
63mm	100～150mm	か所	0.24	1式		175mm	100～150mm	か所	0.55	1式	
	200mm程度		0.32				200mm程度		0.73		
	250mm程度		0.40				250mm程度		0.92		
	300mm程度		0.48				300mm程度		1.11		
	350mm程度		0.56				350mm程度		1.29		
	400mm程度		0.64				400mm程度		1.48		
	450mm程度		0.72				450mm程度		1.66		
	500mm程度		0.81				500mm程度		1.85		

（注）1. 「その他」の率対象は、特殊作業員とする。

機械はつり（ダイヤモンドカッターによる配管用貫通口）（2/2）

摘 要		単 位	特殊作業員 [人]	その他	備 考	摘 要		単 位	特殊作業員 [人]	その他	備 考
貫通口径	コンクリート厚さ					貫通口径	コンクリート厚さ				
200mm	100～150mm	か所	0.63	1式		350mm	100～150mm	か所	1.32	1式	
	200mm程度		0.94				200mm程度		1.99		
	250mm程度		1.10				250mm程度		2.32		
	300mm程度		1.26				300mm程度		2.65		
	350mm程度		1.42				350mm程度		2.99		
	400mm程度		1.58				400mm程度		3.32		
	450mm程度		1.74				450mm程度		3.65		
	500mm程度		1.91				500mm程度		3.98		
225mm	100～150mm	か所	0.76	1式		400mm	100～150mm	か所	1.75	1式	
	200mm程度		1.14				200mm程度		2.62		
	250mm程度		1.33				250mm程度		3.06		
	300mm程度		1.52				300mm程度		3.50		
	350mm程度		1.71				350mm程度		3.94		
	400mm程度		1.90				400mm程度		4.37		
	450mm程度		2.09				450mm程度		4.81		
	500mm程度		2.28				500mm程度		5.25		
250mm	100～150mm	か所	0.95	1式		450mm	100～150mm	か所	1.97	1式	
	200mm程度		1.43				200mm程度		2.96		
	250mm程度		1.67				250mm程度		3.45		
	300mm程度		1.91				300mm程度		3.95		
	350mm程度		2.15				350mm程度		4.44		
	400mm程度		2.39				400mm程度		4.94		
	450mm程度		2.63				450mm程度		5.43		
	500mm程度		2.87				500mm程度		5.93		
300mm	100～150mm	か所	1.08	1式		500mm	100～150mm	か所	2.20	1式	
	200mm程度		1.62				200mm程度		3.30		
	250mm程度		1.89				250mm程度		3.85		
	300mm程度		2.16				300mm程度		4.40		
	350mm程度		2.43				350mm程度		4.95		
	400mm程度		2.70				400mm程度		5.50		
	450mm程度		2.97				450mm程度		6.05		
	500mm程度		3.24				500mm程度		6.60		

(注) 1. 「その他」の率対象は、特殊作業員とする。

第2節 空気調和設備工事

1 ダクト設備

1-1 一般事項

- (1) 表M2-2-1の細目工種は、標準歩掛りを適用する。
- (2) 本節に定める標準歩掛りにおける仕様は、公共建築工事標準仕様書及び公共建築改修工事標準仕様書による。
- (3) 本節の定めによりがたい場合の単価及び価格の算定については、「第1編 総則」に基づき適切に算定する。

1-2 標準歩掛り

- (1) 適用条件及び留意事項
イ. ダクトの端部閉塞に適用する。

- (2) 細目工種

表M2-2-1

ダクト端部閉塞

細 目	単 位	材 料	雑 材 料	ダクト工 (鋼板鋼材 加工取付) [人]	そ の 他
		亜鉛鉄板 板厚 1.0mm [m ²]	鋼材・雑材料		
ダクト端部閉塞	m ²	1.6	1式 (材料費× 0.3)	1.0	1式

(注) 1. 「その他」の率対象は、材料、雑材料及びダクト工とする。

第3節 給排水衛生設備工事

1 桝類

1-1 一般事項

- (1) 表M2-3-1の細目工種は、標準歩掛りを適用する。
- (2) 本節に定める標準歩掛りにおける仕様は、公共建築工事標準仕様書及び公共建築改修工事標準仕様書による。
- (3) 本節の定めによりがたい場合の単価及び価格の算定については、「第1編 総則」に基づき適切に算定する。

1-2 標準歩掛り

- (1) 適用条件及び留意事項
イ. 桝のインバート改修に適用する。

- (2) 細目工種

表M2-3-1

インバート改修							
摘 要	単 位	複 合 単 価			普通作業員 [人]	はつり工 [人]	そ の 他
桝 径		インバート コンクリート [m ³]	インバート 型枠 [m ²]	インバート モルタル [m ³]			
600角以下	か所	0.01	0.12	0.01	0.05	0.05	1式
900φ		0.05	0.24	0.03	0.05	0.20	
1200φ		0.10	0.33	0.05	0.10	0.39	

(注) 1. 「その他」の率対象は、普通作業員及びはつり工とする。

第4節 撤去工事

1 撤去

1-1 一般事項

- (1) 表M2-4-1～表M2-4-9の細目工種は、標準歩掛りを適用する。
- (2) 本節に定める標準歩掛りにおける仕様は、公共建築工事標準仕様書及び公共建築改修工事標準仕様書による。
- (3) 本節の定めによりがたい場合の単価及び価格の算定については、「第1編 総則」に基づき適切に算定する。

1-2 標準歩掛り

(1) 適用条件及び留意事項

- イ. 配管、ダクト、保温及び機器の撤去到適用する。
- ロ. 資機材撤去は、新設歩掛りを補正した労務歩掛りによるほか、撤去歩掛りによる。
- ハ. 資機材の施工状況等により、新設歩掛りに対する補正率を増減することができる。

(2) 細目工種

表M2-4-1

撤去				
種 別	使用区分	労務歩掛り[人]	その他	備 考
配 管 類	撤去(撤去後 再使用しない)	新設歩掛り ×0.3	1式	(1) 配管類の労務歩掛りは「は つり補修」を除く。 (2) 機器の場外搬出は別途計上 する。 (3) ボイラー、冷凍機、冷却塔、 タンク、空調機、送風機、ポ ンプ等のうち、100kg 以上の 機器を重量機器として扱い、 100kg 未満のものを軽量機器 として扱う。
配管附属品類		×0.3		
ダクト・同附属品類		×0.3		
保 温		×0.3		
水栓、排水金具等		×0.3		
軽 量 機 器		×0.3		
重 量 機 器		×0.4		
配 管 類	取外し(撤去 後再使用する)	新設歩掛り ×0.4		
配管附属品類		×0.4		
ダクト・同附属品類		×0.4		
保 温		×0.4		
水栓、排水金具等		×0.4		
軽 量 機 器		×0.4		
重 量 機 器		×0.7		

- (注) 1. 使用区分が撤去の「その他」の率対象は、労務歩掛りとし、工種は撤去を適用する。
2. 使用区分が取外しの「その他」の率対象は、労務歩掛りとし、工種は取外しを行う資機材に対応するものを適用する。

表M2-4-2

配管保温撤去（ポリスチレンフォーム）（1/8）										
区分	保温材質	摘 要				単位	保温工 [人]	ダクト工 [人]	その他	備 考
		外 装 材	施 工 箇 所	保 温 厚 [mm]	呼び径					
給水管、 排水管	ポリスチレンフォーム	合成樹脂製 カバー1及び2	屋 内 露 出 (一般居室、廊下)	20	15	m	0.012	0.006	1式	取外し(撤去後再使用する)の場合は、 歩掛りに1.3を乗じた値とする。
					20		0.013	0.007		
					25		0.013	0.007		
					32		0.013	0.008		
					40		0.014	0.008		
					50		0.015	0.009		
					65		0.017	0.010		
					80		0.019	0.011		
				25	100		0.025	0.014		
					125		0.031	0.015		
					150		0.036	0.017		
					200		0.050	0.021		
					250		0.060	0.025		
					300		0.070	0.029		
		アルミガラス クロス	機械室、書庫、 倉庫	20	15	m	0.023	－	1式	
					20		0.023	－		
					25		0.025	－		
					32		0.026	－		
					40		0.029	－		
					50		0.031	－		
					65		0.034	－		
					80		0.037	－		
				25	100		0.048	－		
					125		0.056	－		
					150		0.064	－		
					200		0.084	－		
					250		0.110	－		
					300		0.139	－		
		アルミガラス クロス	天井内、パイプ シャフト内及び空 隙壁中	20	15	m	0.019	－	1式	
					20		0.020	－		
					25		0.022	－		
					32		0.023	－		
					40		0.025	－		
					50		0.027	－		
					65		0.029	－		
					80		0.032	－		
				25	100		0.043	－		
					125		0.050	－		
					150		0.057	－		
					200		0.074	－		
					250		0.097	－		
					300		0.125	－		

（注） 1. 「その他」の率対象は、保温工及びダクト工とする。

配管保温撤去（ポリスチレンフォーム）（2/8）

		摘 要				単位	保温工 [人]	ダクト工 [人]	その他	備 考
区 分	保 温 材 質	外 装 材	施 工 箇 所	保 温 厚 [mm]	呼び径					
給水管、排水管	ポリスチレンフォーム	アルミガラスクロス化粧保温筒	天井内、パイプ シャフト内及び空隙壁中	20	15	m	0.012	－	1式	取外し(撤去後再使用する)の場合は、歩掛りに1.3を乗じた値とする。
					20		0.013	－		
					25		0.013	－		
					32		0.013	－		
					40		0.014	－		
					50		0.015	－		
					65		0.017	－		
					80		0.019	－		
				25	100		0.025	－		
					125		0.031	－		
					150		0.036	－		
					200		0.050	－		
					250		0.060	－		
					300		0.070	－		
		着色アルミガラスクロス	暗 渠 内 (ピット内を含む。)	20	15	m	0.023	－	1式	
					20		0.024	－		
					25		0.027	－		
					32		0.029	－		
					40		0.031	－		
					50		0.034	－		
					65		0.037	－		
					80		0.041	－		
				25	100		0.053	－		
					125		0.062	－		
					150		0.071	－		
					200		0.092	－		
					250		0.122	－		
					300		0.157	－		
		カラー亜鉛鉄板 又は 溶融アルミニウム亜鉛鉄板	屋外露出(バルコニー、開放廊下を含む。)、浴室及び厨房等の多湿箇所(厨房の天井内は含まない。)	20	15	m	0.017	0.020	1式	
					20		0.017	0.022		
					25		0.019	0.023		
					32		0.020	0.026		
					40		0.022	0.027		
					50		0.024	0.030		
					65		0.026	0.033		
					80		0.029	0.036		
				25	100		0.038	0.045		
					125		0.045	0.051		
					150		0.051	0.057		
					200		0.065	0.070		
					250		0.087	0.083		
					300		0.111	0.095		

(注) 1. 「その他」の率対象は、保温工及びダクト工とする。

配管保温撤去（ポリスチレンフォーム）（3/8）

摘 要						単位	保温工 [人]	ダクト工 [人]	その他	備 考
区分	保温材質	外 装 材	施 工 箇 所	保温厚 [mm]	呼び径					
給水管、排水管	ポリスチレンフォーム	ステンレス鋼板	屋外露出（バルコニー、開放廊下を含む。）、浴室及び厨房等の多湿箇所（厨房の天井内は含まない。）	20	15	m	0.017	0.028	1式	取外し(撤去後再使用する)の場合は、歩掛りに1.3を乗じた値とする。
					20		0.017	0.030		
					25		0.019	0.032		
					32		0.020	0.035		
					40		0.022	0.036		
					50		0.024	0.041		
					65		0.026	0.045		
					80		0.029	0.050		
				25	100		0.038	0.061		
					125		0.045	0.069		
					150		0.051	0.077		
					200		0.065	0.096		
					250		0.087	0.113		
					300		0.111	0.130		

（注） 1. 「その他」の率対象は、保温工及びダクト工とする。

配管保温撤去（ポリスチレンフォーム）（4/8）

区分	摘 要					単位	保温工 [人]	ダクト工 [人]	その他	備 考
	保温 材質	外 装 材	施 工 箇 所	保温 厚 [mm]	呼び径					
冷水、冷温水管（膨張管を含む）	ポリスチレンフォーム	合成樹脂製 カバー1及び2	屋 内 露 出 (一般居室、廊下)	30	15	m	0.022	0.008	1式	取外し(撤去後再使用する)の場合は、 歩掛りに1.3を乗じた値とする。
					20		0.023	0.008		
					25		0.024	0.009		
				40	32		0.029	0.011		
					40		0.032	0.011		
					50		0.035	0.012		
					65		0.039	0.013		
					80		0.043	0.014		
					100		0.053	0.016		
					125		0.063	0.018		
					150		0.073	0.020		
					200		0.084	0.023		
				50	250		0.114	0.028		
					300		0.132	0.032		
		アルミガラス クロス	機械室、書庫、 倉庫	30	15	m	0.034	—	1式	
					20		0.035	—		
					25		0.037	—		
				40	32		0.045	—		
					40		0.049	—		
					50		0.053	—		
					65		0.058	—		
					80		0.063	—		
					100		0.079	—		
					125		0.092	—		
					150		0.105	—		
					200		0.134	—		
				50	250		0.168	—		
					300		0.202	—		
		アルミガラス クロス	天井内、パイプ シャフト内及び空 隙壁中	30	15	m	0.025	—	1式	
					20		0.027	—		
					25		0.029	—		
				40	32		0.034	—		
					40		0.037	—		
					50		0.041	—		
					65		0.044	—		
					80		0.048	—		
					100		0.061	—		
					125		0.071	—		
					150		0.081	—		
					200		0.104	—		
				50	250		0.132	—		
					300		0.161	—		

（注） 1. 「その他」の率対象は、保温工及びダクト工とする。

配管保温撤去（ポリスチレンフォーム）（5/8）

		摘 要				単位	保温工 [人]	ダクト工 [人]	その他	備 考
区 分	保 温 材 質	外 装 材	施 工 箇 所	保 温 厚 [mm]	呼び径					
冷水、冷温水管（膨張管を含む）	ポリスチレンフォーム	着色アルミガラスクロス	暗 渠 内 (ピット内を含む。)	30	15	m	0.030	—	1式	取外し(撤去後再使用する)の場合は、歩掛りに1.3を乗じた値とする。
					20		0.031	—		
					25		0.032	—		
				40	32		0.040	—		
					40		0.043	—		
					50		0.047	—		
					65		0.053	—		
					80		0.058	—		
					100		0.071	—		
					125		0.086	—		
					150		0.098	—		
					200		0.115	—		
				50	250		0.155	—		
					300		0.179	—		
		カラー亜鉛鉄板 又は 溶融アルミニウム-亜鉛鉄板	屋外露出(バルコニー、開放廊下を含む。)、浴室及び 厨房等の多湿箇所(厨房の天井内は含まない。)	30	15	m	0.022	0.026	1式	
					20		0.023	0.027		
					25		0.024	0.029		
				40	32		0.029	0.035		
					40		0.032	0.036		
					50		0.035	0.039		
					65		0.039	0.043		
					80		0.043	0.046		
					100		0.053	0.052		
					125		0.063	0.059		
					150		0.073	0.065		
					200		0.084	0.077		
				50	250		0.114	0.094		
					300		0.132	0.107		
		ステンレス鋼板	屋外露出(バルコニー、開放廊下を含む。)、浴室及び 厨房等の多湿箇所(厨房の天井内は含まない。)	30	15	m	0.022	0.035	1式	
					20		0.023	0.036		
					25		0.024	0.039		
				40	32		0.029	0.048		
					40		0.032	0.050		
					50		0.035	0.053		
					65		0.039	0.059		
					80		0.043	0.062		
					100		0.053	0.071		
					125		0.063	0.080		
					150		0.073	0.088		
					200		0.084	0.105		
				50	250		0.114	0.128		
					300		0.132	0.145		

(注) 1. 「その他」の率対象は、保温工及びダクト工とする。

配管保温撤去（ポリスチレンフォーム）（6/8）

区分		摘 要				単位	保温工 [人]	ダクト工 [人]	その他	備 考
		保 温 材 質	外 装 材	施 工 箇 所	保 温 厚 [mm]					
ブ ラ イ ン 管	ポ リ ス チ レ ン フ ォ ー ム	合成樹脂製 カバー1及び2	屋 内 露 出 (一般居室、廊下)	40	15	m	0.023	0.008	1式	取外し(撤去後再使用する)の場合は、 歩掛りに1.3を乗じた値とする。
					20		0.024	0.008		
					25		0.025	0.009		
				50	32		0.031	0.011		
					40		0.033	0.011		
					50		0.036	0.012		
					65		0.041	0.014		
					80		0.044	0.014		
				65	100		0.054	0.016		
					125		0.065	0.018		
					150		0.075	0.020		
					200		0.086	0.024		
					250		0.116	0.029		
					300		0.134	0.033		
		アルミガラス クロス	機械室、書庫、 倉庫	40	15	m	0.035	—	1式	
					20		0.036	—		
					25		0.038	—		
				50	32		0.046	—		
					40		0.050	—		
					50		0.055	—		
					65		0.059	—		
					80		0.064	—		
				65	100		0.080	—		
					125		0.093	—		
					150		0.106	—		
					200		0.136	—		
					250		0.170	—		
					300		0.203	—		
		アルミガラス クロス	天井内、パイプ シャフト内及び空 隙壁中	40	15	m	0.026	—	1式	
					20		0.028	—		
					25		0.030	—		
				50	32		0.035	—		
					40		0.038	—		
					50		0.042	—		
					65		0.045	—		
					80		0.049	—		
				65	100		0.062	—		
					125		0.073	—		
					150		0.083	—		
					200		0.105	—		
					250		0.134	—		
					300		0.163	—		

(注) 1. 「その他」の率対象は、保温工及びダクト工とする。

配管保温撤去（ポリスチレンフォーム）（7/8）

		摘 要				単位	保温工 [人]	ダクト工 [人]	その他	備 考
区 分	保 温 材 質	外 装 材	施 工 箇 所	保 温 厚 [mm]	呼び径					
ブ ラ イ ン 管	ポ リ ス チ レ ン フ ォ ー ム	着色アルミガラ スクロス	暗 渠 内 (ピット内を含む。)	40	15	m	0.031	—	1式	取外し(撤去後再使用する)の場合は、 歩掛りに1.3を乗じた値とする。
					20		0.032	—		
					25		0.033	—		
				50	32		0.041	—		
					40		0.044	—		
					50		0.048	—		
					65		0.054	—		
					80		0.059	—		
				65	100		0.073	—		
					125		0.087	—		
					150		0.099	—		
					200		0.116	—		
					250		0.156	—		
					300		0.181	—		
		カラー亜鉛鉄板 又は 溶融アルミニウムー亜鉛鉄板	屋外露出(バルコニー、開放廊下を含む。)、浴室及び 厨房等の多湿箇所(厨房の天井内は含まない。)	40	15	m	0.023	0.027	1式	
					20		0.024	0.028		
					25		0.025	0.030		
				50	32		0.031	0.037		
					40		0.033	0.038		
					50		0.036	0.041		
					65		0.041	0.045		
					80		0.044	0.048		
				65	100		0.054	0.054		
					125		0.065	0.061		
					150		0.075	0.067		
					200		0.086	0.079		
					250		0.116	0.096		
					300		0.134	0.109		
		ステンレス鋼板	屋外露出(バルコニー、開放廊下を含む。)、浴室及び 厨房等の多湿箇所(厨房の天井内は含まない。)	40	15	m	0.023	0.036	1式	
					20		0.024	0.038		
					25		0.025	0.040		
				50	32		0.031	0.050		
					40		0.033	0.051		
					50		0.036	0.055		
					65		0.041	0.060		
					80		0.044	0.064		
				65	100		0.054	0.073		
					125		0.065	0.082		
					150		0.075	0.090		
					200		0.086	0.107		
					250		0.116	0.130		
					300		0.134	0.147		

(注) 1. 「その他」の率対象は、保温工及びダクト工とする。

配管保温撤去（ポリスチレンフォーム）（8/8）

摘 要						単位	保温工 [人]	ダクト工 [人]	その他	備 考
区分	保温材質	外 装 材	施 工 箇 所	保温厚 [mm]	呼び径					
冷水管（冷水温度2～4℃）	ポリスチレンフォーム	アルミガラスクロス	機械室、書庫、倉庫	30	15	m	0.034	—	1式	取外し(撤去後再使用する)の場合は、歩掛りに1.3を乗じた値とする。
					20		0.035	—		
					25		0.038	—		
				40	32		0.045	—		
					40		0.049	—		
					50		0.053	—		
					65		0.058	—		
					80		0.063	—		
					100		0.079	—		
				50	125		0.093	—		
					150		0.106	—		
					200		0.136	—		
					250		0.168	—		
					300		0.202	—		

(注) 1. 「その他」の率対象は、保温工とする。

表M2-4-3

配管保温撤去（ロックウール）（1/9）														
区 分	保 温 材 質	摘 要				単位	保温工 [人]	ダクト工 [人]	その他	備 考				
		外 装 材	施 工 箇 所	保 温 厚 [mm]	呼び径									
給水管、排水 管、給湯管及 び温水管（膨 張管を含む）	ロ ッ ク ウ ー ル	合成樹脂製 カバー1及び2	屋 内 露 出 (一般居室、廊下)	20	15	m	0.012	0.006	1式	取外し(撤去後再使 用する)の場合は、 歩掛りに1.3を乗じ た値とする。				
					20		0.013	0.007						
					25		0.013	0.007						
					32		0.014	0.008						
					40		0.014	0.008						
					50		0.016	0.009						
					65		0.017	0.010						
					80		0.019	0.011						
				25	100		0.026	0.014						
					125		0.032	0.016						
					150		0.037	0.017						
				40	200		0.056	0.023						
					250		0.066	0.028						
					300		0.077	0.031						
				アルミガラス クロス	機 械 室、書 庫、 倉 庫		20	15			m	0.023	－	1式
								20				0.023	－	
								25				0.026	－	
								32				0.026	－	
		40	0.029			－								
		50	0.031			－								
		65	0.034			－								
		80	0.037			－								
		25	100			0.049	－							
			125			0.058	－							
			150			0.066	－							
		40	200			0.095	－							
			250			0.116	－							
			300			0.141	－							
		アルミガラス 化粧原紙	機 械 室、書 庫、 倉 庫			20	15	m	0.016			－	1式	
							20		0.017			－		
							25		0.018			－		
							32		0.020			－		
				40	0.021		－							
				50	0.023		－							
				65	0.025		－							
				80	0.027		－							
				25	100	0.037	－							
					125	0.043	－							
					150	0.049	－							
				40	200	0.069	－							
					250	0.087	－							
					300	0.108	－							

（注） 1. 「その他」の率対象は、保温工及びダクト工とする。

配管保温撤去（ロックウール）（2/9）

		摘		要		単位	保温工 [人]	ダクト工 [人]	その他	備 考
区 分	保温 材質	外 装 材	施 工 箇 所	保 温 厚 [mm]	呼び径					
給水管、排水管、給湯管及び温水管（膨張管を含む）	ロックウール	アルミガラスクロス	天井内、パイプ シャフト内及び空隙壁中	20	15	m	0.016	－	1式	取外し(撤去後再使用する)の場合は、歩掛りに1.3を乗じた値とする。
					20		0.017	－		
					25		0.018	－		
					32		0.020	－		
					40		0.021	－		
					50		0.023	－		
					65		0.025	－		
					80		0.027	－		
				25	100		0.037	－		
					125		0.043	－		
					150		0.049	－		
				40	200		0.069	－		
					250		0.087	－		
					300		0.108	－		
					アルミガラスクロス化粧保温筒		天井内、パイプ シャフト内及び空隙壁中	20		
		20	0.013	－						
		25	0.013	－						
		32	0.014	－						
		40	0.014	－						
		50	0.016	－						
		65	0.017	－						
		80	0.019	－						
		25	100	0.026		－				
			125	0.032		－				
			150	0.037		－				
		40	200	0.056		－				
			250	0.066		－				
			300	0.077		－				
			着色アルミガラスクロス	暗 渠 内 (ピット内を含む。)		20		15	m	
		20			0.020		－			
		25			0.022		－			
		32			0.023		－			
		40			0.026		－			
		50			0.028		－			
		65			0.031		－			
		80			0.034		－			
		25			100	0.045	－			
					125	0.053	－			
					150	0.060	－			
		40			200	0.085	－			
					250	0.109	－			
					300	0.128	－			

(注) 1. 「その他」の率対象は、保温工とする。

配管保温撤去（ロックウール）（3/9）

摘 要						単位	保温工 [人]	ダクト工 [人]	その他	備 考	
区 分	保 温 材 質	外 装 材	施 工 箇 所	保 温 厚 [mm]	呼び径						
給水管、排水 管、給湯管及 び温水管（膨 張管を含む）	ロ ッ ク ウ ー ル	カラー亜鉛鉄板 又は 溶融アルミニウ ム亜鉛鉄板	屋外露出（バルコ ニー、開放廊下を 含む。）、浴室及び 厨房等の多湿箇 所（厨房の天井内 は含まない。）	20	15	m	0.014	0.020	1式	取外し(撤去後再使 用する)の場合は、 歩掛りに1.3を乗じ た値とする。	
					20		0.015	0.022			
					25		0.016	0.023			
					32		0.017	0.026			
					40		0.018	0.027			
					50		0.020	0.030			
					65		0.021	0.033			
					80		0.023	0.036			
				25	100		0.032	0.045			
					125		0.037	0.052			
					150		0.043	0.057			
					200		0.060	0.077			
				40	250		0.075	0.089			
					300		0.095	0.102			
					ステンレス鋼板		屋外露出（バルコ ニー、開放廊下を 含む。）、浴室及び 厨房等の多湿箇 所（厨房の天井内 は含まない。）	20			15
		20	0.015			0.030					
		25	0.016	0.032							
		32	0.017	0.035							
		40	0.018	0.036							
		50	0.020	0.041							
		65	0.021	0.045							
		80	0.023	0.050							
		25	100	0.032		0.062					
			125	0.037		0.070					
			150	0.043		0.078					
		40	200	0.060		0.105					
			250	0.075		0.122					
			300	0.095		0.139					

（注） 1. 「その他」の率対象は、保温工及びダクト工とする。

配管保温撤去（ロックウール）（4/9）

		摘 要				単位	保温工 [人]	ダクト工 [人]	その他	備 考
区 分	保 温 材 質	外 装 材	施 工 箇 所	保 温 厚 [mm]	呼び径					
冷水、冷温水管（膨張管を含む）及び冷媒管	ロックウール	合成樹脂製 カバー1及び2	屋 内 露 出 (一般居室、廊下)	30	15	m	0.018	0.008	1式	取外し(撤去後再使用する)の場合は、 歩掛りに1.3を乗じた値とする。
					20		0.019	0.008		
					25		0.020	0.009		
				40	32		0.023	0.011		
					40		0.025	0.011		
					50		0.027	0.012		
					65		0.029	0.013		
					80		0.032	0.014		
					100		0.042	0.016		
					125		0.048	0.018		
					150		0.056	0.020		
					200		0.060	0.023		
				50	250		0.089	0.028		
					300		0.111	0.032		
					アルミガラス クロス		機械室、書庫、 倉庫	30		
		20	0.030	—						
		25	0.033	—						
		40	32	0.036		—				
			40	0.039		—				
			50	0.043		—				
			65	0.046		—				
			80	0.050		—				
			100	0.064		—				
			125	0.075		—				
			150	0.085		—				
			200	0.116		—				
		50	250	0.141		—				
			300	0.169		—				
			アルミガラス 化粧原紙	機械室、書庫、 倉庫		30		15	m	
		20			0.022		—			
		25			0.024		—			
		40			32	0.027	—			
					40	0.029	—			
					50	0.032	—			
					65	0.034	—			
					80	0.038	—			
					100	0.049	—			
					125	0.056	—			
					150	0.064	—			
					200	0.087	—			
		50			250	0.110	—			
					300	0.133	—			

(注) 1. 「その他」の率対象は、保温工及びダクト工とする。

配管保温撤去（ロックウール）（5/9）

		摘 要				単位	保温工 [人]	ダクト工 [人]	その他	備 考
区 分	保 温 材 質	外 装 材	施 工 箇 所	保 温 厚 [mm]	呼び径					
冷水、冷温水管（膨張管を含む）及び冷媒管	ロックウール	アルミガラスクロス	天井内、パイプ シャフト内及び空隙壁中	30	15	m	0.021	—	1式	取外し(撤去後再使用する)の場合は、歩掛りに1.3を乗じた値とする。
					20		0.022	—		
					25		0.024	—		
				40	32		0.027	—		
					40		0.029	—		
					50		0.032	—		
					65		0.034	—		
					80		0.038	—		
					100		0.049	—		
					125		0.056	—		
					150		0.064	—		
					200		0.087	—		
				50	250		0.110	—		
					300		0.133	—		
					着色アルミガラスクロス		暗 渠 内 (ピット内を含む。)	30		
		20	0.026	—						
		25	0.028	—						
		40	32	0.031		—				
			40	0.034		—				
			50	0.037		—				
			65	0.040		—				
			80	0.044		—				
			100	0.056		—				
			125	0.066		—				
			150	0.074		—				
			200	0.101		—				
		50	250	0.129		—				
			300	0.152		—				
			カラー亜鉛鉄板 又は 溶融アルミニウム-亜鉛鉄板	屋外露出(バルコニー、開放廊下を含む。)、浴室及び厨房等の多湿箇所(厨房の天井内は含まない。)		30		15	m	
		20			0.019		0.027			
		25			0.020		0.029			
		40			32	0.023	0.035			
					40	0.025	0.036			
					50	0.027	0.039			
					65	0.029	0.043			
					80	0.032	0.046			
100	0.042				0.052					
125	0.048				0.059					
150	0.056				0.065					
200	0.060				0.077					
50	250	0.089			0.094					
	300	0.111			0.107					

(注) 1. 「その他」の率対象は、保温工及びダクト工とする。

配管保温撤去（ロックウール）（6/9）

摘 要						単位	保温工 [人]	ダクト工 [人]	その他	備 考
区分	保温材質	外 装 材	施 工 箇 所	保温厚 [mm]	呼び径					
冷水、冷温水管（膨張管を含む）及び冷媒管	ロックウール	ステンレス鋼板	屋外露出（バルコニー、開放廊下を含む。）、浴室及び厨房等の多湿箇所（厨房の天井内は含まない。）	30	15	m	0.018	0.035	1式	取外し（撤去後再使用する）の場合は、歩掛りに1.3を乗じた値とする。
					20		0.019	0.036		
					25		0.020	0.039		
				40	32		0.023	0.048		
					40		0.025	0.050		
					50		0.027	0.053		
					65		0.029	0.059		
					80		0.032	0.062		
					100		0.042	0.071		
					125		0.048	0.080		
					150		0.056	0.088		
					200		0.060	0.105		
				50	250		0.089	0.128		
					300		0.111	0.145		

（注） 1. 「その他」の率対象は、保温工及びダクト工とする。

配管保温撤去（ロックウール）（7/9）

		摘 要				単位	保温工 [人]	ダクト工 [人]	その他	備 考
区 分	保 温 材 質	外 装 材	施 工 箇 所	保 温 厚 [mm]	呼び径					
蒸 気 管	ロ ッ ク ウ ー ル	合成樹脂製 カバー1及び2	屋 内 露 出 (一般居室、廊下)	20	15	m	0.012	0.007	1式	取外し(撤去後再使用 する)の場合は、 歩掛りに1.3を乗じ た値とする。
					20		0.013	0.007		
					25		0.013	0.008		
				30	32		0.016	0.009		
					40		0.017	0.010		
					50		0.018	0.010		
				40	65		0.024	0.013		
					80		0.026	0.014		
					100		0.032	0.016		
					125		0.039	0.018		
					150		0.045	0.020		
					200		0.058	0.023		
					250		0.068	0.028		
					300		0.079	0.031		
		アルミガラス クロス	機械室、書庫、 倉庫	20	15	m	0.023	—	1式	
					20		0.025	—		
					25		0.027	—		
				30	32		0.030	—		
					40		0.032	—		
					50		0.035	—		
				40	65		0.039	—		
					80		0.043	—		
					100		0.055	—		
					125		0.064	—		
					150		0.073	—		
					200		0.102	—		
					250		0.123	—		
					300		0.149	—		
		アルミガラス 化粧原紙	機械室、書庫、 倉庫	20	15	m	0.016	—	1式	
					20		0.017	—		
					25		0.019	—		
				30	32		0.022	—		
					40		0.023	—		
					50		0.026	—		
				40	65		0.028	—		
					80		0.031	—		
					100		0.041	—		
					125		0.047	—		
					150		0.054	—		
					200		0.074	—		
					250		0.093	—		
					300		0.115	—		

(注) 1. 「その他」の率対象は、保温工及びダクト工とする。

配管保温撤去（ロックウール）（8/9）

		摘 要				単位	保温工 [人]	ダクト工 [人]	その他	備 考
区 分	保 温 材 質	外 装 材	施 工 箇 所	保 温 厚 [mm]	呼び径					
蒸 気 管	ロ ッ ク ウ ー ル	アルミガラス クロス	天井内、パイプ シャフト内及び空 隙壁中	20	15	m	0.016	—	1式	取外し(撤去後再使 用する)の場合は、 歩掛りに1.3を乗じ た値とする。
					20		0.017	—		
					25		0.019	—		
				30	32		0.022	—		
					40		0.023	—		
					50		0.026	—		
				40	65		0.028	—		
					80		0.031	—		
					100		0.041	—		
					125		0.047	—		
					150		0.054	—		
					200		0.074	—		
					250		0.093	—		
					300		0.115	—		
		アルミガラスクロ ス化粧保温筒	天井内、パイプ シャフト内及び空 隙壁中	20	15	m	0.012	—	1式	
					20		0.013	—		
					25		0.013	—		
				30	32		0.016	—		
					40		0.017	—		
					50		0.018	—		
				40	65		0.024	—		
					80		0.026	—		
					100		0.032	—		
					125		0.039	—		
					150		0.045	—		
					200		0.058	—		
					250		0.068	—		
					300		0.079	—		
		着色アルミガラ スクロス	暗 渠 内 (ピット内を含む。)	20	15	m	0.020	—	1式	
					20		0.021	—		
					25		0.023	—		
				30	32		0.026	—		
					40		0.029	—		
					50		0.031	—		
				40	65		0.034	—		
					80		0.038	—		
					100		0.050	—		
					125		0.059	—		
					150		0.066	—		
					200		0.092	—		
					250		0.116	—		
					300		0.137	—		

(注) 1. 「その他」の率対象は、保温工とする。

配管保温撤去（ロックウール）（9/9）

摘 要						単位	保温工 [人]	ダクト工 [人]	その他	備 考
区 分	保 温 材 質	外 装 材	施 工 箇 所	保 温 厚 [mm]	呼び径					
蒸 気 管	ロ ッ ク ウ ー ル	カラー亜鉛鉄板 又は 溶融アルミニウム亜鉛鉄板	屋外露出（バルコニー、開放廊下を含む。）、浴室及び厨房等の多湿箇所（厨房の天井内は含まない。）	20	15	m	0.014	0.022	1式	取外し(撤去後再使用する)の場合は、歩掛りに1.3を乗じた値とする。
					20		0.016	0.023		
					25		0.017	0.025		
				30	32		0.019	0.030		
					40		0.021	0.032		
					50		0.023	0.034		
				40	65		0.025	0.043		
					80		0.027	0.046		
					100		0.037	0.052		
					125		0.041	0.059		
					150		0.048	0.065		
					200		0.066	0.080		
					250		0.082	0.092		
					300		0.102	0.104		
		ステンレス鋼板	屋外露出（バルコニー、開放廊下を含む。）、浴室及び厨房等の多湿箇所（厨房の天井内は含まない。）	20	15	m	0.014	0.030	1式	
					20		0.016	0.031		
					25		0.017	0.034		
				30	32		0.019	0.041		
					40		0.021	0.043		
					50		0.023	0.047		
				40	65		0.025	0.059		
					80		0.027	0.062		
					100		0.037	0.071		
					125		0.041	0.080		
					150		0.048	0.088		
					200		0.066	0.109		
					250		0.082	0.126		
					300		0.102	0.143		

（注） 1. 「その他」の率対象は、保温工及びダクト工とする。

表M2-4-4

配管保温撤去（グラスウール）（1/9）														
区 分	摘 要				単位	保温工 [人]	ダクト工 [人]	その他	備 考					
	保 温 材 質	外 装 材	施 工 箇 所	保 温 厚 [mm]						呼び径				
給水管、排水 管、給湯管及 び温水管（膨 張管を含む）	グ ラ ス ウ ール	合 成 樹 脂 製 カ バ ー 1 及 び 2	屋 内 露 出 （一般居室、廊下）	20	15	m	0.011	0.006	1式	取外し(撤去後再使用する)の場合は、歩掛りに1.3を乗じた値とする。				
					20		0.011	0.007						
					25		0.011	0.007						
					32		0.011	0.008						
					40		0.012	0.008						
					50		0.014	0.009						
					65		0.016	0.010						
					80		0.017	0.011						
				25	100		0.023	0.014						
					125		0.029	0.016						
					150		0.034	0.017						
				40	200		0.050	0.023						
					250		0.059	0.028						
					300		0.069	0.031						
				アルミガラス クロス	機 械 室 、 書 庫 、 倉 庫		20	15			m	0.020	－	1式
								20				0.021	－	
								25				0.023	－	
								32				0.024	－	
		40	0.024			－								
		50	0.029			－								
		65	0.030			－								
		80	0.033			－								
		25	100			0.044	－							
			125			0.052	－							
			150			0.059	－							
		40	200			0.086	－							
			250			0.108	－							
			300			0.129	－							
		アルミガラス 化粧原紙	機 械 室 、 書 庫 、 倉 庫			20	15	m	0.014			－	1式	
							20		0.015			－		
							25		0.016			－		
							32		0.017			－		
				40	0.018		－							
				50	0.020		－							
				65	0.022		－							
				80	0.024		－							
				25	100	0.032	－							
					125	0.038	－							
					150	0.044	－							
				40	200	0.062	－							
					250	0.079	－							
					300	0.098	－							

（注） 1. 「その他」の率対象は、保温工及びダクト工とする。

配管保温撤去（グラスウール）（2/9）

区分	摘 要					単位	保温工 [人]	ダクト工 [人]	その他	備 考
	保温材質	外 装 材	施 工 箇 所	保温厚 [mm]	呼び径					
給水管、排水管、給湯管及び温水管（膨張管を含む）	グラスウール	アルミガラスクロス	天井内、パイプ シャフト内及び空隙壁中	20	15	m	0.014	－	1式	取外し(撤去後再使用する)の場合は、歩掛りに1.3を乗じた値とする。
					20		0.015	－		
					25		0.016	－		
					32		0.017	－		
					40		0.018	－		
					50		0.020	－		
					65		0.022	－		
					80		0.024	－		
				25	100		0.032	－		
					125		0.038	－		
					150		0.044	－		
				40	200		0.062	－		
					250		0.079	－		
					300		0.098	－		
					アルミガラスクロス化粧保温筒		天井内、パイプ シャフト内及び空隙壁中	20		
		20	0.011	－						
		25	0.011	－						
		32	0.011	－						
		40	0.012	－						
		50	0.014	－						
		65	0.016	－						
		80	0.017	－						
		25	100	0.023		－				
			125	0.029		－				
			150	0.034		－				
		40	200	0.050		－				
			250	0.059		－				
			300	0.069		－				
			着色アルミガラスクロス	暗 渠 内 (ビット内を含む。)		20		15	m	
		20			0.018		－			
		25			0.020		－			
		32			0.021		－			
		40			0.023		－			
		50			0.025		－			
		65			0.027		－			
		80			0.030		－			
		25			100	0.040	－			
					125	0.047	－			
					150	0.054	－			
		40			200	0.077	－			
					250	0.098	－			
					300	0.121	－			

(注) 1. 「その他」の率対象は、保温工とする。

配管保温撤去（グラスウール）（3/9）

摘 要						単位	保温工 [人]	ダクト工 [人]	その他	備 考
区 分	保温 材質	外 装 材	施 工 箇 所	保温 厚 [mm]	呼び径					
給水管、排水 管、給湯管及 び温水管（膨 張管を含む）	グラスウール	カラー亜鉛鉄板 又は 溶融アルミニウ ム亜鉛鉄板	屋外露出（バルコ ニー、開放廊下を 含む。）、浴室及び 厨房等の多湿箇 所（厨房の天井内 は含まない。）	20	15	m	0.012	0.020	1式	取外し(撤去後再使 用する)の場合は、 歩掛りに1.3を乗じ た値とする。
					20		0.013	0.022		
					25		0.014	0.023		
					32		0.015	0.026		
					40		0.016	0.027		
					50		0.018	0.030		
					65		0.019	0.033		
					80		0.021	0.036		
				25	100		0.029	0.045		
					125		0.034	0.052		
					150		0.038	0.057		
				40	200		0.055	0.077		
					250		0.070	0.092		
					300		0.086	0.104		
		ステンレス鋼板	屋外露出（バルコ ニー、開放廊下を 含む。）、浴室及び 厨房等の多湿箇 所（厨房の天井内 は含まない。）	20	15	m	0.012	0.028	1式	
					20		0.013	0.030		
					25		0.014	0.032		
					32		0.015	0.035		
					40		0.016	0.036		
					50		0.018	0.041		
					65		0.019	0.045		
					80		0.021	0.050		
				25	100		0.029	0.062		
					125		0.034	0.070		
					150		0.038	0.078		
				40	200		0.055	0.105		
					250		0.070	0.126		
					300		0.086	0.143		

（注） 1. 「その他」の率対象は、保温工及びダクト工とする。

配管保温撤去（グラスウール）（4/9）

		摘		要		単位	保温工 [人]	ダクト工 [人]	その他	備 考
区 分	保温 材質	外 装 材	施 工 箇 所	保 温 厚 [mm]	呼び径					
冷水、冷温水管（膨張管を含む）及び冷媒管	グラスウール	合成樹脂製 カバー1及び2	屋 内 露 出 (一般居室、廊下)	30	15	m	0.016	0.008	1式	取外し(撤去後再使用する)の場合は、 歩掛りに1.3を乗じた値とする。
					20		0.017	0.008		
					25		0.019	0.009		
				40	32		0.022	0.011		
					40		0.024	0.011		
					50		0.027	0.012		
					65		0.029	0.013		
					80		0.032	0.014		
					100		0.040	0.016		
					125		0.047	0.018		
					150		0.053	0.020		
					200		0.064	0.023		
				50	250		0.083	0.028		
					300		0.102	0.032		
					アルミガラス クロス		機械室、書庫、 倉庫	30		
		20	0.027	—						
		25	0.029	—						
		40	32	0.035		—				
			40	0.037		—				
			50	0.041		—				
			65	0.044		—				
			80	0.048		—				
			100	0.060		—				
			125	0.070		—				
			150	0.079		—				
			200	0.098		—				
		50	250	0.124	—					
			300	0.148	—					
			アルミガラス 化粧原紙	機械室、書庫、 倉庫	30	15	m	0.018	—	
		20				0.019		—		
		25				0.021		—		
		40			32	0.025		—		
					40	0.028		—		
					50	0.030		—		
					65	0.033		—		
					80	0.036		—		
					100	0.045		—		
					125	0.053		—		
					150	0.060		—		
					200	0.073		—		
		50			250	0.095		—		
					300	0.116		—		

（注） 1. 「その他」の率対象は、保温工及びダクト工とする。

配管保温撤去（グラスウール）（5/9）

		摘 要				単位	保温工 [人]	ダクト工 [人]	その他	備 考
区 分	保 温 材 質	外 装 材	施 工 箇 所	保 温 厚 [mm]	呼び径					
冷水、冷温水管（膨張管を含む）及び冷媒管	グラスウール	アルミガラスクロス	天井内、パイプ シャフト内及び空隙壁中	30	15	m	0.018	－	1式	取外し(撤去後再使用する)の場合は、歩掛りに1.3を乗じた値とする。
					20		0.019	－		
					25		0.021	－		
				40	32		0.025	－		
					40		0.028	－		
					50		0.030	－		
					65		0.033	－		
					80		0.036	－		
					100		0.045	－		
					125		0.053	－		
					150		0.060	－		
					200		0.073	－		
				50	250		0.095	－		
					300		0.116	－		
					着色アルミガラスクロス		暗 渠 内 (ピット内を含む。)	30		
		20	0.024	－						
		25	0.026	－						
		40	32	0.031		－				
			40	0.034		－				
			50	0.038		－				
			65	0.041		－				
			80	0.045		－				
			100	0.056		－				
			125	0.066		－				
			150	0.074		－				
			200	0.091		－				
		50	250	0.117		－				
			300	0.143		－				
			カラー亜鉛鉄板 又は 溶融アルミニウム－亜鉛鉄板	屋外露出(バルコニー、開放廊下を含む。)、浴室及び 厨房等の多湿箇所(厨房の天井内は含まない。)		30		15	m	
		20			0.017		0.027			
		25			0.019		0.029			
		40			32	0.022	0.035			
					40	0.024	0.036			
					50	0.027	0.039			
					65	0.029	0.043			
					80	0.032	0.046			
					100	0.040	0.052			
					125	0.047	0.059			
					150	0.053	0.065			
					200	0.064	0.077			
		50			250	0.083	0.094			
					300	0.102	0.107			

(注) 1. 「その他」の率対象は、保温工及びダクト工とする。

配管保温撤去（グラスウール）（6/9）

摘 要						単位	保温工 [人]	ダクト工 [人]	その他	備 考
区分	保温材質	外 装 材	施 工 箇 所	保温厚 [mm]	呼び径					
冷水、冷温水管（膨張管を含む）及び冷媒管	グラスウール	ステンレス鋼板	屋外露出（バルコニー、開放廊下を含む。）、浴室及び厨房等の多湿箇所（厨房の天井内は含まない。）	30	15	m	0.016	0.035	1式	取外し(撤去後再使用する)の場合は、歩掛りに1.3を乗じた値とする。
					20		0.017	0.036		
					25		0.019	0.039		
				40	32		0.022	0.048		
					40		0.024	0.050		
					50		0.027	0.053		
					65		0.029	0.059		
					80		0.032	0.062		
					100		0.040	0.071		
					125		0.047	0.080		
					150		0.053	0.088		
					200		0.064	0.105		
				50	250		0.083	0.128		
					300		0.102	0.145		

(注) 1. 「その他」の率対象は、保温工及びダクト工とする。

配管保温撤去（グラスウール）（7/9）

区分		摘 要				単位	保温工 [人]	ダクト工 [人]	その他	備 考
		保 温 材 質	外 装 材	施 工 箇 所	保 温 厚 [mm]					
蒸気管	グラスウール	合成樹脂製 カバー1及び2	屋 内 露 出 (一般居室、廊下)	20	15	m	0.010	0.007	1式	取外し(撤去後再使用する)の場合は、 歩掛りに1.3を乗じた値とする。
					20		0.011	0.007		
					25		0.011	0.008		
				30	32		0.014	0.009		
					40		0.015	0.010		
					50		0.016	0.010		
				40	65		0.023	0.013		
					80		0.025	0.014		
					100		0.032	0.016		
					125		0.036	0.018		
					150		0.043	0.020		
					200		0.050	0.023		
					250		0.058	0.028		
					300		0.067	0.031		
		アルミガラス クロス	機械室、書庫、 倉庫	20	15	m	0.020	—	1式	
					20		0.022	—		
					25		0.023	—		
				30	32		0.026	—		
					40		0.029	—		
					50		0.032	—		
				40	65		0.038	—		
					80		0.041	—		
					100		0.053	—		
					125		0.061	—		
					150		0.071	—		
					200		0.090	—		
					250		0.107	—		
					300		0.129	—		
		アルミガラス 化粧原紙	機械室、書庫、 倉庫	20	15	m	0.014	—	1式	
					20		0.015	—		
					25		0.016	—		
				30	32		0.019	—		
					40		0.021	—		
					50		0.023	—		
				40	65		0.028	—		
					80		0.030	—		
					100		0.040	—		
					125		0.045	—		
					150		0.053	—		
					200		0.065	—		
					250		0.079	—		
					300		0.098	—		

(注) 1. 「その他」の率対象は、保温工及びダクト工とする。

配管保温撤去（グラスウール）（8/9）

区分	摘 要					単位	保温工 [人]	ダクト工 [人]	その他	備 考
	保温材質	外 装 材	施 工 箇 所	保温厚 [mm]	呼び径					
蒸気管	グラスウール	アルミガラスクロス	天井内、パイプ シャフト内及び空隙壁中	20	15	m	0.014	—	1式	取外し(撤去後再使用する)の場合は、 歩掛りに1.3を乗じた値とする。
					20		0.015	—		
					25		0.016	—		
				30	32		0.019	—		
					40		0.021	—		
					50		0.023	—		
				40	65		0.028	—		
					80		0.030	—		
					100		0.040	—		
					125		0.045	—		
					150		0.053	—		
					200		0.065	—		
					250		0.079	—		
					300		0.098	—		
		アルミガラスクロス化粧保温筒	天井内、パイプ シャフト内及び空隙壁中	20	15	m	0.010	—	1式	
					20		0.011	—		
					25		0.011	—		
				30	32		0.014	—		
					40		0.015	—		
					50		0.016	—		
				40	65		0.023	—		
					80		0.025	—		
					100		0.032	—		
					125		0.036	—		
					150		0.044	—		
					200		0.050	—		
					250		0.058	—		
					300		0.067	—		
		着色アルミガラスクロス	暗 渠 内 (ビット内を含む。)	20	15	m	0.017	—	1式	
					20		0.018	—		
					25		0.020	—		
				30	32		0.023	—		
					40		0.026	—		
					50		0.028	—		
				40	65		0.034	—		
					80		0.037	—		
					100		0.049	—		
					125		0.056	—		
					150		0.066	—		
					200		0.081	—		
					250		0.098	—		
					300		0.121	—		

(注) 1. 「その他」の率対象は、保温工とする。

配管保温撤去（グラスウール）（9/9）

摘 要						単位	保温工 [人]	ダクト工 [人]	その他	備 考
区 分	保 温 材 質	外 装 材	施 工 箇 所	保 温 厚 [mm]	呼び径					
蒸 気 管	グ ラ ス ウ ール	カラー亜鉛鉄板 又は 溶融アルミニウム 亜鉛鉄板	屋外露出（バルコニー、開放廊下を含む。）、浴室及び 厨房等の多湿箇所（厨房の天井内は含まない。）	20	15	m	0.012	0.022	1式	取外し(撤去後再使用する)の場合は、 歩掛りに1.3を乗じた値とする。
					20		0.013	0.023		
					25		0.014	0.025		
				30	32		0.017	0.030		
					40		0.018	0.032		
					50		0.020	0.034		
				40	65		0.024	0.043		
					80		0.026	0.046		
					100		0.035	0.052		
					125		0.040	0.059		
					150		0.047	0.065		
					200		0.057	0.080		
					250		0.070	0.092		
					300		0.086	0.104		
		ステンレス鋼板	屋外露出（バルコニー、開放廊下を含む。）、浴室及び 厨房等の多湿箇所（厨房の天井内は含まない。）	20	15	m	0.012	0.030	1式	
					20		0.013	0.031		
					25		0.014	0.034		
				30	32		0.017	0.041		
					40		0.018	0.043		
					50		0.020	0.047		
				40	65		0.024	0.059		
					80		0.026	0.062		
					100		0.035	0.071		
					125		0.040	0.080		
					150		0.047	0.088		
					200		0.057	0.109		
					250		0.070	0.126		
					300		0.086	0.143		

（注） 1. 「その他」の率対象は、保温工及びダクト工とする。

表M2-4-5

ダクト類保温撤去（1/2）										
		摘 要			単 位	保温工 (40K) [人]	保温工 (32K) [人]	そ の 他	備 考	
区 分	保 温 材 質	外 装 材	施 工 箇 所 等	保 温 厚 [mm]						
一般ダクト	長方形	ロックウール グラスウール	亜鉛鉄板 カラー亜鉛鉄板	屋内露出(一般居室、廊下)	50	㎡	0.170	—	1式	取外し(撤去後再使用する)の場合は、歩掛りに1.3を乗じた値とする。
			アルミガラスクロス	機械室、書庫、倉庫	25		0.047	—		
					50		0.040			
			アルミガラスクロス	屋内隠ぺい、ダクトシャフト内	25		0.045	—		
			ステンレス鋼板	屋外露出(バルコニー、開放廊下を含む。)、浴室及び厨房等の多湿箇所(厨房の天井内は含まない。)	50		0.289	—		
			亜鉛鉄板		50		0.175	—		
	スパイラル	ロックウール グラスウール	亜鉛鉄板 カラー亜鉛鉄板	屋内露出(一般居室、廊下)	50	㎡	0.137	0.136	1式	
			アルミガラスクロス	機械室、書庫、倉庫	25		0.044	0.044		
					50		0.048	0.047		
			アルミガラスクロス	屋内隠ぺい、ダクトシャフト内	25		0.042	0.041		
			ステンレス鋼板	屋外露出(バルコニー、開放廊下を含む。)、浴室及び厨房等の多湿箇所(厨房の天井内は含まない。)	50		0.225	0.224		
			亜鉛鉄板		50		0.144	0.143		

(注) 1. 保温工(32K)は、スパイラルダクトの保温密度が32Kの場合に適用する。

2. 「その他」の率対象は、保温工とする。

ダクト類保温撤去（2/2）

区 分		摘 要			単 位	保温工 (40K) [人]	保温工 (32K) [人]	そ の 他	備 考
		保 温 材 質	外 装 材	施 工 箇 所 等 保 温 厚 [mm]					
消音内貼	ロックウール グラスウール	銅きつ甲金網 アルミパンチングメタル	サ プ ラ イ チ ャ ン バ ー	50	㎡	0.077	—	1式	取外し(撤去後再使用する)の場合は、歩掛りに1.3を乗じた値とする。
				25		0.072	—		
		ガ ラ ス ク ロ ス	消 音 チ ャ ン バ ー 消 音 エ ル ボ	50		0.066	—		
				25		0.060	—		
排煙ダクト	長方形	ロックウール	アルミガラスクロス	屋 内 隠 ペ い	㎡	0.051	—	1式	
	円形	ロックウール	アルミガラスクロス	屋 内 隠 ペ い	㎡	0.046	—	1式	
排気筒		ロックウール	アルミガラスクロス	屋 内 隠 ペ い	㎡	0.066	—	1式	

（注） 1. 保温工(32K)は、スパイラルダクトの保温密度が32Kの場合に適用する。

2. 「その他」の率対象は、保温工とする。

表M2-4-6

長方形ダクト撤去

細 目	摘 要	単位	ダクト工[人]	そ の 他	備 考
	亜鉛鉄板板厚 [mm]				
長 方 形 ダ ク ト	0.5	㎡	0.066	1式	取外し(撤去後再使用する)の場合は、歩掛りに1.3を乗じた値とする。
	0.6		0.072		
	0.8		0.075		
	1.0		0.093		
	1.2		0.123		
	1.6		0.162		

(注) 1. 「その他」の率対象は、ダクト工とする。

表M2-4-7

スパイラルダクト（低圧ダクト、高圧1ダクト、高圧2ダクト）撤去

細 目	摘 要	単位	ダクト工[人]	そ の 他	備 考
	ダクト口径 [mm]				
スパイラルダクト (低圧ダクト、高圧1ダクト、 高圧2ダクト)	100	m	0.035	1式	取外し(撤去後再使用する)の場合は、歩掛りに1.3を乗じた値とする。
	125		0.035		
	150		0.040		
	175		0.047		
	200		0.052		
	225		0.057		
	250		0.060		
	275		0.066		
	300		0.075		
	350		0.086		
	400		0.101		
	450		0.118		
	500		0.130		
	550		0.153		
	600		0.156		
	650		0.173		
	700		0.182		
	750		0.196		
	800		0.208		
	850		0.216		
	900		0.231		
	950		0.239		
	1,000		0.261		

(注) 1. 「その他」の率対象は、ダクト工とする。

表M2-4-8

ダクト附属品撤去（1/2）

細 目	摘 要	単 位	ダクト工 [人]	そ の 他	備 考
吹 出 口 ユニバーサル形 (V H S 、 V S 、 V H 、 V)	0.04 m ² 以下	個	0.099	1式	取外し(撤去後再使用する)の場合は、歩 掛りに1.3を乗じた値とする。
	0.10 m ² 以下		0.114		
	0.20 m ² 以下		0.132		
	0.30 m ² 以下		0.162		
	0.40 m ² 以下		0.210		
吹 出 口 シーリングディフューザー (C2、CA、CD、E2、EA、ED)	直径 200 mm 以下	個	0.117	1式	
	250 ～ 350 mm		0.138		
	400 ～ 500 mm		0.165		
	550 mm 以上		0.189		
ノズル形吹出口		個	0.117	1式	
線 状 吹 出 口 (B L - S 、 B L - D)	長辺 1m 以下	個	0.102	1式	
	1m を超え、2m 以下		0.156		
	2m を超え、3m 以下		0.210		
吸 込 口 (GV、GVS)	0.1 m ² 以下	個	0.126	1式	
	0.5 m ² 以下		0.165		
	1.0 m ² 以下		0.240		
	1.6 m ² 以下		0.330		
	2.0 m ² 以下		0.390		
	2.4 m ² 以下		0.450		
排 煙 口 (手動操作装置を含む)	長辺 0.5 m 未満	組	0.180	1式	
	1.0 m 未満		0.240		
	1.0 m 以上		0.330		

(注) 1. 「その他」の率対象は、ダクト工とする。

ダクト附属品撤去（2/2）

細目	摘 要	単 位	ダクト工 [人]	そ の 他	備 考
風 量 調 節 ダ ン パ ー (V D) モ ー タ ー ダ ン パ ー (M D) 逆 流 防 止 ダ ン パ ー (C D)	0.1 m ² 以下	個	0.126	1式	取外し(撤去後再使用する)の場合は、歩 掛りに1.3を乗じた値とする。
	0.5 m ² 以下		0.150		
	1.0 m ² 以下		0.225		
	1.6 m ² 以下		0.300		
	2.0 m ² 以下		0.360		
	2.4 m ² 以下		0.420		
防 火 ダ ン パ ー (F D) 風 量 調 節 ・ 防 火 ダ ン パ ー (F V D) 防 煙 ダ ン パ ー (S D) 防 火 防 煙 ダ ン パ ー (S F D) ピ ス ト ン ダ ン パ ー (P D) 排 煙 ダ ン パ ー (S M D)	0.1 m ² 以下	個	0.135	1式	
	0.5 m ² 以下		0.165		
	1.0 m ² 以下		0.240		
	1.6 m ² 以下		0.330		
	2.0 m ² 以下		0.390		
	2.4 m ² 以下		0.450		
風 量 測 定 口		個	0.069	1式	
ベ ン ト キ ャ ッ プ		個	0.060	1式	
点 検 口 (ダ ク ト 用)	0.2 m ² 未満	か所	0.090	1式	
	0.2 m ² 以上		0.096		

（注）1. 「その他」の率対象は、ダクト工とする。

表M2-4-9

衛生器具撤去（1/2）

細 目	記 号	摘 要	単 位	配 管 工 [人]	そ の 他	備 考			
和 風 便 器		洗 浄 弁 式	組	0.402	1式	取外し(撤去後再使用する)の場合は、歩掛りに1.3を乗じた値とする。			
		タ ン ク 式		0.555					
大 便 器	C 1111 C 1111R C 1111S	高 座 面 形、洗 浄 弁 式	組	0.630	1式				
		高 座 面 形、タ ン ク 式		0.468					
	C 710 C 910 C 1200 C 1210 C 710R C 910R C 710S C 910S	洗 浄 弁 式		0.318					
							C 1200R C 1210R C 1200S C 1210S	タ ン ク 式	0.468
	小 便 器	U 510 U 511		洗 浄 弁 式 床 置 小 便 器				組	0.342
		U 520 U 521		洗 浄 弁 式 壁 掛 小 便 器			0.249		
		U 610		専 用 洗 浄 弁 式 床 置 小 便 器			0.342		
		U 620		専 用 洗 浄 弁 式 壁 掛 小 便 器			0.249		

（注） 1. 大便器の便座は普通便座とする。
 2. 「その他」の率対象は、配管工とする。

衛生器具撤去（2/2）

細 目	記 号	摘 要	単 位	配 管 工 [人]	そ の 他	備 考
洗 面 器	L 410 L 420 L 511	水 栓 1 個 付 付 水 栓 2 個	組	0.207	1式	取外し(撤去後再使用する)の場合は、歩掛りに1.3を乗じた値とする。
手 洗 器	L 710 L 730		組	0.090	1式	
洗 面 化 粧 台			組	0.174	1式	
洗 濯 機 パ ン		ト ラ ッ プ 付	組	0.144	1式	
掃 除 流 し	S 210 NS 210	バック付き掃除流し	組	0.330	1式	
飲 料 用 冷 水 器		立 形 冷 水 水 飲 器	組	0.207	1式	
化 粧 棚		陶 器 製	個	0.045	1式	
鏡			枚	0.069	1式	
身 障 者 用 鏡			枚	0.120	1式	
水 石 け ん 入 れ		壁 付 押 ボ タ ン 式	個	0.030	1式	
仕 切 板		小 便 器 用 、 陶 製	個	0.039	1式	
メデッシングキャビネット		露 出 形	個	0.039	1式	
洗 淨 弁		大便器用(洗淨弁のみ撤去の場合)	個	0.105	1式	
		小便器用(洗淨弁のみ撤去の場合)		0.048		
シャワーセット		固 定 式 シャ ワ ー 湯 水 混 合 栓、吐 水 口	組	0.300	1式	
小便器用節水装置		一 括 式	組	0.150	1式	
		個 別 式		0.048		

(注) 1. 「その他」の率対象は、配管工とする。